

構造設計特記仕様書

※1 構造設計図に記載された事項は本仕様書に優先して適用する。
※2 当仕様書に記載無き事項は、建築工事共通仕様書(令和4年版)による。

1. 建築概要・構造設計条件・地盤・地業工事

Table with 2 columns: 建築物の所在地 (静岡県熱海市福道町114-5) and 計算ルート. Includes sections for (1) 建物概要・構造設計条件 and (2) 地業工事.

2. 鉄筋コンクリート工事

Table for (1) コンクリート and (3) 鉄筋・継手. Includes design strength, quality strength, and management strength tables.

Table for (3) 鉄筋・継手. Details reinforcement types, diameters, and application locations.

3. 鉄骨工事

Table for (1) 鉄骨及びその他周辺材料. Lists steel plate, pipe, and other materials with specifications.

Table for (2) 地業工事. Details ground improvement work including support ground, direct foundation, and pile foundation.

Text describing concrete and reinforcement standards, including references to JIS A 5308 and JASS5.

Text describing reinforcement standards and construction methods, including references to JIS G 3112 and JASS5.

Text describing steel plate and reinforcement standards, including references to JIS G 3112 and JASS5.

Table for (3) 地質調査結果. Includes a reference to S-6, 36 figure.

Table for (2) 型枠. Details formwork types and specifications for slabs and columns.

Table for (4) 提出書類. Lists required documents for construction, such as concrete and reinforcement work plans.

Table for (2) 提出書類. Lists required documents for steelwork, such as steelwork construction plans.

Table for 4. 設備関係. Details equipment specifications and installation requirements.

Text describing formwork standards and construction methods, including references to JASS5 and JASS7.

Table for (5) 検査項目. Lists inspection items for reinforcement and concrete work.

Table for (3) 検査項目. Lists inspection items for steelwork, such as steelwork inspection plans.

Table for 5. その他. Includes other notes and requirements.

Text describing reinforcement standards and construction methods, including references to JASS5 and JASS7.

Text describing reinforcement standards and construction methods, including references to JASS5 and JASS7.

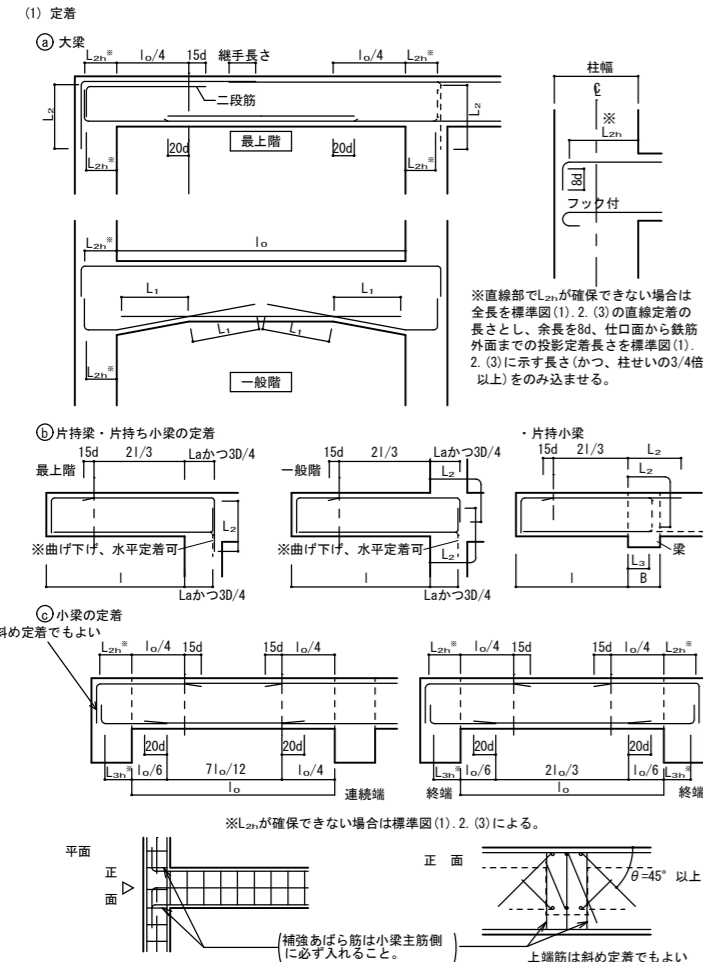
Table for (4) 接合部の検査. Details inspection methods for joints, including ultrasonic and visual inspections.

Project information block including company name (株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所), project name (静岡県熱海市福道町 熱海市 福道町 地内), and drawing title (構造設計特記仕様書).

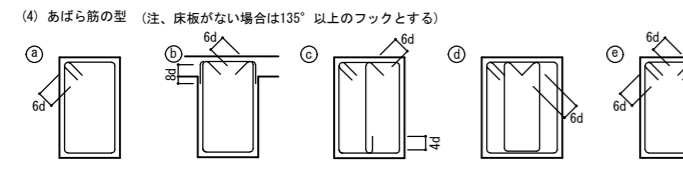
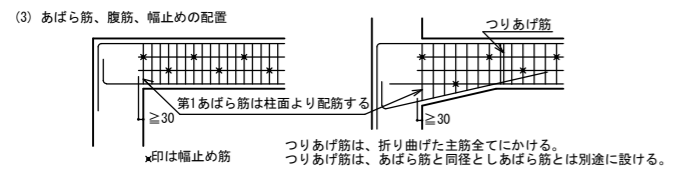
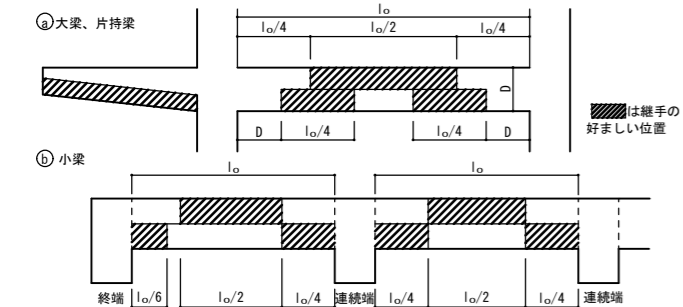


# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

## 6. 大梁、小梁、片持梁 (大梁主筋定着およびカットオフ位置は設計図書の特記による。特記のない場合は下図による。)



## (2) 大梁、片持梁、小梁主筋の継手



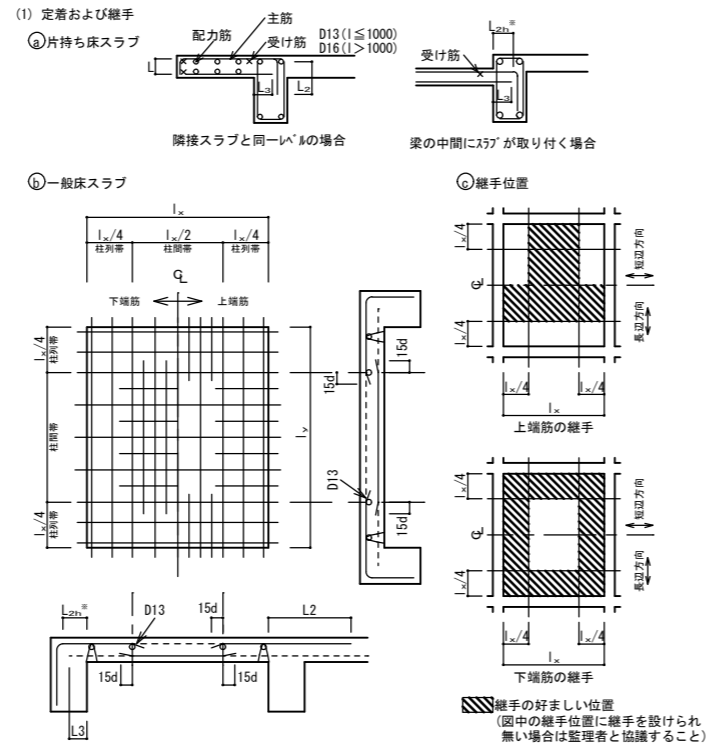
(イ) 原則として ① のフック先曲げとする。 両側床版付(T型)梁で ② とすることができる。片側床版付(L型)梁は床版側は90°フックで可とする。

(ロ) フックの位置は ① にあつては交互とする。

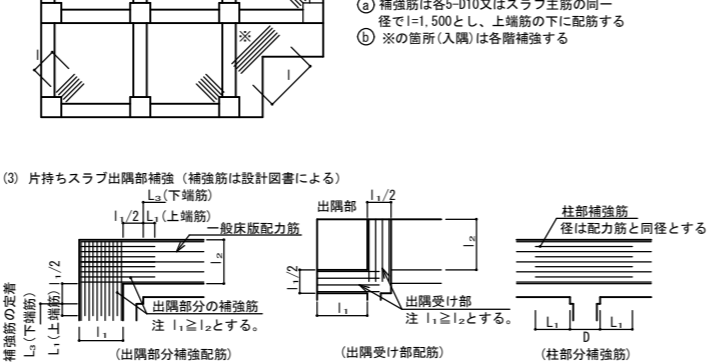
## (5) 幅止め筋の本数、加工

腹筋	D < 600 不要 600 ≤ D < 900 2-D10 1段 900 ≤ D < 1200 4-D10 2段 1200 ≤ D < 1500 6-D10 3段 1500 ≤ D D10@300以内
幅止め筋	D10@1000位内で割り付ける

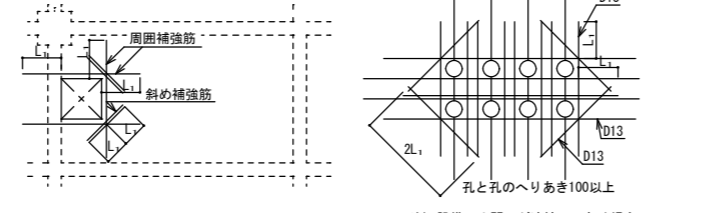
## 7. 床版



## (3) 片持ちスラブ出隅部補強 (補強筋は設計図書による)



## (4) 床版開口部の補強 (開口の径700程度の場合)

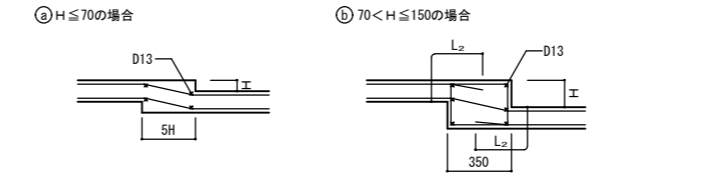


① 周囲補強筋は、2-D13かつ切筋鉄筋と同種・同径とし切筋鉄筋本数の1/2とする。

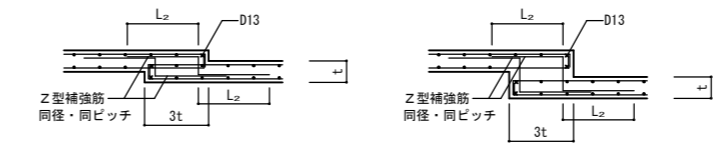
② 斜め補強筋は、2-D13として上端筋の下に入れる。

注) 設備の小開口が連続してあく場合は、縦、横、斜補強筋とは別に開口によって切られる鉄筋と同じ鉄筋を開口をさけて補強する。

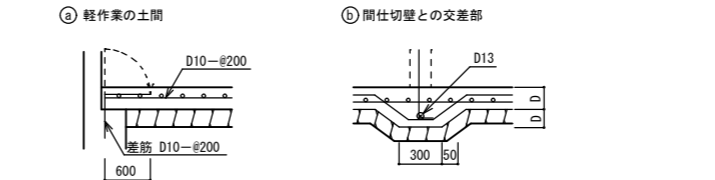
## (5) 床版差



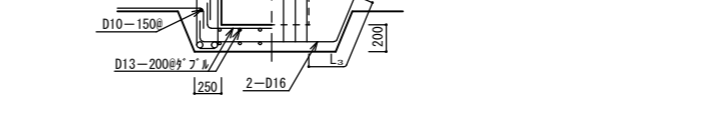
## (6) 段差スラブ毎に配筋し一体とする場合



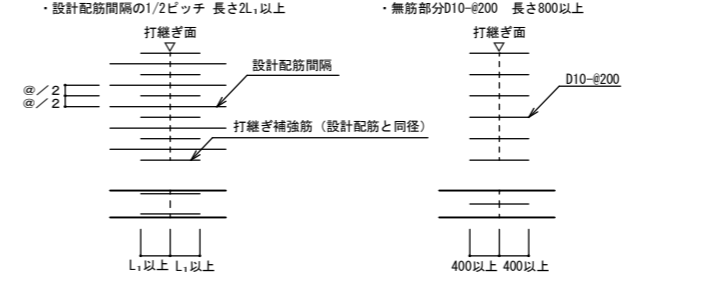
## (7) 土間コンクリート



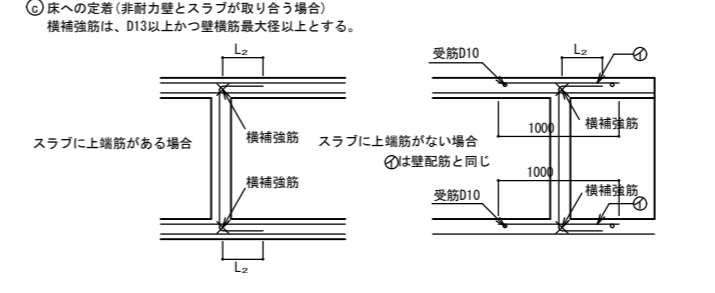
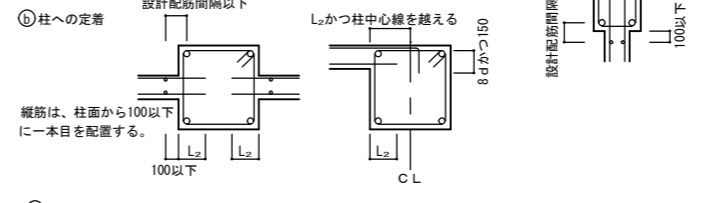
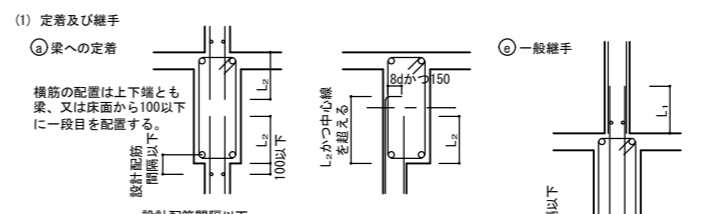
## (8) 釜場



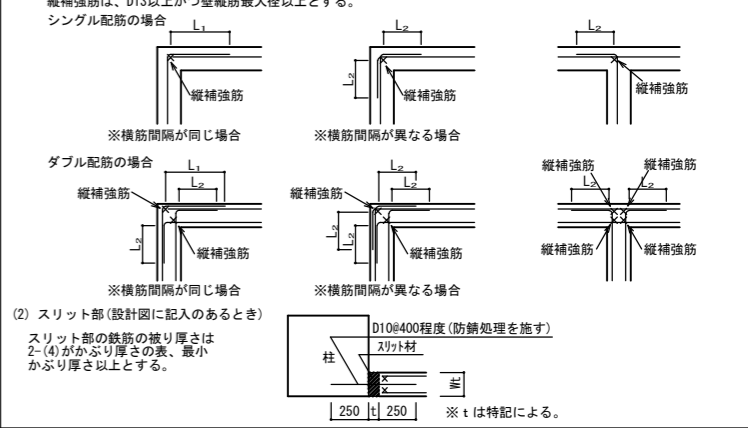
## (9) 打継ぎ補強 (ダメ穴打継面について)



## 8. 壁



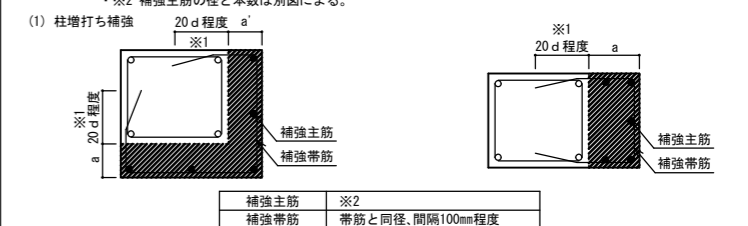
## (10) 壁と壁 (平面図)



## 9. 柱、梁増打コンクリート補強

共通事項

- ハッチ部分は増打コンクリートを示す。
- 増打するときは事前に設計者、及び工事監理者と打ち合わせのこと。
- 増打し幅a、a'が70mm以上かつ200mm以下の場合に適用する。又、70mm未満の場合は補強筋不要とし、200mmを越える場合は別図による。
- 柱・梁・耐力壁・スラブの鉄筋の定着長さは、増し打ち部分を除いた柱梁の躯体内で確保する。
- ※1 補強筋の定着長さは工事監理者に確認する事。
- ※2 補強主筋の径と本数は別図による。



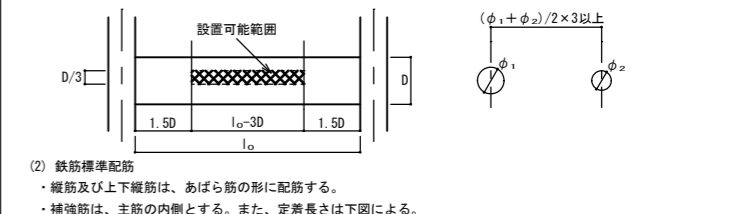
補強主筋	※2	補強主筋	※2
補強あばら筋	梁あばら筋と同径・間隔200mm以下	補強あばら筋	※2
補強腹筋	梁腹筋と同径同段数	補強腹筋	梁あばら筋と同径・間隔200mm以下

・梁下端増打コンクリートの場合も上端補強と同様とする。

## 10. 梁貫通孔補強

(1) 設置可能範囲

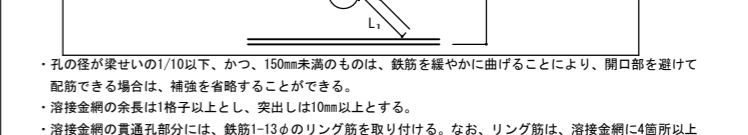
- 孔の径は、梁せいの1/3以下とし、孔が円形でない場合はこの外径円とする。
- 孔の上下方向の位置は梁せい中心付近とし、梁中央部下端は梁下端よりD/3の範囲には設けてはならない。
- 孔は、柱面から原則として、1.5D (Dは梁せい) 以上離す。ただし、基礎梁及び壁付帯梁は除く。
- 孔が並列する場合の中心間隔は、孔の径の平均値の3倍以上とする。



## (2) 鉄筋標準配筋

・縦筋及び上下縦筋は、あばら筋の形に配筋する。

・補強筋は、主筋の内側とする。また、定着長さは下図による。



・孔の径が梁せいの1/10以下、かつ、150mm未満のものは、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。

・溶接金網の余長は1格子以上とし、突出は10mm以上とする。

・溶接金網の貫通孔部分には、鉄筋1-13φのリング筋を取り付ける。なお、リング筋は、溶接金網に4箇所以上溶接する。

・溶接金網の割付始点は、横筋ではあばら筋の下側とし、縦筋では貫通孔の中心とする。

(3) 既製品(使用する場合は、設計者又は工事監理者と打合せのこと)

(既製品の適用範囲を準拠し、承認を得ること)

リング型  バイブ型  金網型  プレート型

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	栄宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S1: - (建築) (A3) S1: - 図面番号 S-03
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

# プレストレストコンクリート工事仕様書

1-1 適用範囲 本仕様書は本工事の内、場所打ちプレストレストコンクリート(以下、PCという)工事に適用する。ただし、アンボンド工法には適用しない。

1-2 準拠図書 本工事は下記基準に準拠する。

- 1) 建築基準法、同法施行令80条の2の規定に基づく昭和58年建設省告示第1320号
- 2) 『公共建築工事標準仕様書(建築工事編)』令和7年版 国土交通大臣官房官庁営繕部
- 3) 『プレストレストコンクリート造技術基準解説及び設計・計算例』2009年 国土交通省国土技術政策総合研究所、建築研究所
- 4) 『プレストレストコンクリート設計施工標準・同解説』2022年 日本建築学会
- 5) 『プレストレスト鉄筋コンクリート(Ⅲ種PC)構造設計・施工指針・同解説』2003年 日本建築学会
- 6) 『建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事』(以下、JASS5 という) 2022年 日本建築学会

1-3 施工要領書および施工図 本工事に先立ち、本仕様書および設計図に基づき施工要領書(施工順序・方法・工法・材料・型枠・配筋・配線・コンクリート打設・緊張・PCグラウト等について詳述)および、PCケーブル配線等の施工図を作成し、施工計画書に反映した上で、工事監理者の承諾を得る。

1-4 工事報告書 PC工事完了後、速やかに工事記録を整理し、工事監理者に報告する。

2-1 セメント セメントは、普通ポルトランドセメントまたは早強ポルトランドセメント(JIS R 5210 規格品)を用いることを原則とする。

2-2 骨材 1) 骨材は JASS5 による。  
2) 骨材は、PC鋼材またはシースの間を容易に通すものを用いる。

2-3 練混ぜ水 練混ぜ水は JASS5 による。

2-4 混和材料 1) 混和材料は JASS5 による。  
2) 混和材料は、PC鋼材を腐食させたり、PC鋼材の付着性能を低下させるようなものを用いない。

2-5 鉄筋 1) 鉄筋は特記および設計図による。  
2) 特記および設計図に指示がない場合は JIS G 3112 規格品とする。

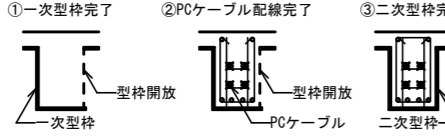
2-6 PC鋼材および定着具 1) PC鋼材は JIS G 3536 (PC鋼線及びPC鋼より線)、JIS G 3109 (PC鋼棒)、JIS G 3137 (細径異形PC鋼棒) に適合するもの、またはこれらと同等以上の品質を有するものとする。  
2) PC鋼材は有害なきずや変形および過度のさびなどがなく、表面に油やその他の有害なものが付着してはならない。  
3) 定着具および接続具はその外観・形状を検査し、強度に影響するようなきずのあるものは用いない。

2-7 シース 1) シースは JASS5 による。  
2) シースは、コンクリートの打込みによる変形に耐えられるものとする。また、セメントペーストの漏れがないよう水密性を持つものとする。

2-8 PCグラウト 1) PCグラウトの種類はノンブリーディング型とする。  
2) PCグラウトに用いる材料は、塩化物イオン含有量が少ないものを選ぶ。

3-1 型枠工事 場所打ちPC工事では、PC鋼材の配置、緊張、PCグラウトの注入等、通常のRC造にはない作業工程があり、以下の事項に注意する。

- 1) プレストレスの導入によって生じる、部材の弾性縮みおよびそりを拘束しない型枠支保工とする。
- 2) PC造部分の型枠組立の際は、PC鋼材の配置作業を考慮し、必要に応じて、下図のように、梁型枠の片側を開放するなどの処置を講じる。  
①一次型枠完了 ②PCケーブル配線完了 ③二次型枠完了



- 3) セパレーターの位置はシースに当たらないよう事前に検討する。
- 4) 型枠の取り外しおよびサポートの盛替えは、特記または工事監理者の指示による。ただし、プレストレスを与える梁および床スラブの型枠のサポートは、その部材へのプレストレス導入が完了するまで取り外しおよび盛替えを行わない。
- 5) 原則としてPC梁を多層階に用いた建物では、上階梁コンクリートの打設荷重を、下階二層のプレストレス導入が完了した梁に分散して支持させる必要がある(4-3参照)。そのため、当該梁のサポートの盛替えは工事監理者と協議の上で行う。
- 6) 定着具が取付けられる型枠は強固なものとする。

3-2 鉄筋工事 1) 鉄筋の加工、組立ては JASS5 による。  
2) 鉄筋の組立てはPC鋼材の配置作業を考慮して行う。  
3) 柱頭部分あるいはRC梁がPC梁と直交する部分等は、定着具・PC鋼材・柱梁主筋等が複雑に絡みあうので、事前に十分な検討を行う。  
4) 鉄筋のガス圧接、仮設材切断等で発生する火花をシースおよびPC鋼材に

3-3 PC鋼材の配置

直接当ててはならない。

- 5) 鉄筋等を電気溶接する場合は完全なアースをとり、電気溶接の悪影響がPC鋼材に及ばないようにしなければならない。
- 1) PC鋼材の配置は、設計図に基づき工事監理者の承諾を受けた施工図により行い、コンクリート打込みの際にPC鋼材が移動しないように固定する。
- 2) PC鋼材の加工、組立てを行う場合、加熱や溶接を行ってはならない。
- 3) 設計図に指示がない場合、並行する鉄筋とシースとのあきは20mm以上、粗骨材最大寸法の1.25倍以上、かつ、鉄筋直径以上とする。ただし、コンクリートを十分締固められ、付着応力に問題がない場合は、工事監理者と協議の上、接触して配置してもよい。
- 4) 設計図に指示がない場合、シース相互のあきは30mm以上かつ粗骨材最大寸法の1.25倍以上とする。ただし、コンクリートを十分締固められる場合は、工事監理者と協議の上、接触して配置してもよい。
- 5) PC鋼材の配置の許容差は、以下の値を標準とする。

部材の最小寸法	許容差
200mm未満の部位	± 7mm
200mm以上600mm未満の部位	± 10mm
600mm以上の部位	± 15mm

3-4 コンクリート工事

- 6) PC鋼材の保持点間隔は1.2m以下を標準とする。
- 7) 作業中のシースの破損等は粘着性テープ(ビニールテープ等)により修復する。
- 8) シースの接続はジョイントシースあるいはスリーブによって行い、接続部の防水には粘着性テープ(ビニールテープ等)を用いる。
- 9) 定着具背面のコンクリートには、プレストレスの伝達を良くし、その部分の圧壊と引張亀裂を防ぐ目的で、スパイラル筋あるいは補強グリッド筋を配置する。
- 10) PCグラウトを完全に充填するために、残留空気が生じやすい定着具付近や、シースの頂部付近に、PCグラウト用の注入口・排気口・排出口を設け、コンクリート打込み時に、シースとグラウトホースの接続部が損傷しないようにする。
- 11) PC鋼材の余長部は、コンクリートあるいはゴミで汚れないようにホースや布等で保護する。
- 12) PC鋼材の配置完了後、コンクリート打設前に工事監理者の検査を受ける。
- 13) 他工事で電気溶接を使用する場合、完全なアースをとり、PC鋼材に通電しないよう処置しなければならない。

1) PC造部分のコンクリート強度は特記による。  
2) プレストレス導入時強度確認用の、供試体の採取および養生は下記による。(構造躯体コンクリート強度確認用とは別に採取すること。)

養生	材齢	7日	緊張日	緊張予備	合計
現場水中養生 または 現場封かん養生		—	3	3	6個

3-5 プレストレスの導入

- 3) 柱・壁等RC造部分とPC造部分とのコンクリート強度が異なる場合(PC梁下で打継ぎ等)は、緊張日にはRC造部分の圧縮強度も確認する。
- 4) コンクリートの打込み
  - a. コンクリートの締固めは振動機で行う。たたき・つつきは補助とする。
  - b. コンクリート打込みの際、PC鋼材・定着具・鉄筋および型枠を移動したり、損傷させはならない。
  - c. シースには直接振動機を当ててはならない。
  - d. 定着具背面のコンクリートは、特に入念に締固めを行う。
  - e. コンクリートの打継ぎは、原則としてPC造部分では行わない。やむを得ず打継ぐ場合は工事監理者と協議の上決定する。
- 5) コンクリートの養生
  - a. コンクリート打込み後急速な乾燥のおそれがある場合には、散水その他の方法でコンクリート表面を湿潤に保つ。
  - b. コンクリート打込み後、初期凍害を受けるおそれがある場合には、適切な初期養生を行う。

3-6 PC鋼材の切断および端部処理

か、各工法のマニュアルに記載された値を用いてよい。

緊張材の種類	見掛けのヤング係数 kN/mm <sup>2</sup>
PC鋼より線束	190
PC鋼より線	190
PC鋼棒	200

- 8) PC鋼材に与える緊張力は、荷重計の示度およびPC鋼材の伸びを測定して確認する。測定した示度と伸び量が、それぞれ緊張計算で定めた管理範囲に収まるように管理する。
- 9) 緊張記録はプレストレス導入の資料となるので、作業後速やかに工事監理者に提出する。
- 10) プレストレス導入時のコンクリート圧縮強度は特記による。
- 1) 緊張後のアンカーヘッド(PC鋼棒の場合はナット)外側における、PC鋼材の切断方法および余長は以下とする。

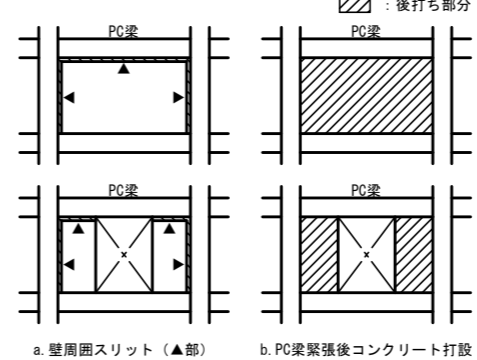
切断の方法	余長
ガス切断	50mm以上かつ公称直径の1.5倍以上
機械的切断	30mm以上かつ公称直径の1.5倍以上

3-7 PCグラウト

- 2) PC鋼材を切断した後、定着具の防錆とPCグラウトの漏れ防止を兼ね、コンクリートまたは無収縮モルタルで定着具と部材端部を被覆し保護する。定着具の鋼管スリーブや錆物スリーブ、グラウトキャップ内に関しては、PCグラウトで充填してもよい。
- 1) PCグラウトの施工にあたっては、『PCグラウト施工マニュアル・建築編2013年』(プレストレスト・コンクリート建設業協会)を参照してよい。
- 2) PCグラウトの品質
  - a. 水セメント比は混和剤の種類により異なるが45%以下を標準とし、充填に必要な流動性が得られる範囲内でできるだけ少なくする。
  - b. PCグラウトの品質確保のため、作業日毎に流動性試験・単位容積質量測定試験・塩化物イオン量測定試験・圧縮強度試験を行う。
  - c. 流動性試験はJP漏斗を用いて行う。最適な落下時間は混和剤の種類により異なるため、事前に試験を行わない場合は各メーカーの標準値による。
  - d. PCグラウトの塩化物量は、特記なき限り、普通ポルトランドセメントを使用する場合、塩化物イオン量としてセメント質量の0.08%以下とする。その他のセメントおよびブレミックスタイプの製品を使用する場合、PCグラウト中の塩化物イオン量として0.30kg/m<sup>3</sup>以下とする。
  - e. PCグラウトの28日圧縮強度は30N/mm<sup>2</sup>以上とする。
- 3) PCグラウトの注入
  - a. PCグラウト注入前にシース内に空気を送り込み、閉塞していないことを確認する。
  - b. PCグラウトの練混ぜ方法は、使用する混和剤の規定による。
  - c. PCグラウトの注入は練混ぜ後迅速に、かつ排出口からPCグラウトが排出されるまで連続して行う。
  - d. PCグラウトの注入作業中は、圧力が異常に高圧にならないことを確かめながら注入する。
  - e. 注入途中で作業を一時中断することは、空隙や閉塞等を生じる原因となるので、原則行ってはならない。

4-1 壁の取扱い

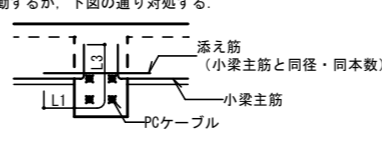
PC梁構内あるいは、PC梁に近接して平行な耐震壁や雑壁がある場合は、PC梁に所定の軸方向圧縮力が導入されるよう、以下のような配慮を施す。



- a. 壁周囲スリット(▲部)
- b. PC梁緊張後コンクリート打設

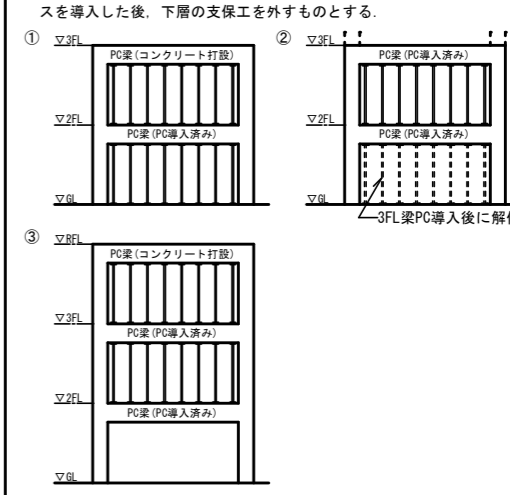
4-2 小梁下端部との取合い

PCケーブルと小梁下端筋が干渉する場合は、工事監理者の承諾を得て、小梁位置を移動するか、下図の通り対処する。



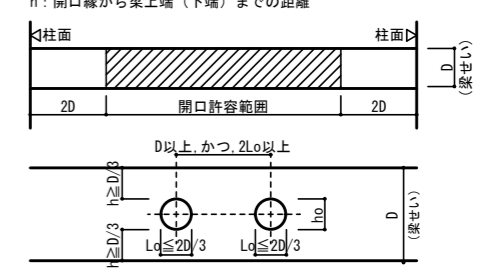
4-3 PC梁支保工の存置期間

- 1) 多層建築物の場合は、原則として下図の通り、上部二層分のプレストレスを導入した後、下層の支保工を外すものとする。



4-4 梁貫通孔の補強要領

- 2) PC梁上部の耐震壁を、PC梁のプレストレス導入後に施工する場合は、耐震壁のコンクリート強度発現後に、PC梁下の支保工を外すこととする。
- 1) 設計図に記載がない場合、PC梁の開口の許容範囲は原則として、下図の通りとする。ただし、 $h \geq D/3$  かつ  $L_0 \leq D/5$ ,  $h_0 \leq D/5$  の条件を満たす開口はこの限りではない。  
 $h$ : 開口高さ  $L_0$ : 開口長さ  
 $h$ : 開口縁から梁上端(下端)までの距離



- 2) 開口部におけるシースのかぶり厚さは、50mm以上とする。
- 3) 開口部は、PC規準または各補強金物工法(ダイアレンPC工法同等品)の規定に準じて、断面検定および補強筋量の算定を行い、工事監理者の承諾を得る。
- 4) 孔の径がD/10以下、かつ、150mm未満のものは、鉄筋を緩やかに曲げて開口部を避けて配筋できる場合は、断面検定と補強を省略してよい。

5-1 コンクリート強度

1) 設計基準強度	27 N/mm <sup>2</sup>
2) プレストレス導入時強度	27 N/mm <sup>2</sup>

5-2 PC導入方式および定着工法

ポストテンション方式  
VSL工法 とする

5-3 PC鋼材の仕様

No.	種類	断面積 (mm <sup>2</sup> )	引張荷重 (kN/c)	降伏荷重 (kN/c)	許容引張荷重 (kN/c)	導入時定着完了時 (kN/c)	初緊張力 (kN/c)
(1)	PC鋼より線 7S12.7mm (SNPR7BL)	691.0	1281	1092	928	874	

注: 初緊張力に対し、ジャッキ内ロス等を別途考慮して、施工時の作業緊張力を求め、緊張計算書に記載する。

5-4 緊張順序

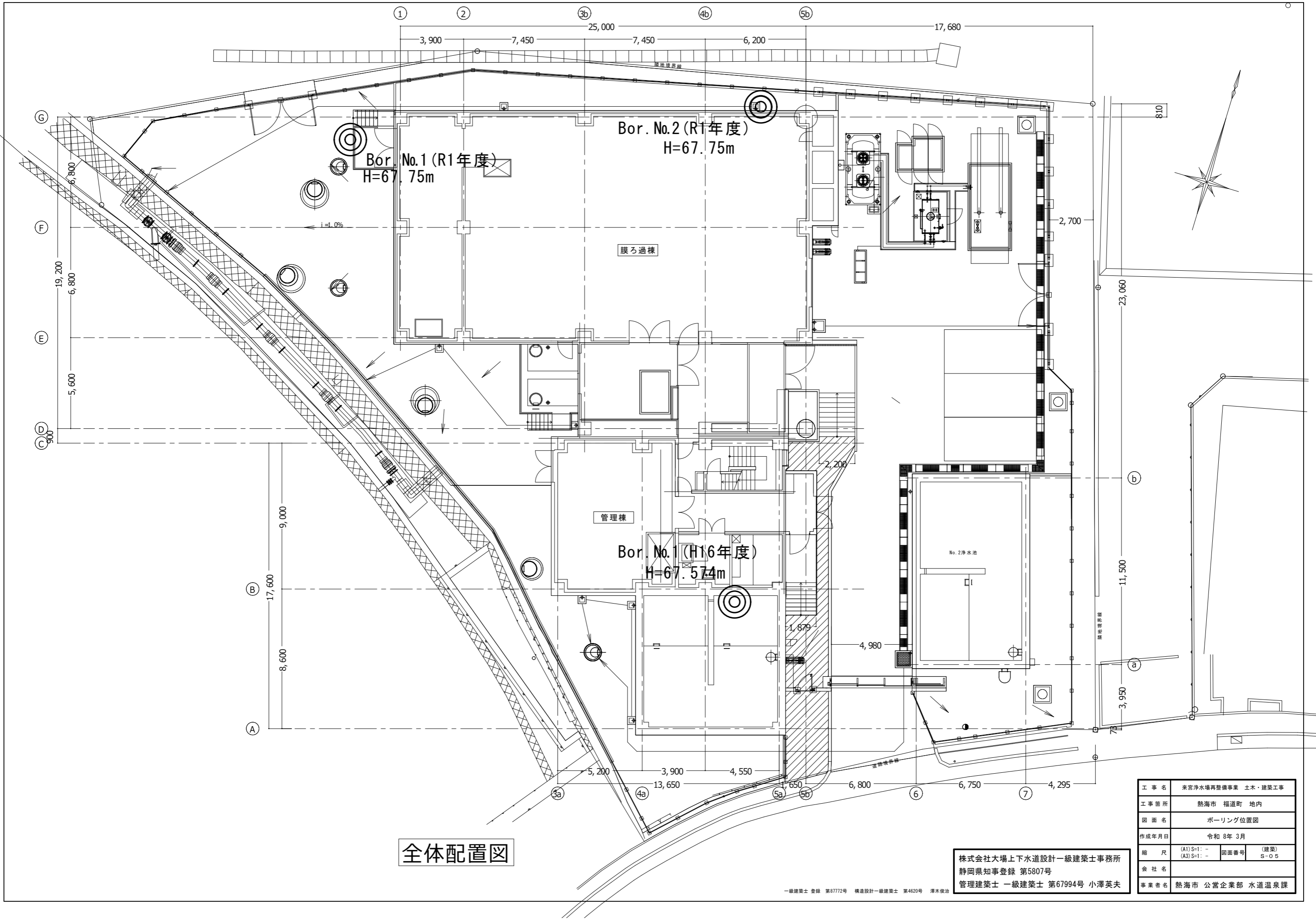
原則として、プレストレスの導入は、各梁について局部的に緊張を完了してしまうことなく、構造全体にわたり平均的に進めること。

5-5 施工業者

業者名 ピーエス・コンストラクション(株)  
オリエンタル白石(株) (株) 棟研の内、1社とする。

工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	プレストレストコンクリート工事仕様書
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S=1: - (A3) S=1: - 図面番号 (建築) S-0.4
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



全体配置図

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

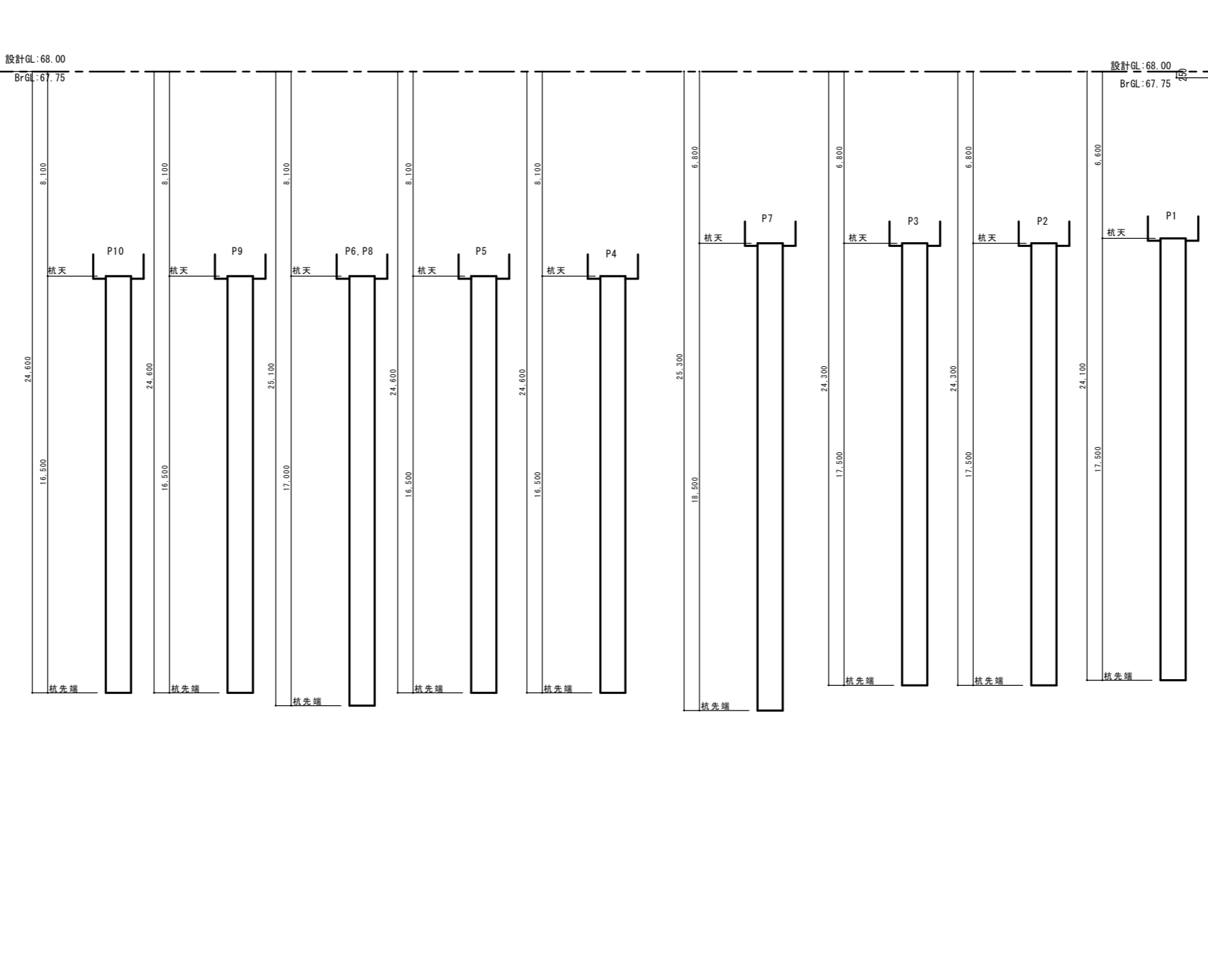
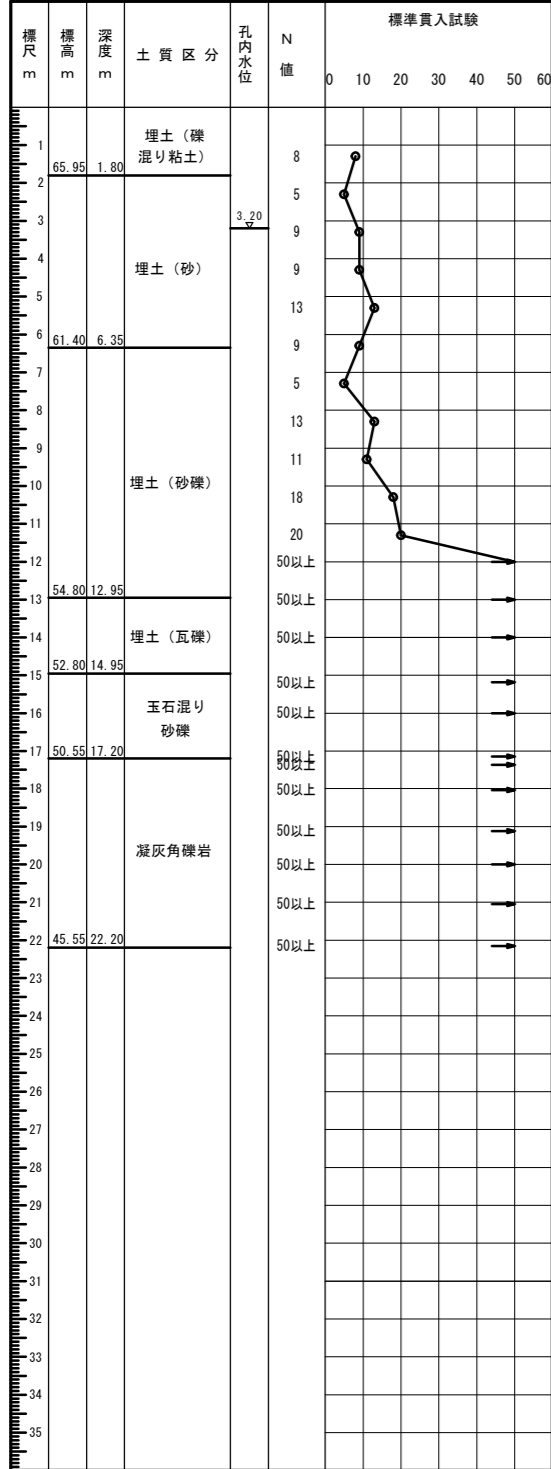
工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	ボーリング位置図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S-1: -	図面番号	(建築) S-05
会社名	(A3) S-1: -		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

調査位置：静岡県熱海市福道町地内

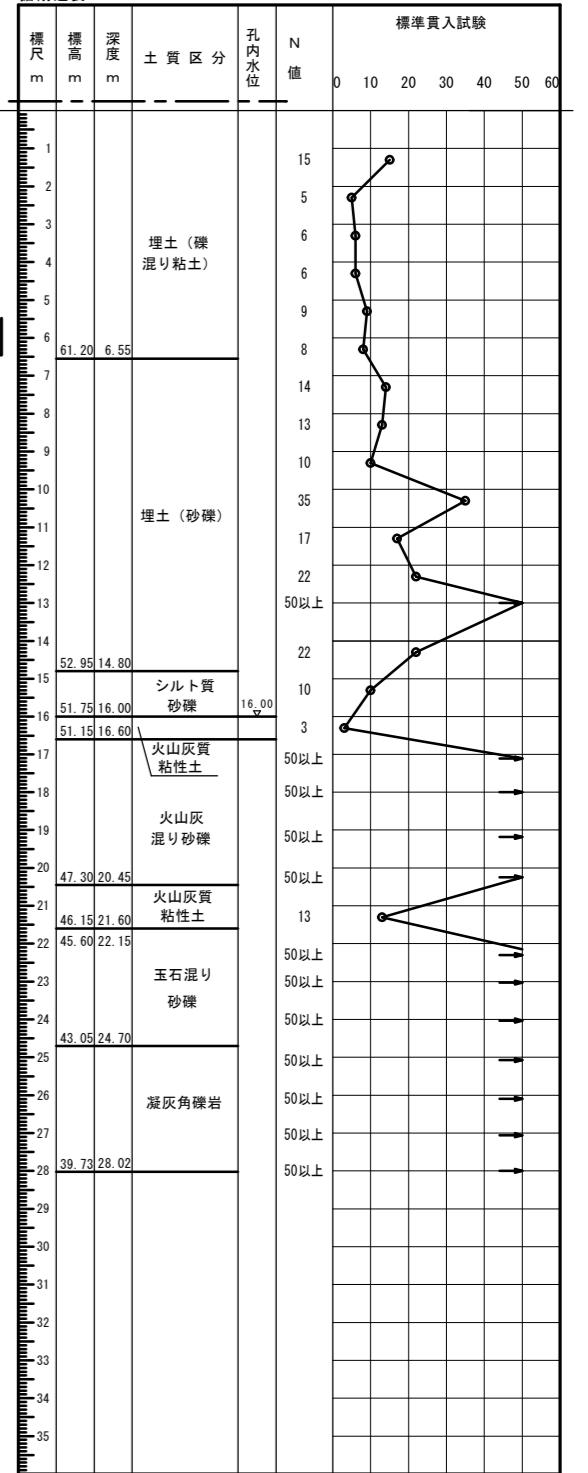
参考

ボーリング名：R1-No.1  
 調査期間：令和元年12月 2日～令和元年12月 6日  
 孔口標高：H=67.75m  
 掘削進長：22.20m



採用

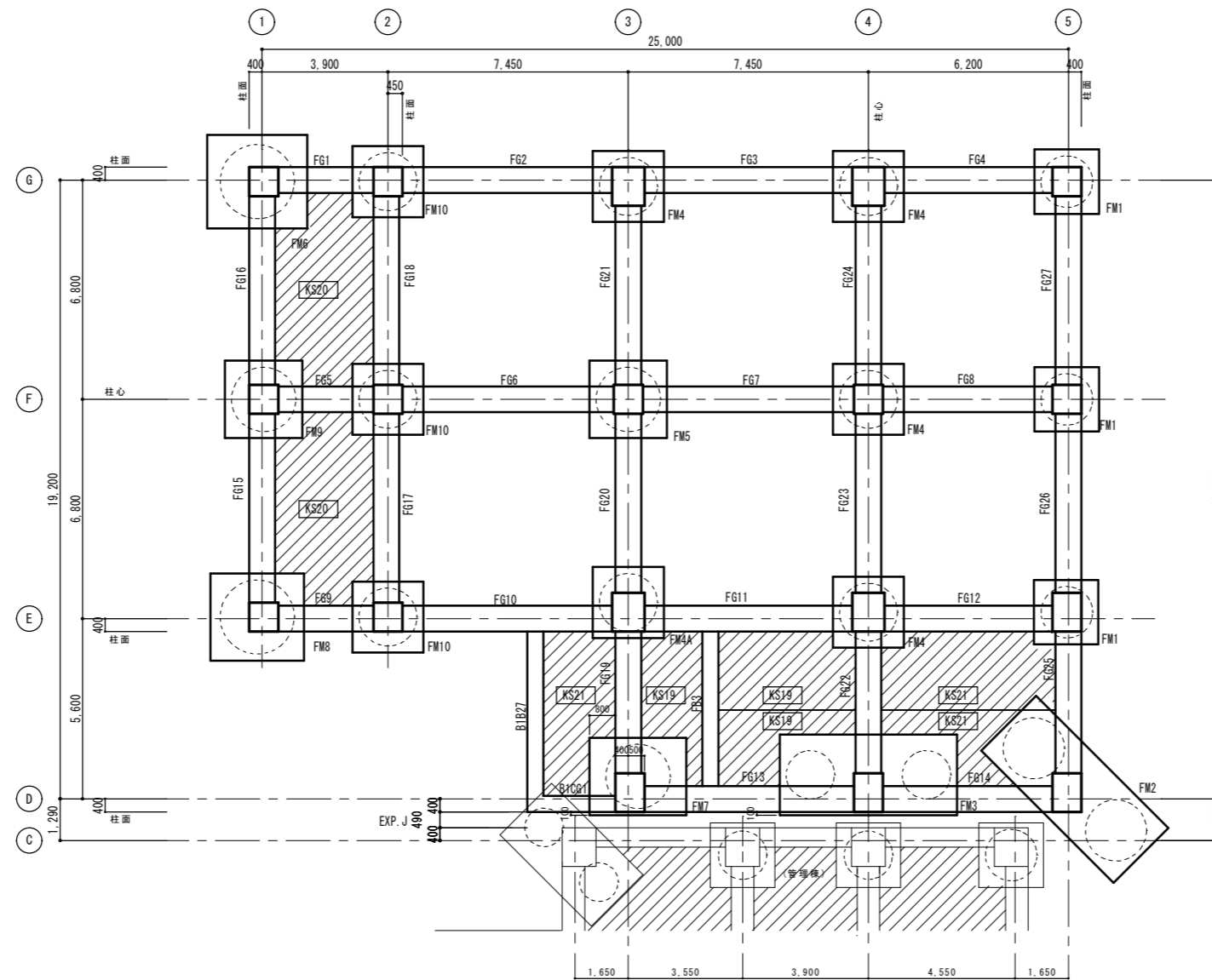
ボーリング名：R1-No.2  
 調査期間：令和元年12月 7日～令和元年12月14日  
 孔口標高：H=67.75m  
 掘削進長：28.02m



工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過機 ボーリング柱状図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1: -	図面番号	(建築) S-O 6
会社名	株式会社		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



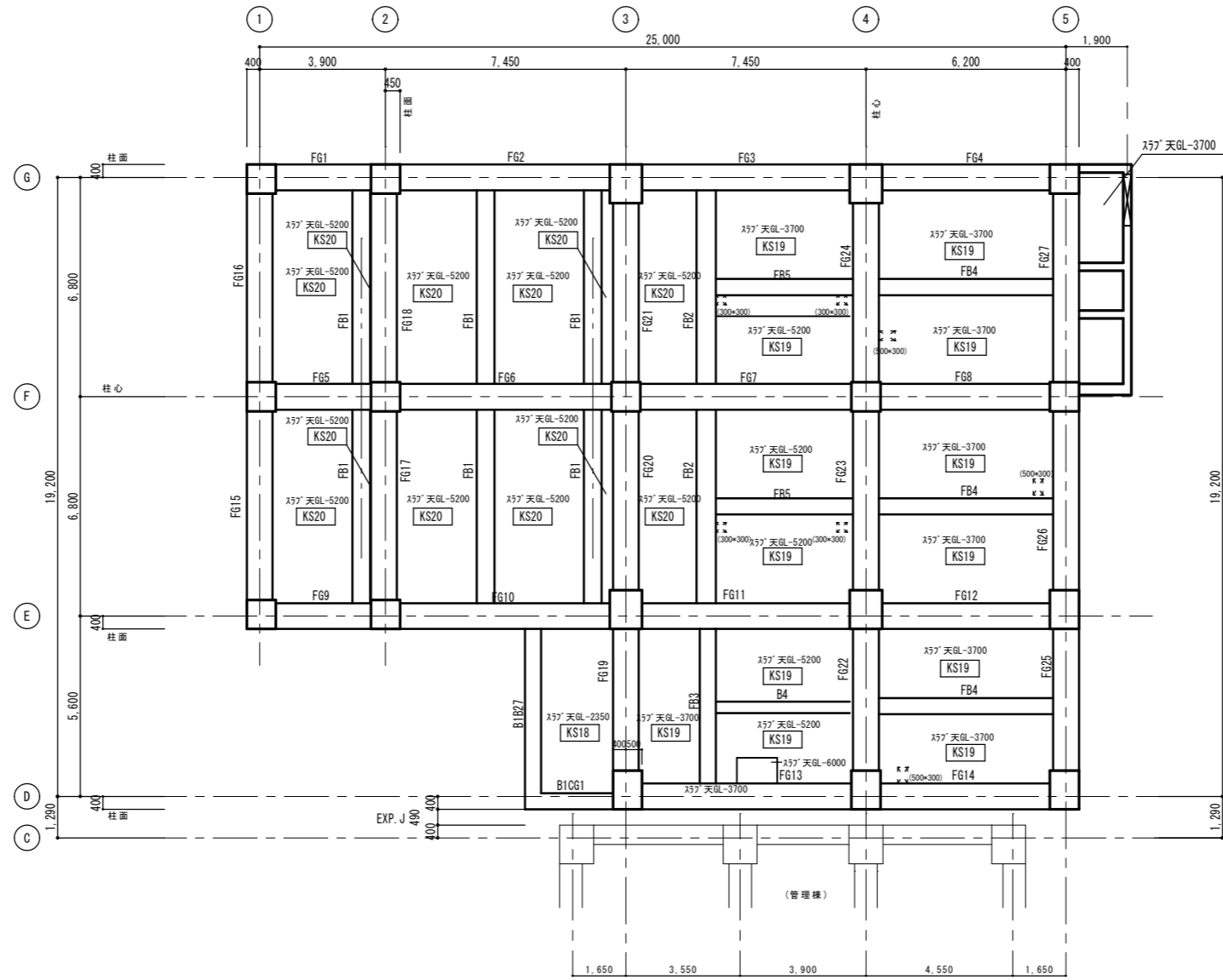


膜ろ過棟 基礎・地中梁・耐圧版伏図 S=1:100

- ・斜線部は耐圧版 t=300 を示す
- ・地階床と耐圧版間は埋戻し土とする。γ=18kN/m<sup>3</sup>

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 基礎・地中梁・耐圧版伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:100 (A3)S=1:200	図面番号	(建築) S-08
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

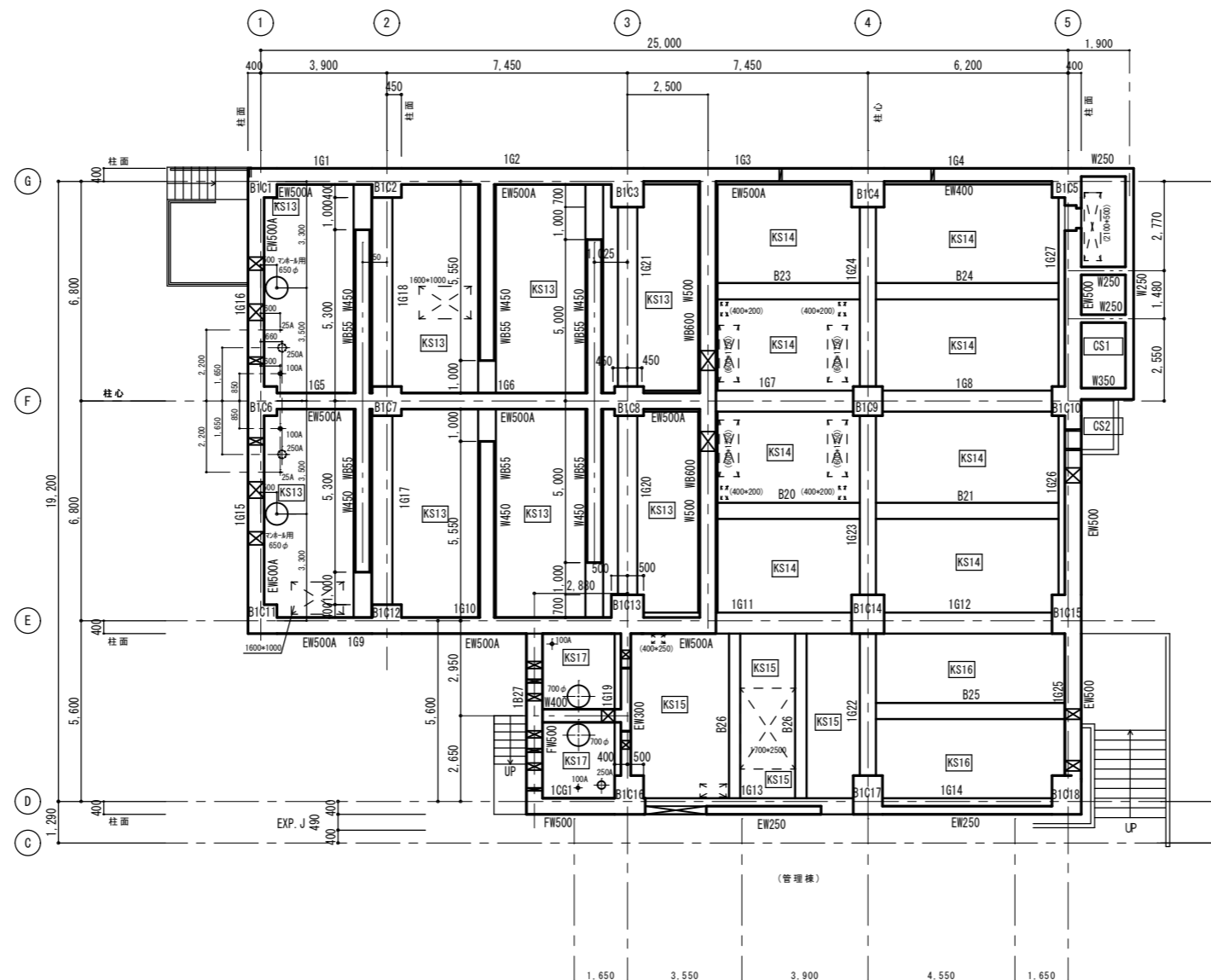
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



膜ろ過棟 地階床伏図 S=1:100  
(見上げ図)

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 地階床伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-09
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

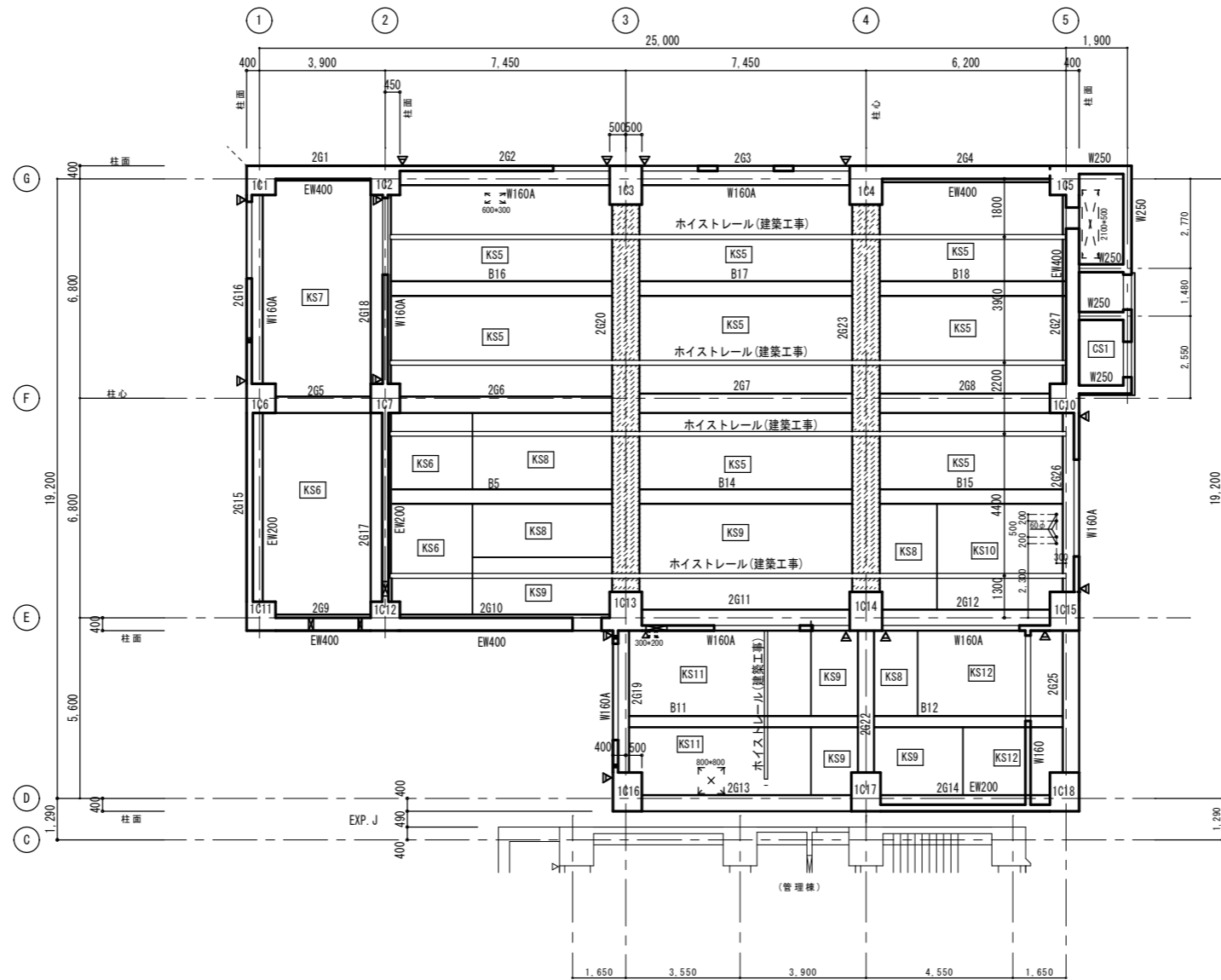
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



膜ろ過棟 地階柱壁1階梁床伏図 S=1:100  
(見上付図)

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 地階柱壁1階梁床伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:100 (A3)S=1:200	図面番号	(建築) S-10
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



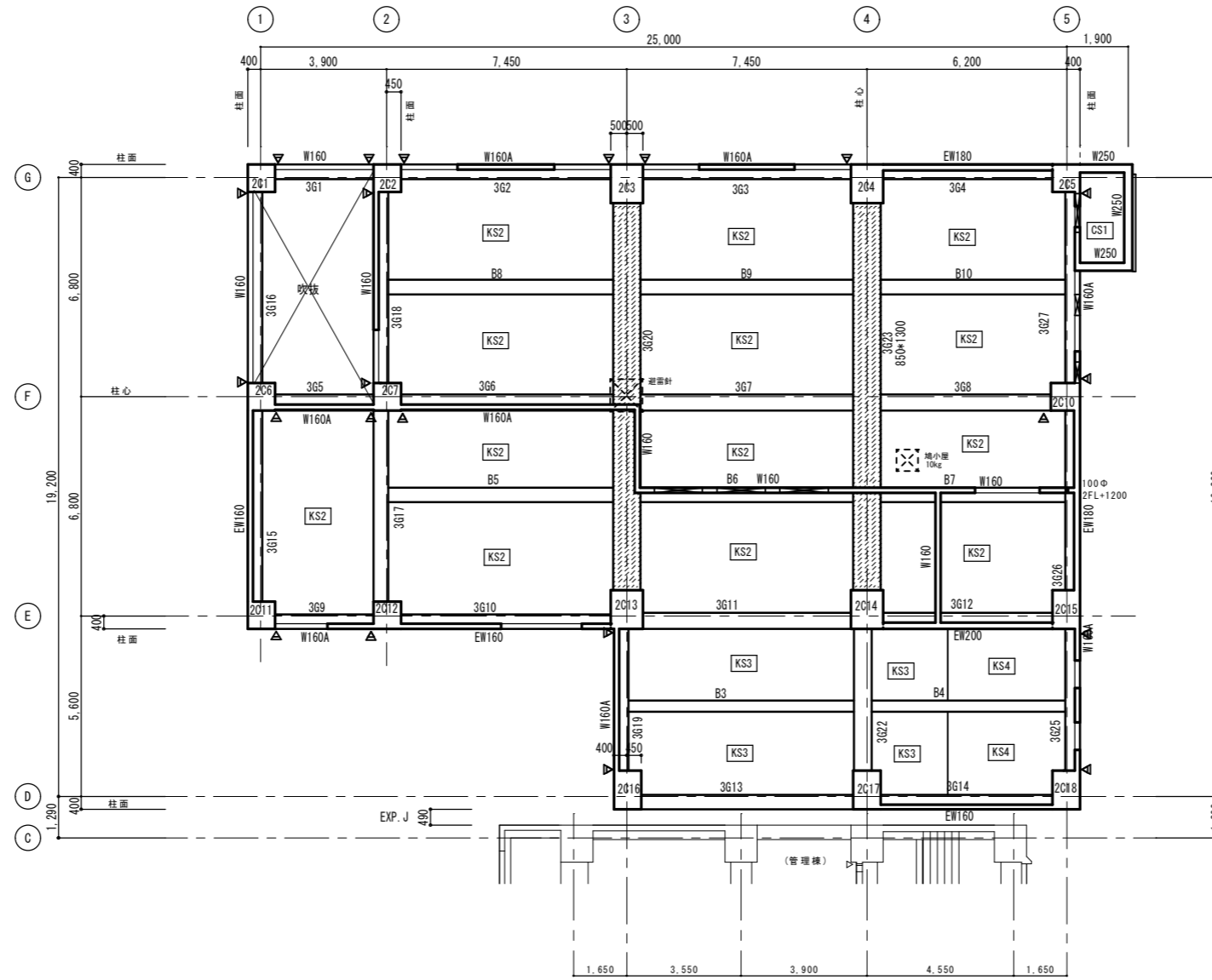
膜ろ過棟 1階柱壁2階梁床伏図 S=1:100

(見上げ図)

▶はスリットを示す

工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 1階柱壁2階梁床伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100	図面番号	(建築) S-11
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



膜ろ過棟 2階柱壁3階梁床伏図 S=1:100

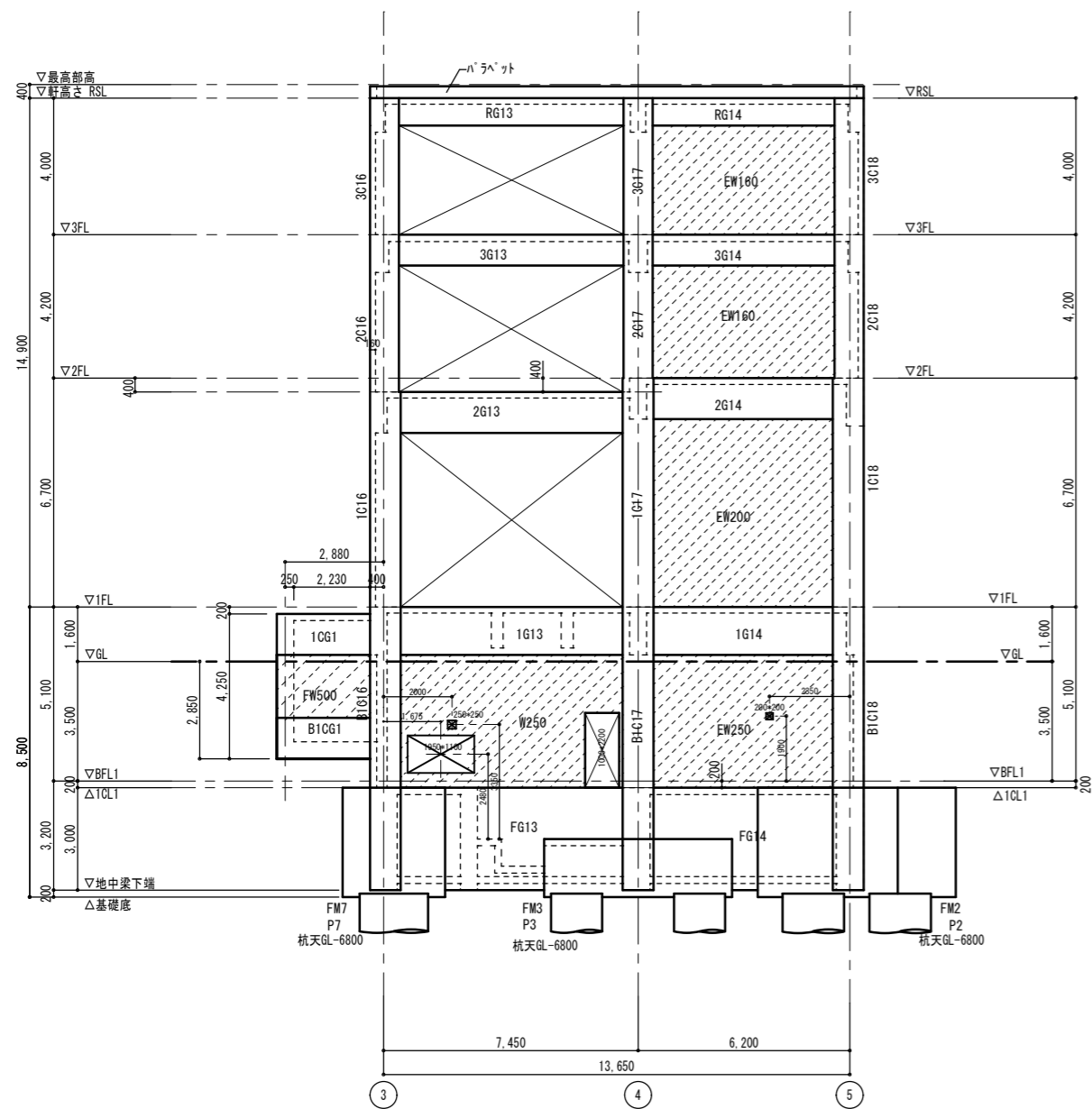
(見上げ図)

▶はスリットを示す

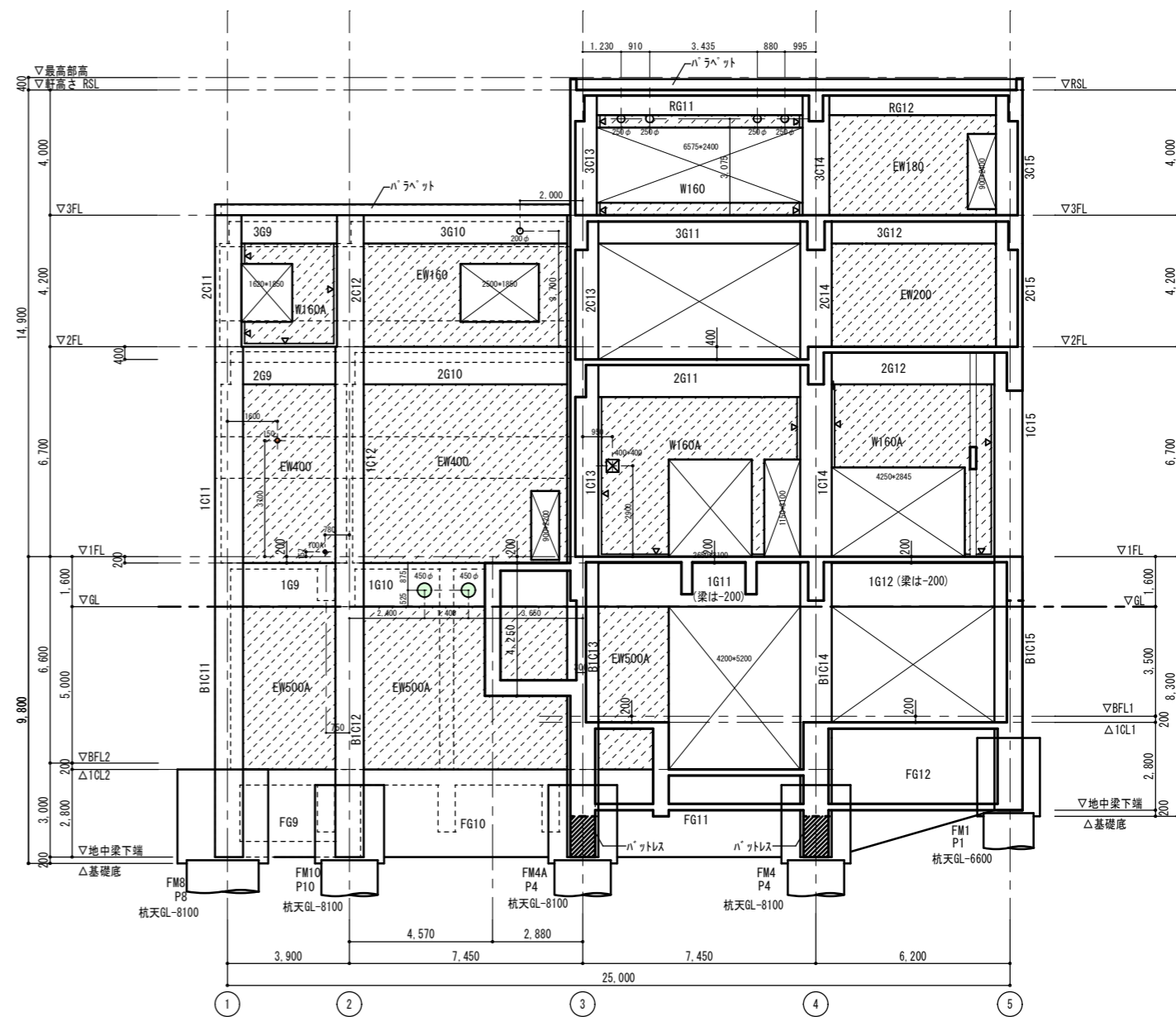
工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 2階柱壁3階梁床伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-12
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫





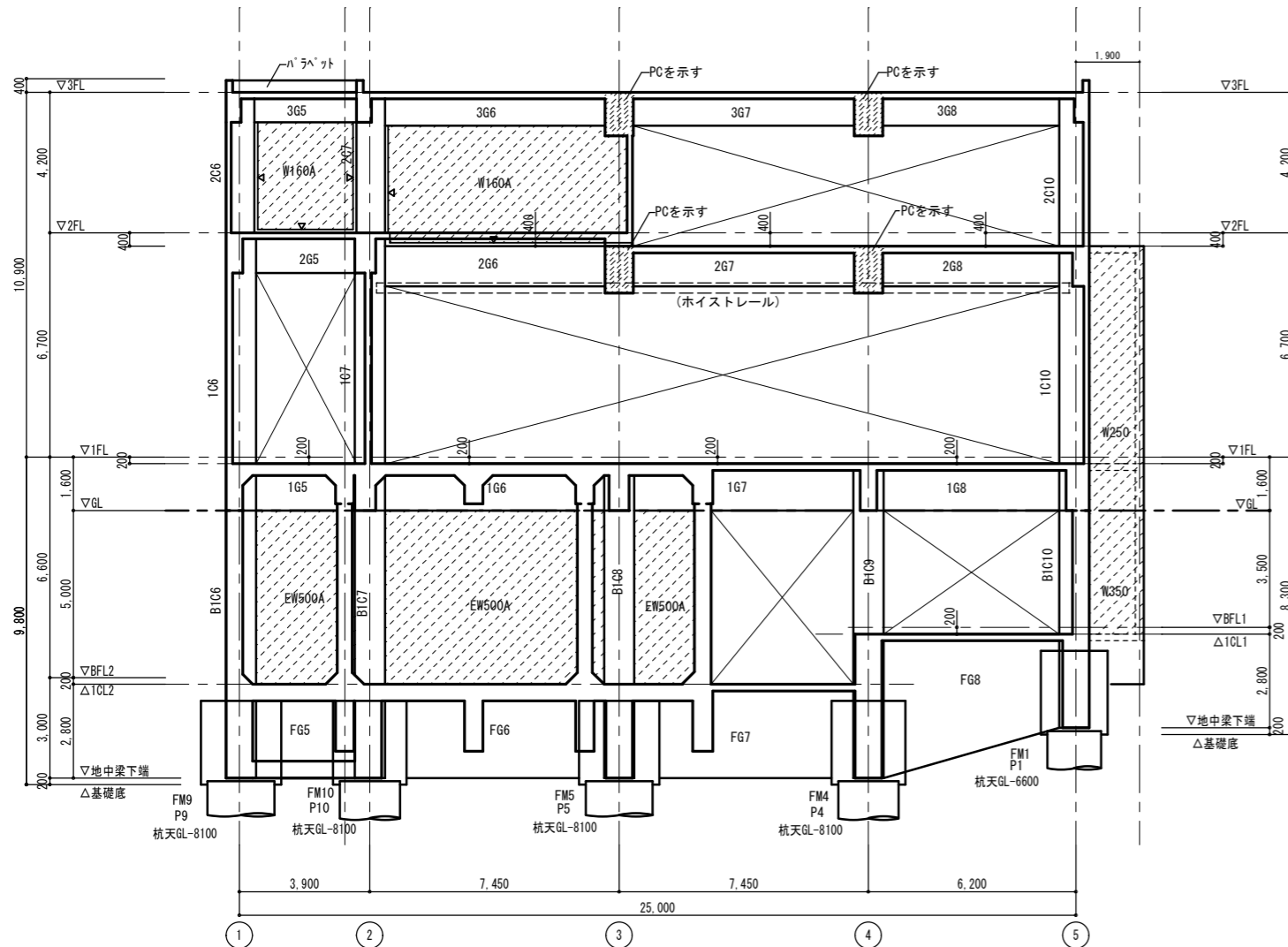
膜ろ過棟 D通り軸組図 S=1:100



膜ろ過棟 E通り軸組図 S=1:100

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 軸組図 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-1.4
会社名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



膜ろ過棟 F通り軸組図 S=1:100

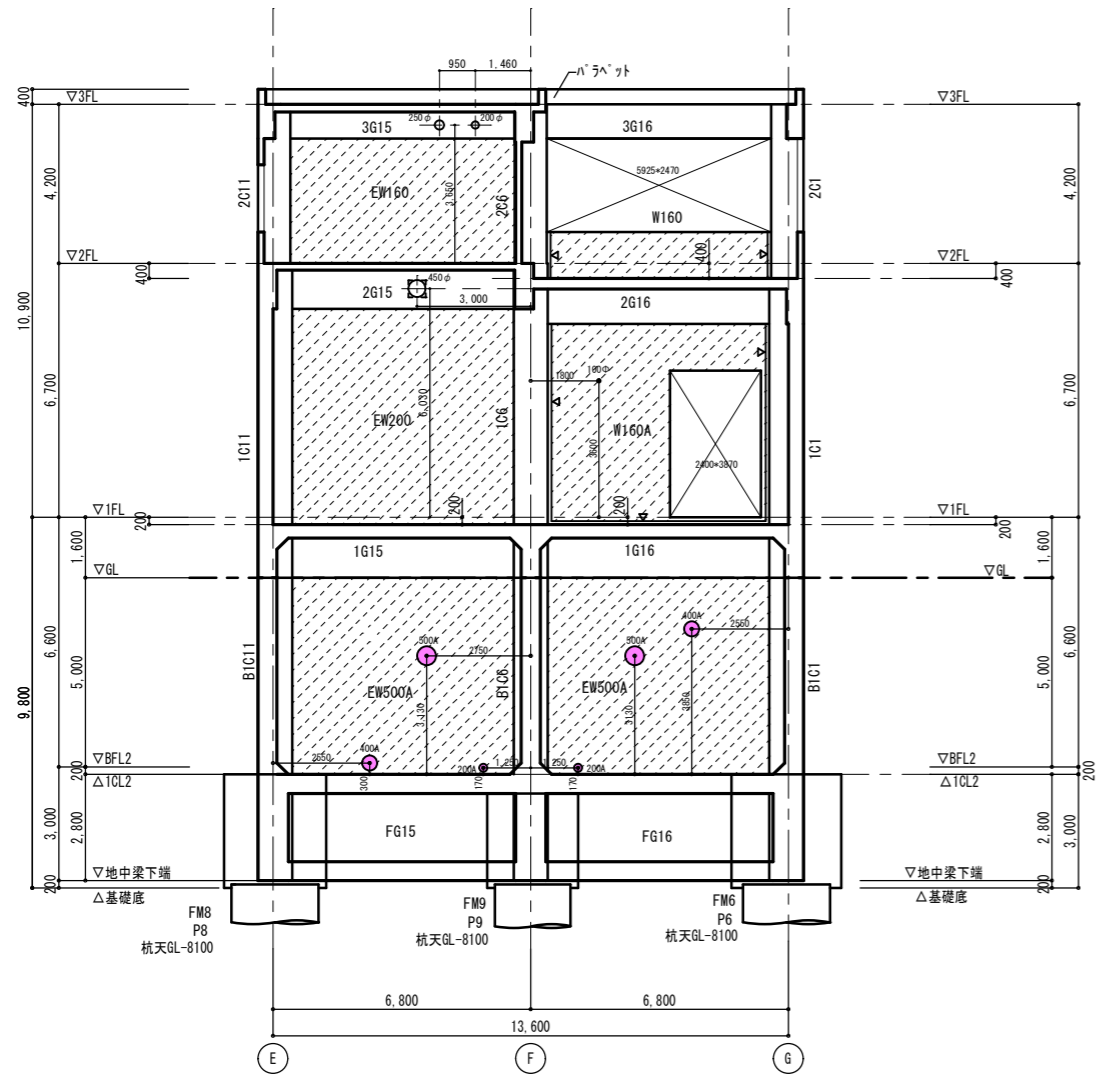


膜ろ過棟 G通り軸組図 S=1:100

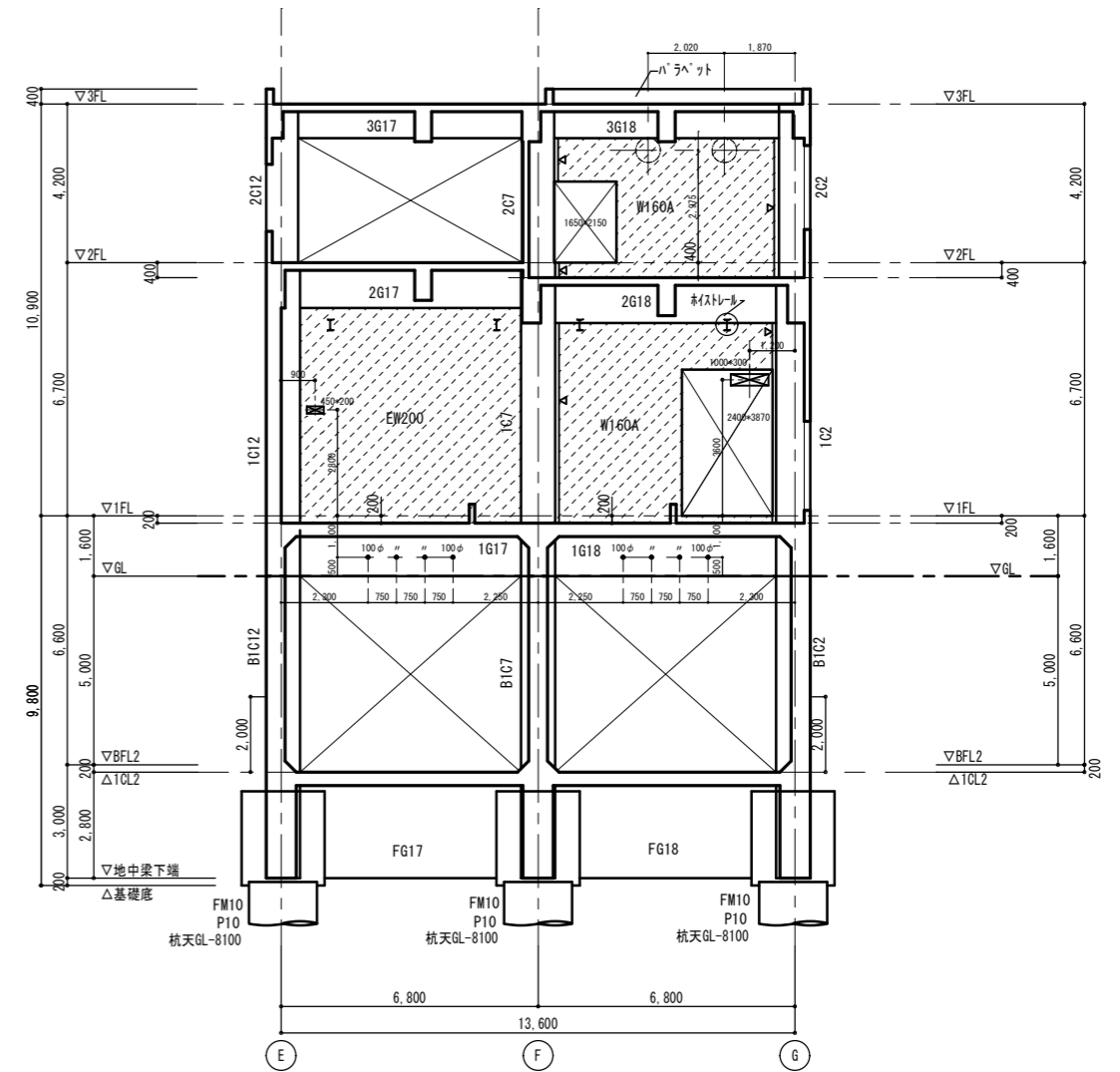
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 軸組図 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:100 (A3)S=1:200	図面番号	(建築) S-15
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



膜ろ過棟 1通り軸組図 S=1:100

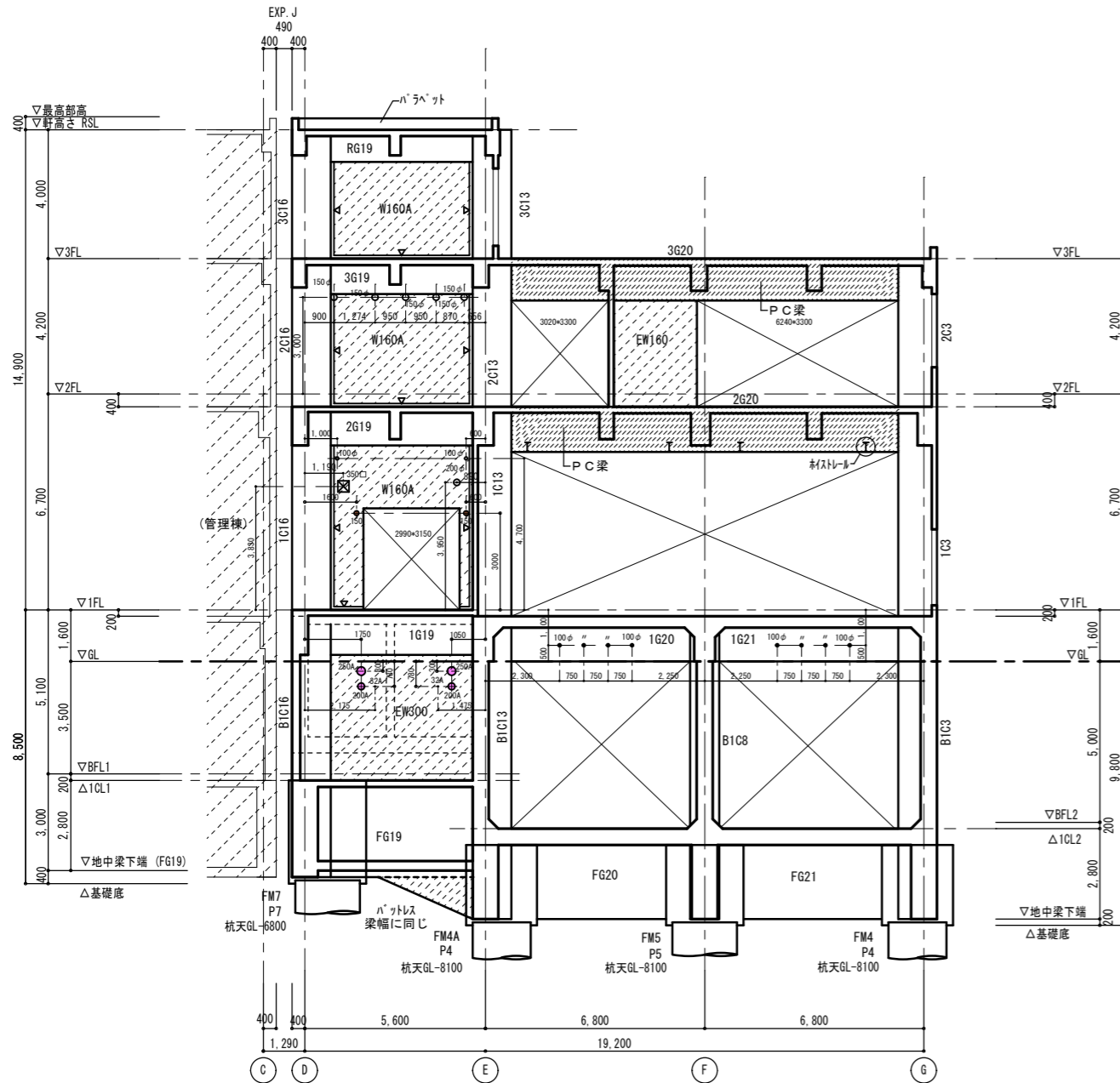


膜ろ過棟 2通り軸組図 S=1:100

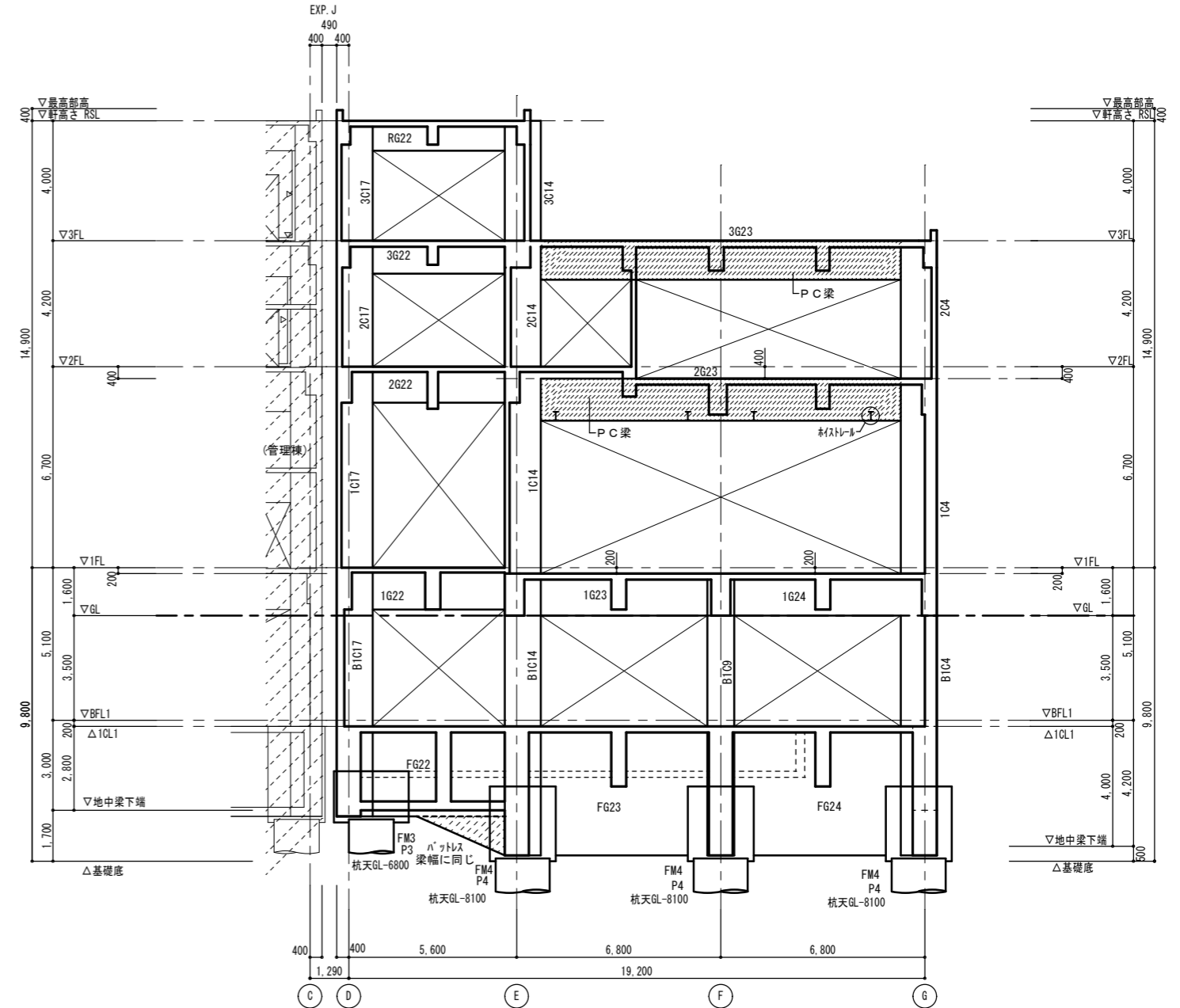
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 軸組図 3		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-16
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



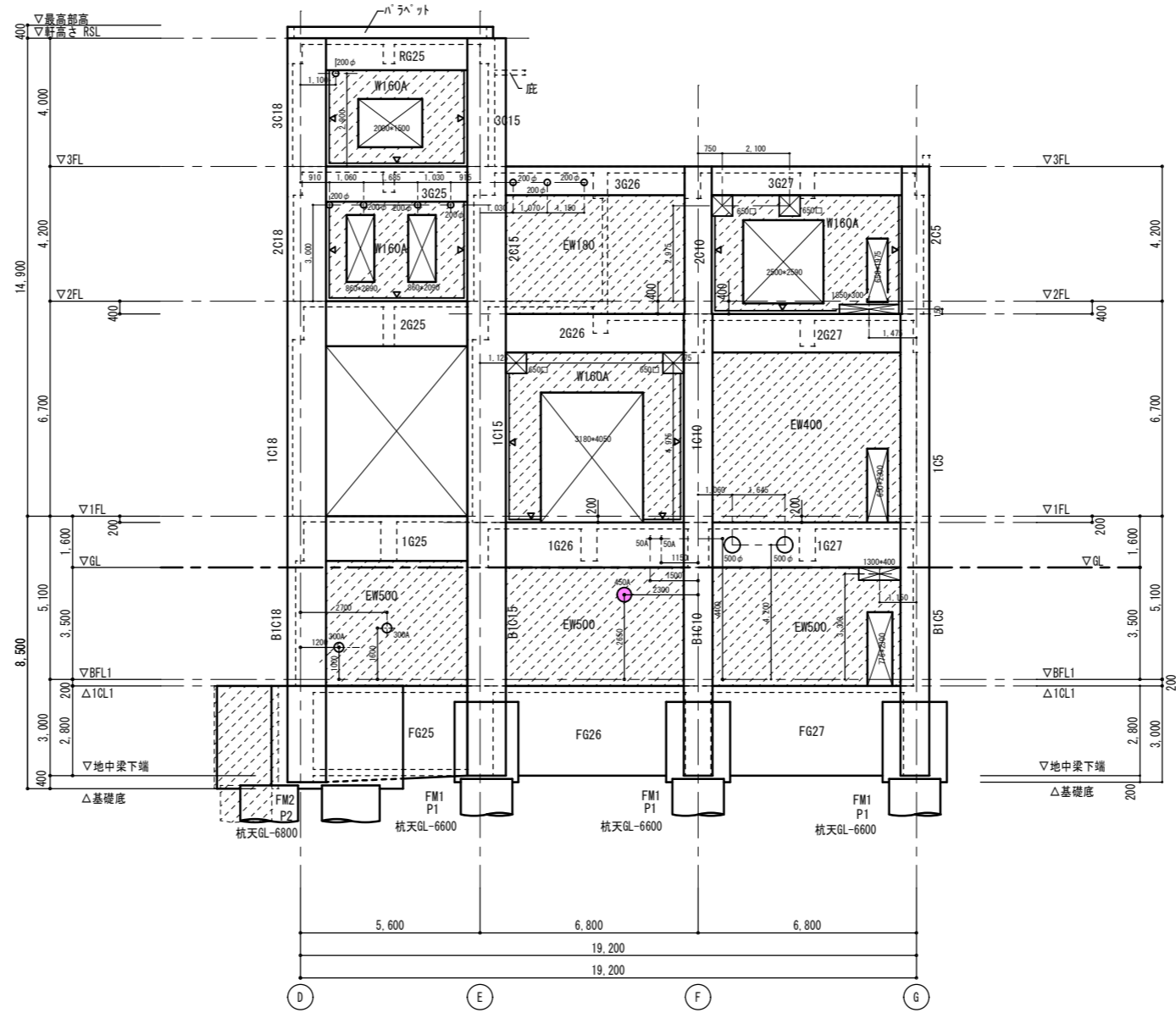
膜ろ過棟 3通り軸組図 S=1:100



膜ろ過棟 4通り軸組図 S=1:100

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	米宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 軸組図 4		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-1.7
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

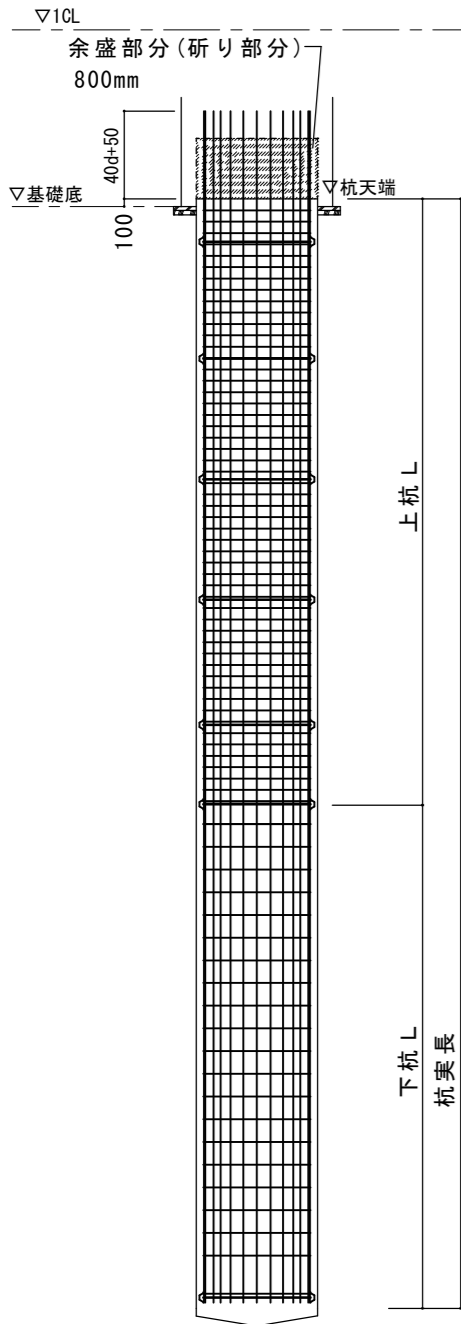


膜ろ過棟 5通り軸組図 S=1:100

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

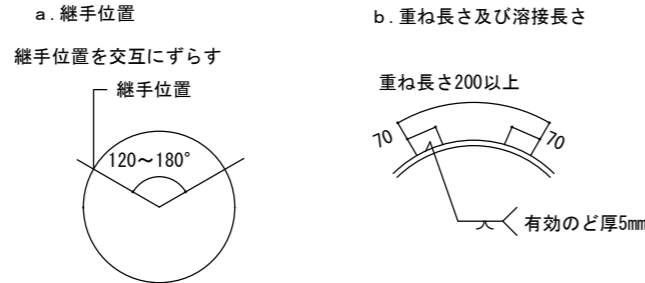
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 軸組図 5		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-1.8
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



杭仕様共通事項

- 杭工法 ベノト工法等
- コンクリート設計基準強度  $F_c=33N/mm^2$  所要スランブ21cm以下とする。
- 主筋の節毎の継手は重ね継手とし、重ね長さは45d以上とする。
- 鉄筋の組立用補強リングは、1節につき3箇所以上、かつ 3.0mピッチ以下に入れ、リングと主筋の接触部を溶接する。溶接長さは補強材の幅とする。
- 主筋のフーチングへの定着長さは右記による
- 主筋のかぶり厚さは 10cmとする。
- スペーサーは、杭径1200mm以下の時 FB-50×5.0 1200mmを超えるときは FB-50×5.0とする。個数は一平面に対し4ヶ所とする。
- フープの加工は下記による。
  - 継手位置  
継手位置を交互にずらす
  - 重ね長さ及び溶接長さ  
重ね長さ200以上



- 主筋とフープの交点は、径0.8mm以上の鉄線で結束する。
- 杭頭部の余盛部は、コンクリート硬化後フーチング内への埋込み代100mmを残し、研り取る。

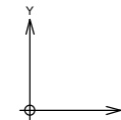
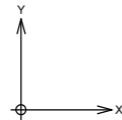
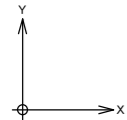
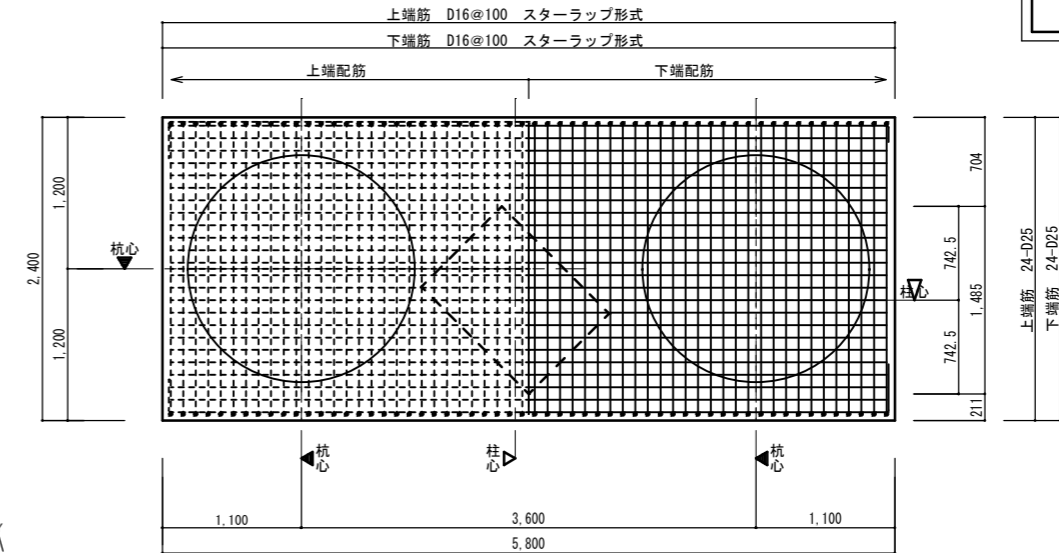
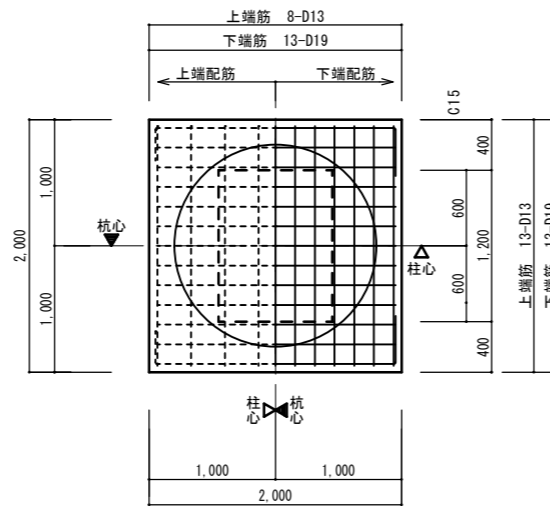
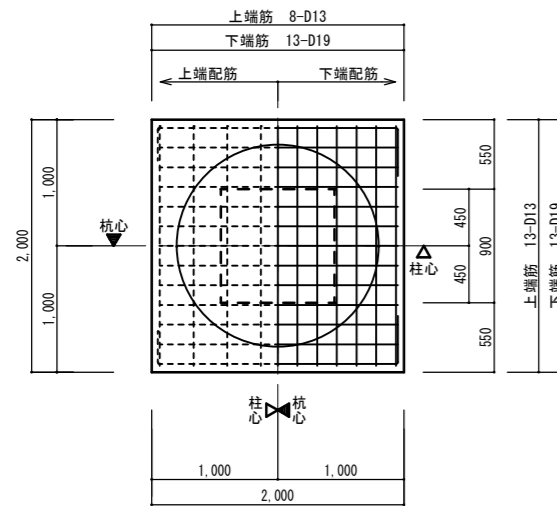
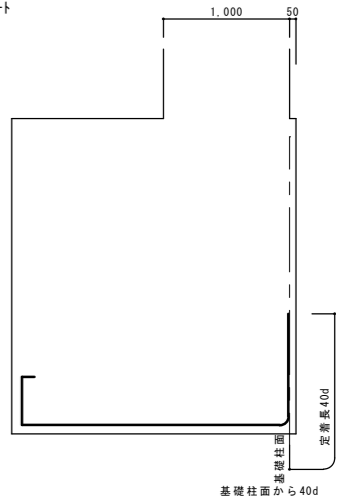
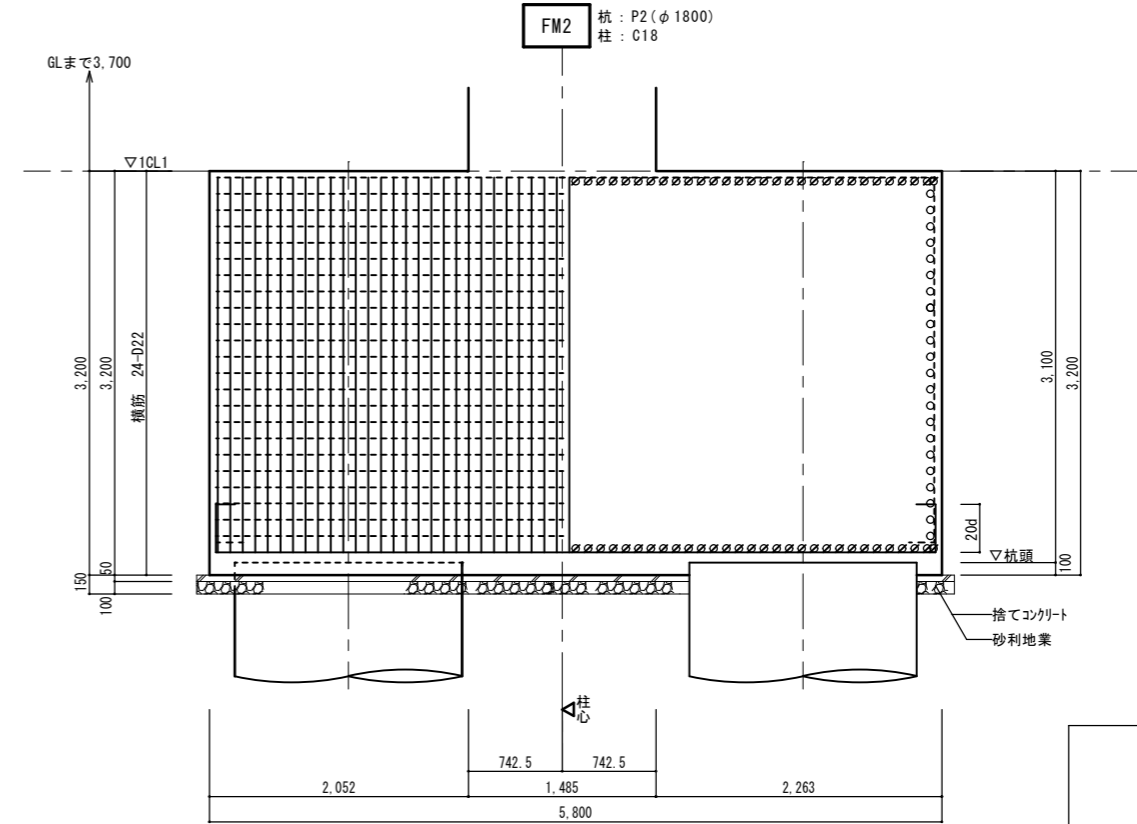
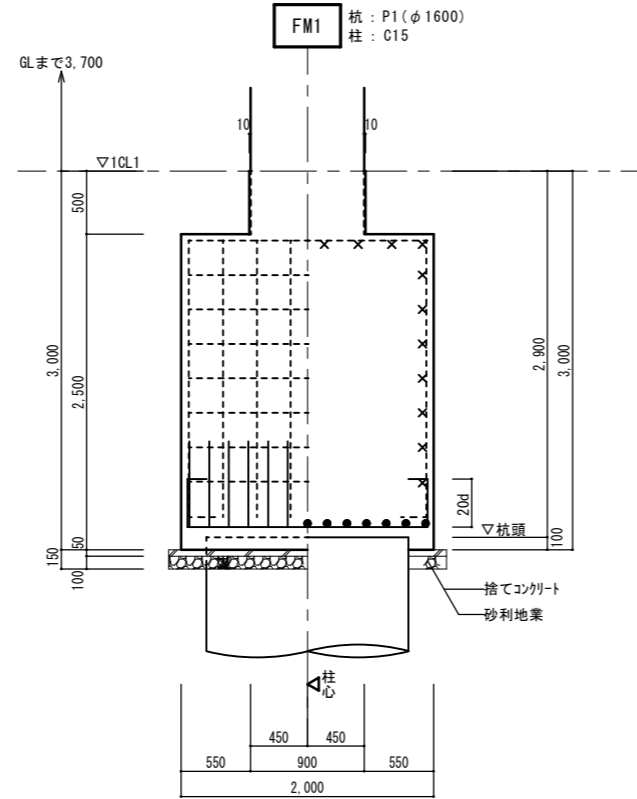
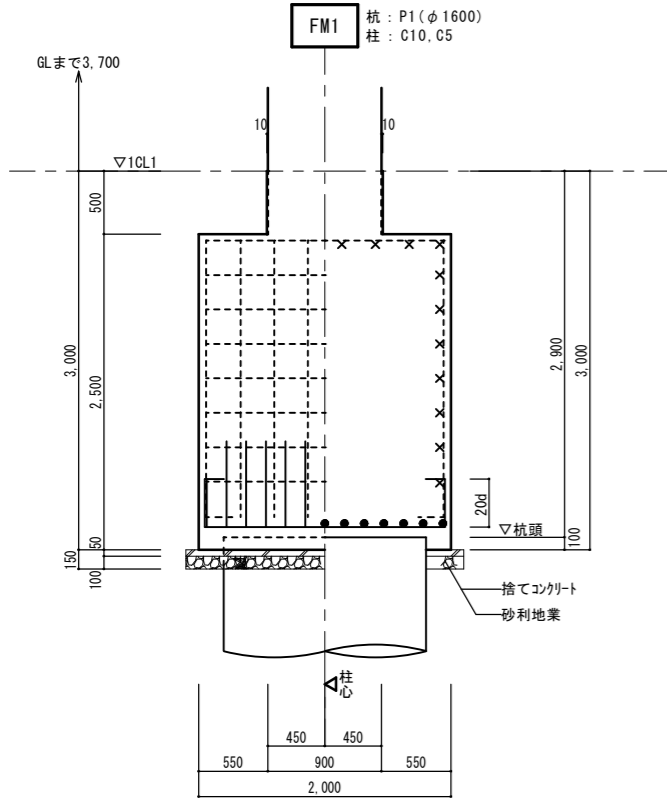
杭施工上の注意点

- 試験杭は本杭を兼ねて1箇所行うこと。試験杭位置は監督員の承認を得ること。
- 工事監理者、工事施工者及び杭工事施工者は、杭工事の品質管理、検査についての担当技術者を定め、必要な管理及び検査を実施すること。また、杭工事施工者の担当技術者は(社)日本基礎建設協会の基礎施工士等の有資格者とする。
- 安定液は地盤及び地下水の条件、杭断面と本数等により材料と調合を適切に定め、監督員の承認を得ること。
- 表層ケーミングは 3m以上とする。
- コンクリート打設前にスライム量が30mm以上の場合は二次スライム処理を実施すること。
- 杭全数(拡底杭)に対して孔壁測定を行い、品質の安定を確認する。
- 杭施工誤差は、±150mm以内とし、これを超える場合には、監督員に指示を仰ぎ、安全な措置を行うこと。
- 杭施工後の杭心位置、杭頭レベルを測定し、監督員に報告すること。
- 杭頭の余盛部の研り作業時には防音シートを設ける等、騒音に配慮した作業を行う。
- スライム処理は良液置換を行い、安定液中の砂分管理を3%以下とすること。

杭リスト	コンクリート $F_c=33N/mm^2$ 主筋: SD345(D22~D25) SD390(D29~D38) フープ: SD345(D13~D16) SD345(D19~D22)						
杭符号	P 1	P 2	P 3	P 4	P 5	P 6	P 7
上杭部径	φ1600	φ1800	φ1500	φ1800	φ2000	φ2300	φ2000
平面							
上杭 L (mm)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
上杭主筋	24/12-D38	24/24-D38	22/11-D38	30/30-D38	32/32-D38	36/36-D38	30/30-D38
上杭フープ	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150
上杭補強筋	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)
中杭部径	φ1600	φ1800	φ1500	φ1800	φ2000	φ2300	φ2000
平面							
下杭 L (mm)	7,500	7,500	7,500	6,500	6,500	7,000	8,500
下杭主筋	24-D38	24-D38	22-D38	30-D38	32-D38	36-D38	30-D38
下杭フープ	D13φ300	D13φ300	D13φ300	D13φ300	D13φ300	D13φ300	D13φ300
下杭補強筋	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)
設計拡底径 (mm)	1,600	1,800	1,500	1,800	2,000	2,300	1,800
杭上端深度 (mm) 設計GL	6,600	6,800	6,800	8,100	8,100	8,100	6,800
杭先端深度 (mm) 設計GL	24,100	24,300	24,300	24,600	24,600	25,100	25,300
杭実長 (mm)	17,500	17,500	17,500	16,500	16,500	17,000	18,500
杭本数	3本	2本	2本	5本	1本	1本	1本
長期許容支持力 (kN)	6819	8488	6060	8535	10404	13383	10436
短期許容支持力 (kN)	13638	16976	12120	17069	20807	26765	20872
引抜許容支持力 (kN)	2544	2911	2323	2944	3457	3901	3724
杭符号	P 8	P 9	P 10				
上杭部径	φ2300	φ2000	φ1800				
平面							
上杭 L (mm)	10,000	10,000	10,000				
上杭主筋	32/32-D38	36/36-D38	30/30-D38				
上杭フープ	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150	2-U12.6φ150				
上杭補強筋	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)				
下杭部径	φ2300	φ2000	φ1800				
平面							
下杭 L (mm)	7,000	6,500	6,500				
下杭主筋	32-D38	36-D38	30-D38				
下杭フープ	D13φ300	D13φ300	D13φ300				
下杭補強筋	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	FB6×50 #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)				
設計拡底径 (mm)	2,300	2,000	1,800				
杭上端深度 (mm) 設計GL	8,100	8,100	8,100				
杭先端深度 (mm) 設計GL	25,100	24,600	24,600				
杭実長 (mm)	17,000	16,500	16,500				
杭本数	1本	1本	3本				
長期許容支持力 (kN)	13383	10280	8436				
短期許容支持力 (kN)	26765	20560	16871				
引抜許容支持力 (kN)	3901	3172	2725				

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

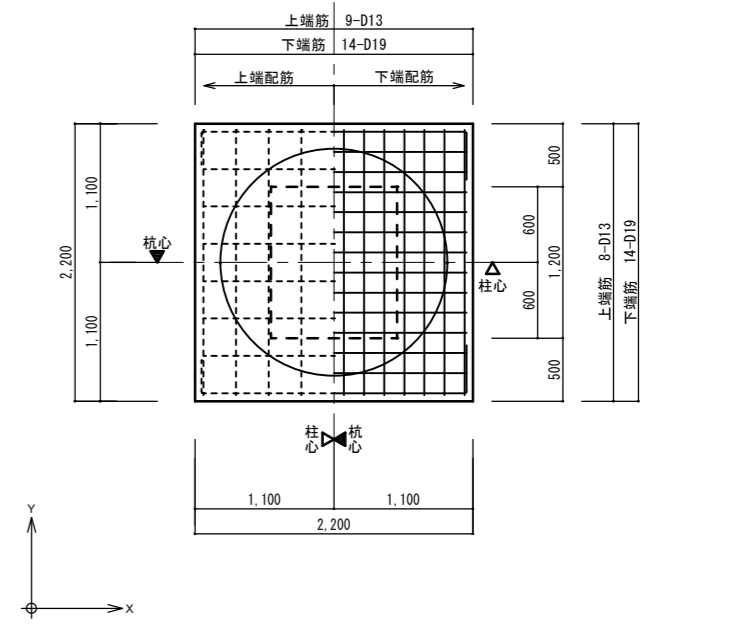
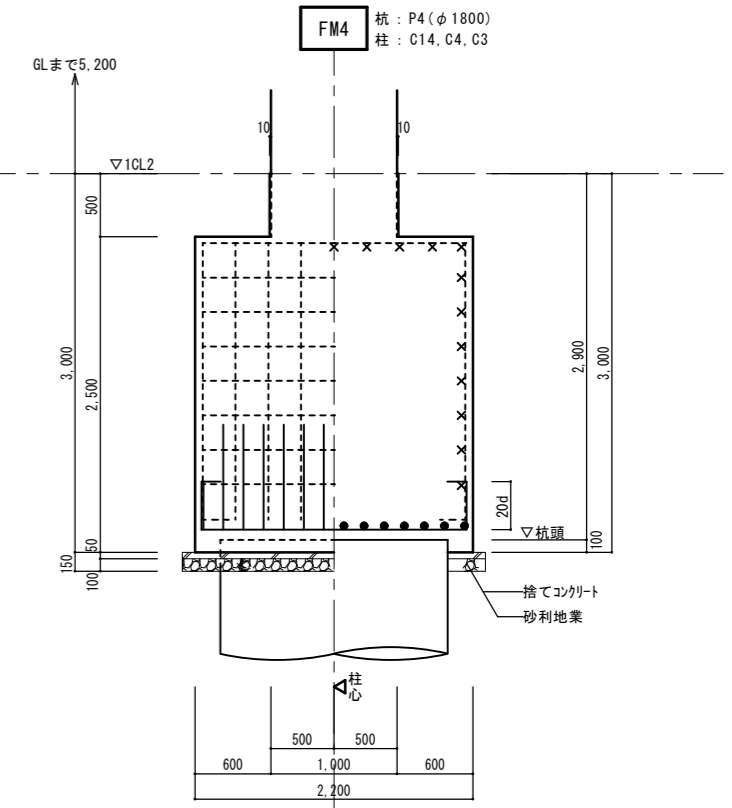
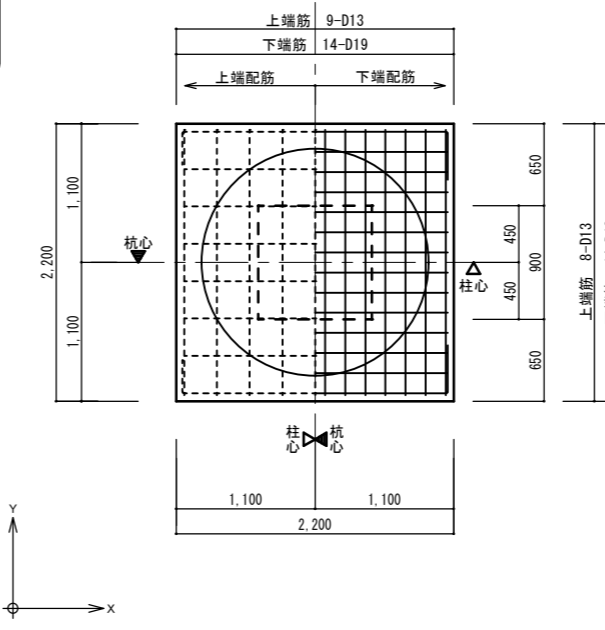
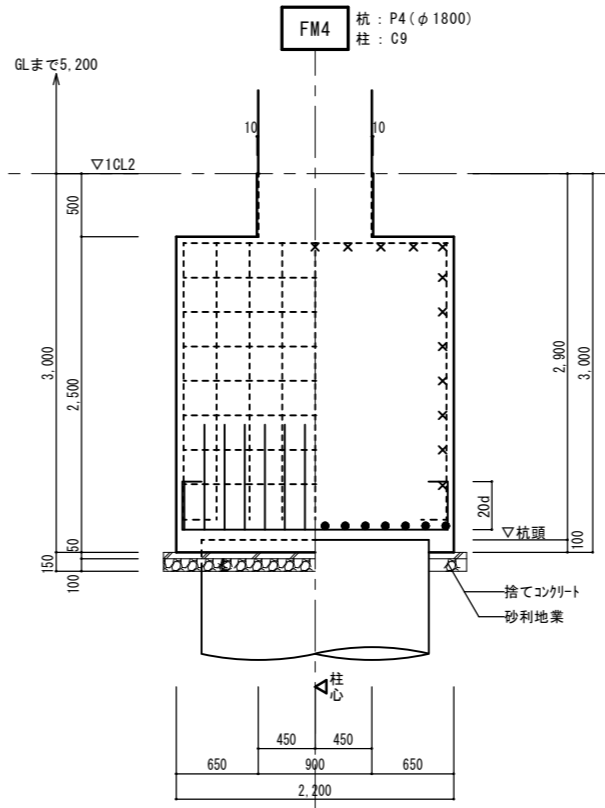
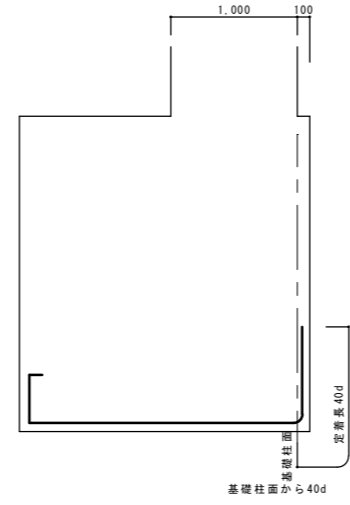
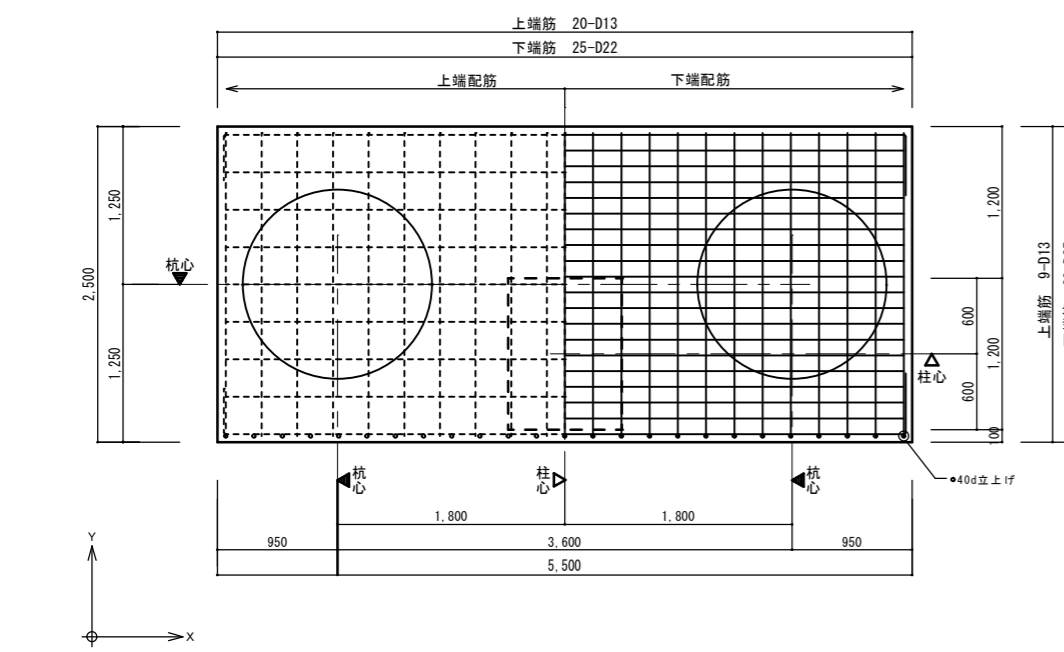
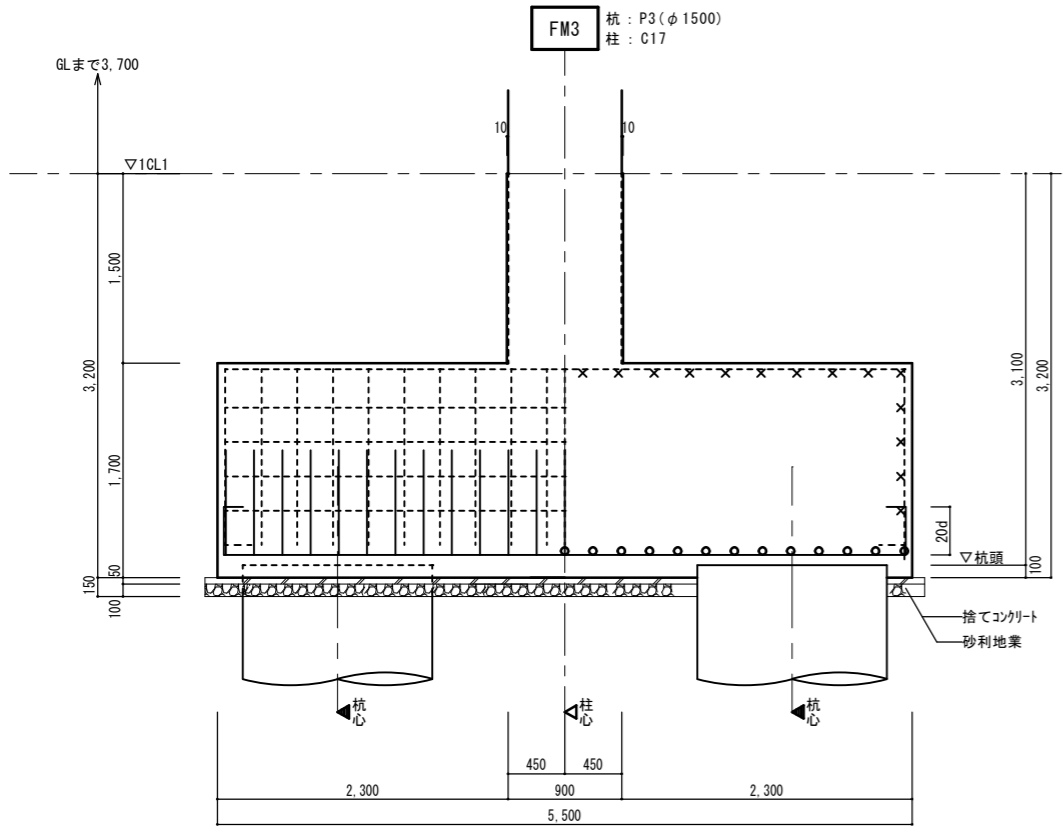
工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	譲ろ過棟 杭リスト
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1)S=1:100 (A3)S=1:200 図面番号 S-19
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課



特記なき限り下記による	凡例
1. はかま筋はD13@300以内とする。	・異形鉄筋の断面表示記号
2. 横筋はD13@300以内とする。	・◁は、柱心を示す。
3. FLからの基礎下端位置は、基礎伏図による。	・◀は、杭心を示す。
4. ※印寸法はフーチング下端を示し、基礎伏図による。	
5. 杭充填のコンクリートはフーチングと同じコンクリート強度のものとする。	

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 基礎リスト 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-20
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

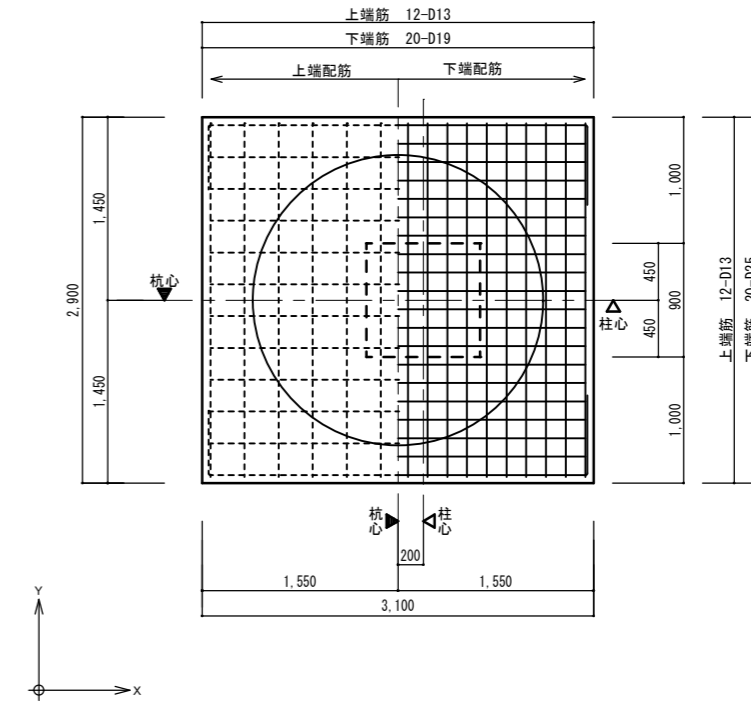
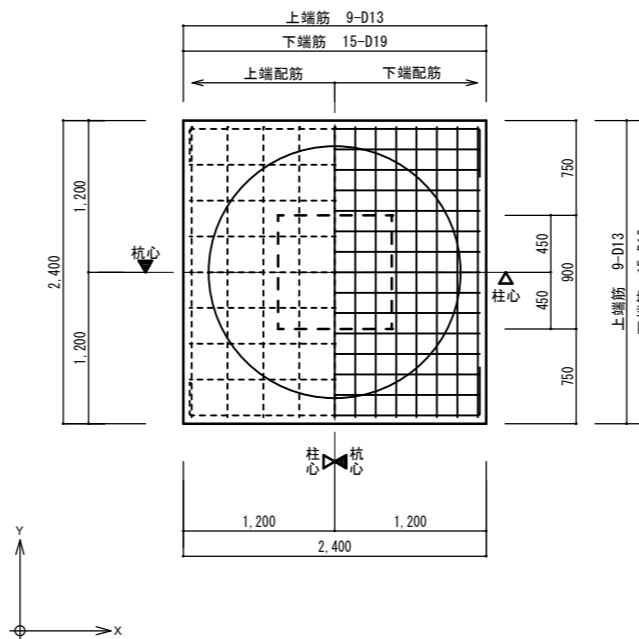
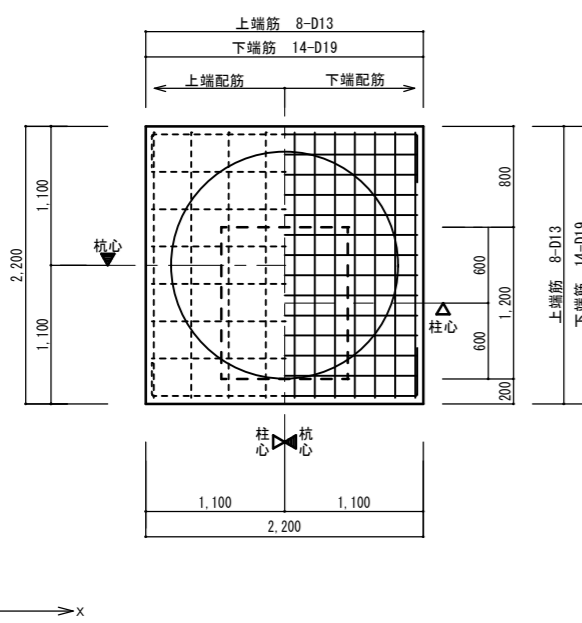
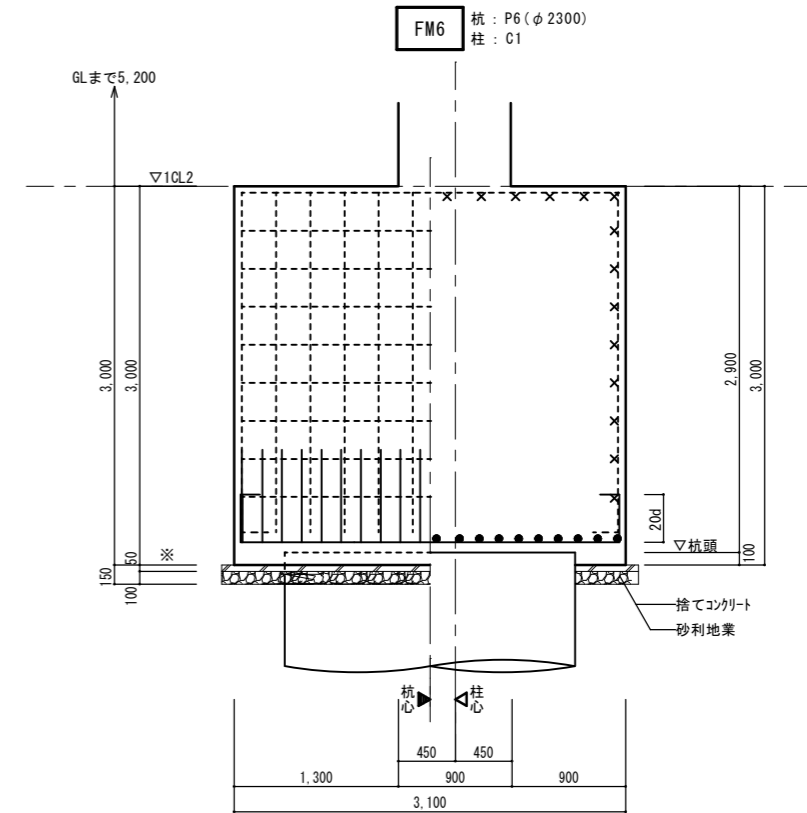
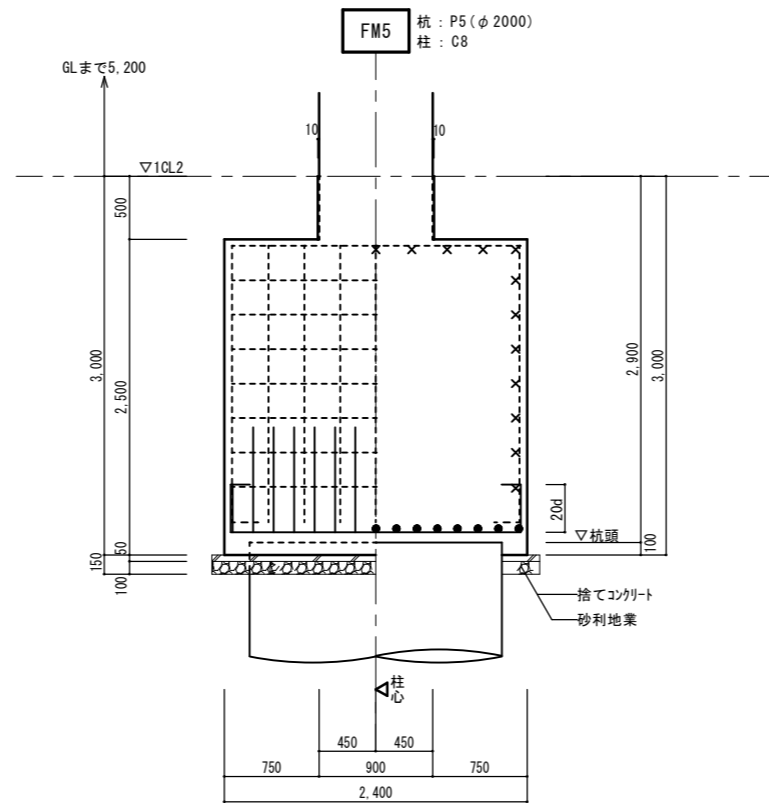
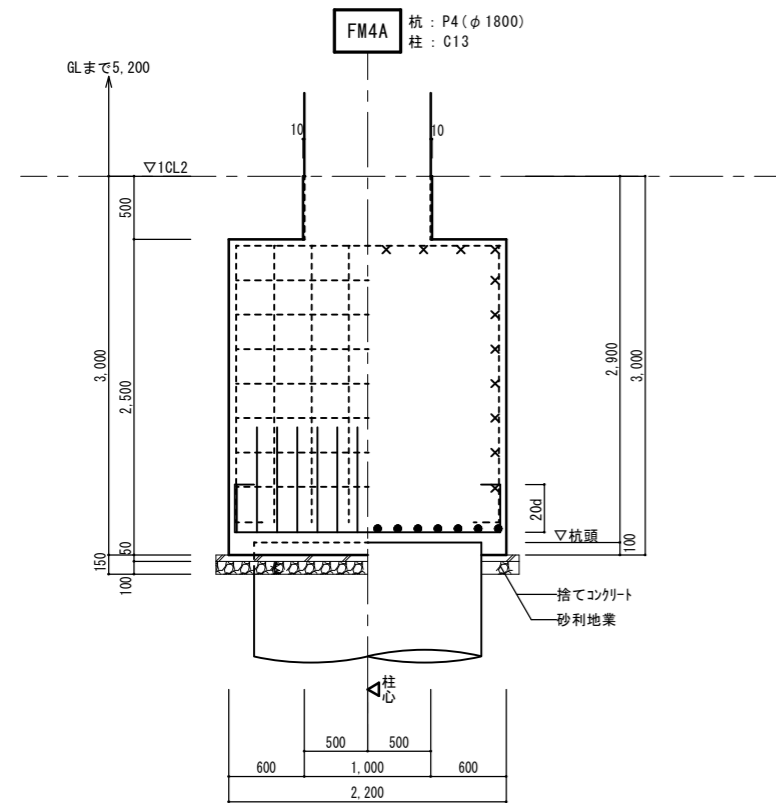
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



特記なき限り下記による	凡例
1. はかま筋はD13@300以内とする。	・異形鉄筋の断面表示記号
2. 横筋はD13@300以内とする。	△は、柱心を示す。
3. FLからの基礎下端位置は、基礎伏図による。	▲は、杭心を示す。
4. ※印寸法はフーチング下端を示し、基礎伏図による。	
5. 杭充填のコンクリートはフーチングと同じコンクリート強度のものとする。	

工事名	茶宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	腹る道橋 基礎リスト 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-2.1
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



特記なき限り下記による	凡例	
1. はかま筋はD13@300以内とする。	・異形鉄筋の断面表示記号	
2. 横筋はD13@300以内とする。	D10	・◁は、柱心を示す。
3. FLからの基礎下端位置は、基礎伏図による。	D13	・◀は、杭心を示す。
4. ※印寸法はフーチング下端を示し、基礎伏図による。	D16	
5. 杭充填のコンクリートはフーチングと同じコンクリート強度のものとする。	D19	
	D22	
	D25	
	D29	
	D32	

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 基礎リスト 3		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-2.2
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



階	符号	G1	G2	G3	G4			G5	G6	G7	G8			G9	G10
	断面名	全断面	全断面	全断面	左端	中央	右端	全断面	全断面	全断面	左端	中央	右端	全断面	全断面
B1FL	断面		同左	同左					同左						同左
	コンクリート	800x2800			800x4300	800x3550	800x2800	800x2800		800x2800	800x4300	800x2800	800x2800	800x2800	
	上端筋	5/2-D29			5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29		6/6-D29	9/5-D29	9/5-D29	9/5-D29	5/2-D29	
	下端筋	5/2-D29			5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29		5/2-D29	9/5-D29	9/5-D29	9/5-D29	5/2-D29	
	スタールラップ	□ D16@200			□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200		□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	
縦筋	8-D13			13-D13	10-D13	8-D13	8-D13		8-D13	13-D13	10-D13	10-D13	8-D13		

階	符号	G11	G12			G13	G14			G15	G16	G17	G18	G19	G20
	断面名	全断面	左端	中央	右端	全断面	左端	中央	右端	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
B1FL	断面										同左		同左		
	コンクリート	800x2800	800x4300	800x2800	800x2800	800x3000	800x2800	800x2800	800x2800	800x2800		800x2800		800x3000	800x2800
	上端筋	6/6-D29	8/6-D29	8/6-D29	8/6-D29	6-D29	6/6-D29	6/3-D29	6-D29	5/2-D29		8/8-D29		5/2-D29	6/4-D29
	下端筋	6/6-D29	8/6-D29	8/6-D29	8/6-D29	6-D29	6/5-D29	6/2-D29	6-D29	5/2-D29		8/8-D29		5/2-D29	6/4-D29
	スタールラップ	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200		□ D16@200		□ D16@200	□ D16@200
縦筋	8-D13	13-D13	10-D13	8-D13	9-D13	8-D13	9-D13	8-D13	8-D13		8-D13		9-D13	8-D13	

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	腹ろ過棟 地中梁リスト 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30	図面番号	(建築) S-24
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

地中梁リスト 2 S=1/30

階	符号	G21	G22	G23	G24	G25			G26	G27	G28	G61	B27
断面名		全断面	全断面	全断面	全断面	左端	中央	右端	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
B1FL	断面									同左	同左		
	コンクリート	800x2800	850x3000	850x4300	850x4300	800x3000	800x2900	800x2800	800x2800			500x1200	500x1200
上端筋	8/8-D29	9/9-D29	9/4-D29	9/4-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29			5/2-D29	5/2-D29	
下端筋	8/8-D29	9/9-D29	9/4-D29	9/4-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29	5/2-D29			5/2-D29	5/2-D29	
スターラップ	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200	□ D16@200			□ D16@200	□ D16@200	
腹筋	8-D13	9-D13	13-D13	13-D13	9-D13	8-D13	8-D13	8-D13			3-D13	3-D13	

地中小梁リスト S=1/30

1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。

符号	FB 1	FB 2	FB 3	FB 4	FB 5
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面					
B x D	550 x 2000	600 x 2000	500 x 3000	500 x 2000	500 x 2000
上端主筋	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
下端主筋	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
スターラップ	□ -D16@200	□ -D16@200	□ -D16@200	□ -D16@200	□ -D16@200
腹筋	5 x 2-D13	5 x 2-D13	9 x 2-D13	5 x 2-D13	5 x 2-D13
備考	B 1 階床	1 階床	B 1 階床	B 1 階床	B 1 階床

**共通事項 特記なき限り下記による**

**地中梁増打部配筋要領図 S=1/30**

- 増打50mm未満の時は配筋不要とする
- 下部増打がある場合、上部増打補強と同等とする。
- 幅300未満の地中梁の補強主筋は2本とする

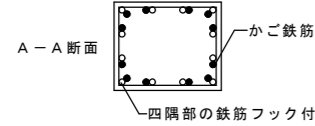
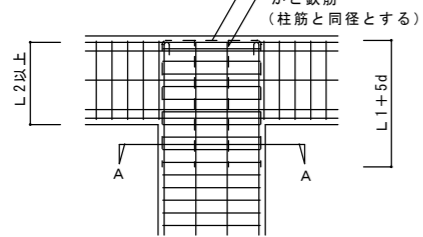
- 地中梁天端は軸組図・地中梁リストによる。
- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。  
(あばら筋@150の時は幅止め筋はD10@900以内となる)
- 釣り上げ筋はD10@1,000以内とする。
- 捨てコンクリート厚50とする。
- 砂利地業厚100とする。
- 梁主筋の柱内への定着は、構造関係共通事項による。

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	腰ろ過棟 地中梁リスト 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-25
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

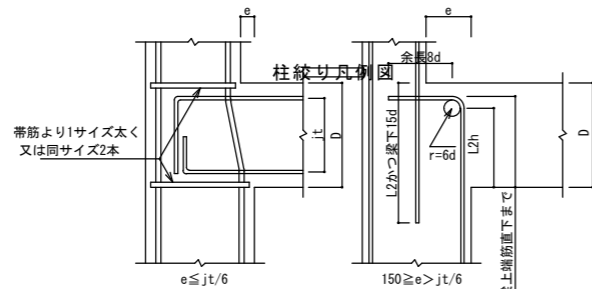
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

柱頭補強配筋図

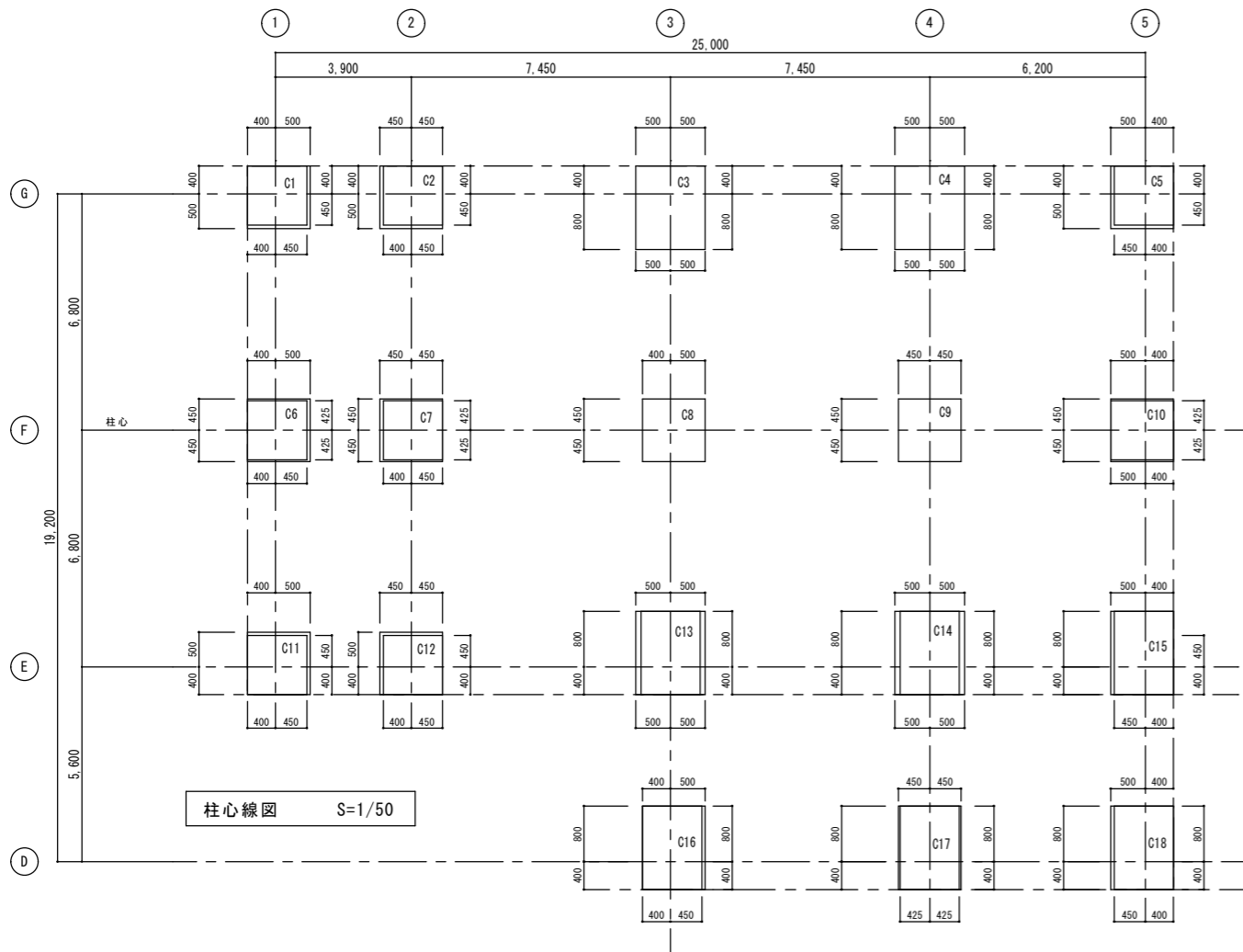
柱頭補強を行う場合（柱頭で梁内に定着長L2が取れない場合）は下記による。  
鉄筋かごを梁筋の上から柱頭にかぶせ、鉄筋かごと柱筋を重ね継手により一体とする。



柱筋り凡例図



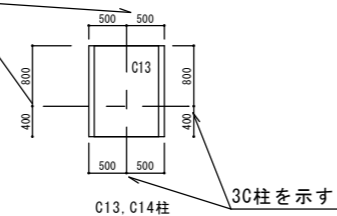
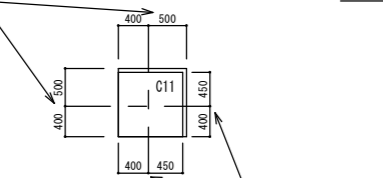
※上階が耐震壁となるピロティ柱の場合は設計図書の特記による。  
※原則として柱主筋と梁主筋の中心線の交点を折曲げ起点とする。  
※上下階の鉄筋かぶり厚さが異なる場合、寸法eは上下階の柱主筋位置の水平距離とすること。



凡例

BC, 10柱を示す

BC, 10, 20柱を示す



柱リスト 1 S=1/30

柱・梁接合部内のフープは下部柱と同じとする  
柱・梁接合部内のフープピッチは@100とすること  
フープ筋は閉鎖型とする

階	符号	C1	C2	C3	C4	C5	C6
断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
3F	断面	[Diagonal line indicating no section shown]					
2F	断面	[Diagram 4]	[Diagram 5]	[Diagram 8]	[Diagram 8]	[Diagram 5]	[Diagram 6]
2F	コンクリート	850x850	850x850	1000x1200	1000x1200	850x850	850x850
2F	主筋X/Y	8 - D29/8 - D29	10 - D29/10 - D29	16 - D29/16 - D29	16 - D29/16 - D29	10 - D29/10 - D29	12 - D29/12 - D29
2F	フープ	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100
1F	断面	[Diagram 6]	[Diagram 7]	[Diagram 8]	[Diagram 9]	[Diagram 7]	[Diagram 9]
1F	コンクリート	900x900	900x900	1000x1200	1000x1200	900x900	900x900
1F	主筋X/Y	12 - D29/12 - D29	14 - D29/14 - D29	16 - D29/16 - D29	18 - D29/18 - D29	14 - D29/14 - D29	18 - D29/18 - D29
1F	フープ	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100
B1F	断面	[Diagram 6]	[Diagram 7]	[Diagram 8]	[Diagram 9]	[Diagram 7]	[Diagram 9]
B1F	コンクリート	900x900	900x900	1000x1200	1000x1200	900x900	900x900
B1F	主筋X/Y	12 - D29/12 - D29	14 - D29/14 - D29	16 - D29/16 - D29	18 - D29/18 - D29	14 - D29/14 - D29	18 - D29/18 - D29
B1F	フープ	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100	■ - D13#100

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 柱リスト 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30	図面番号	(建築) S-26
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

柱リスト 2

S=1/30

柱・梁接合部内のフープは下部柱と同じとする  
 柱・梁接合部内のフープピッチは#100とすること  
 フープ筋は閉鎖型とする

階	符号	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16	C17	C18
	断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
3F	断面												
	コンクリート 主筋X/Y フープ							850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100
2F	断面												
	コンクリート 主筋X/Y フープ	850x850 10 - D29/10 - D29 ■ - D13#100			900x850 10 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	850x850 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	850x850 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#125	850x1200 12 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 12 - D29/12 - D29 ■ - D13#100	850x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	850x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100
1F	断面												
	コンクリート 主筋X/Y フープ	900x900 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100			900x900 10 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	900x900 12 - D29/12 - D29 ■ - D13#100	900x900 12 - D29/12 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 20 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	900x1200 18 - D29/20 - D29 ■ - #13#100	900x1200 20 - D29/20 - D29 ■ - D13#100	900x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	900x1200 16 - D29/20 - D29 ■ - D13#100
B1F	断面												
	コンクリート 主筋X/Y フープ	900x900 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	900x900 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	900x900 8 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	900x900 10 - D29/8 - D29 ■ - D13#100	900x900 12 - D29/12 - D29 ■ - D13#100	900x900 12 - D29/12 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	1000x1200 20 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	900x1200 18 - D29/20 - D29 ■ - D13#100	900x1200 20 - D29/20 - D29 ■ - D13#100	900x1200 16 - D29/16 - D29 ■ - D13#100	900x1200 16 - D29/20 - D29 ■ - D13#100

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 柱リスト 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-27
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

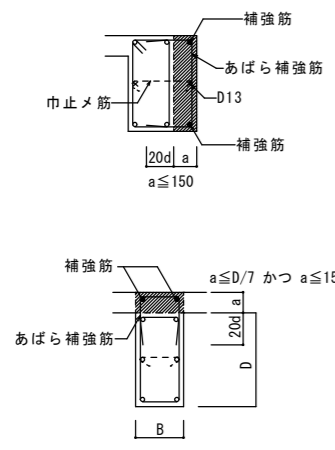
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

大梁リスト 1 S=1/30

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

階	符号	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10	G11	G12	G13	G14	
RFL	断面名	全断面														
	断面	[斜線]											[断面図]	同左	同左	同左
	コンクリート															
	上端筋															
3FL	断面	[断面図]	[断面図]	同左	同左	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左
	コンクリート	450x900	450x900			500x1000	500x1000	500x1000	500x1000	450x900	450x900	500x900	500x900	450x900		
	上端筋	4-D29	4-D29			5-D29	5/5-D29	5/5-D29	5/5-D29	4-D29	4-D29	4/2-D29	4-D29	4-D29	4-D29	
	下端筋	4-D29	4-D29			4-D29	4/2-D29	4/2-D29	4/2-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	
2FL	断面	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左
	コンクリート	450x1200	600x1200	600x1200	500x1200		500x1200	500x1200	600x1200	500x1200		650x1200	650x1200	500x1200		
	上端筋	4-D29	6/6-D29	6/6-D29	4-D29		5/5-D29	5/5-D29	5/5-D29	4-D29		6/6-D29	4-D29	4-D29	4-D29	
	下端筋	4-D29	6/6-D29	6/6-D29	4-D29		4/2-D29	4/2-D29	4/2-D29	4-D29		6/6-D29	4-D29	4-D29	4-D29	
1FL	断面	[断面図]	同左	同左	同左	同左	同左	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左	[断面図]	[断面図]	[断面図]	[断面図]	同左
	コンクリート	500x1400						650x1400	650x1400	500x1400		650x1400	650x1400	500x1400		
	上端筋	4-D29						7/7-D29	7/7-D29	4-D29		7/7-D29	7/7-D29	4-D29	4-D29	
	下端筋	4-D29						7/7-D29	7/7-D29	4-D29		7/7-D29	7/2-D29	4-D29	4-D29	

大梁増打要領図



- 補強筋は、梁主筋の1段落し径（D16以上）とする。
- あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。
- 腹筋ピッチは、梁の腹筋と合わせる。
- B ≥ 400の場合は補強筋を3本とする。
- 梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。
- ハッチ部分は増打コンクリートを示す。
- 150以上の増打ちは図示による。
- 増打ち50以下は補強なし。

工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 大梁リスト 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:30	図面番号	(建築) S-2.8
会社名	管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

大梁リスト 2 S=1/30

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

階	符号	G15	G16	G17	G18	G19	G20	G21	G22	G23	G24	G25	G26	G27		
断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	左端部	中央	右端部	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面		
RFL	断面															
	コンクリート					450x1000	450x1000	450x1000			450x1000		450x1000			
	上端筋					4/2-D29	4/2-D29	4/2-D29			4/2-D29		4/2-D29			
	下端筋					4/2-D29	4/2-D29	4/2-D29			4/2-D29		4/2-D29			
スターラップ					D13#100	D13#100	D13#100			D13#100		D13#100				
腹筋					4-D13	4-D13	4-D13			4-D13		4-D13				
3FL	断面	同左 同G14	同左	同左	同左				別紙PG20による		別紙PG23による			同左		
	コンクリート					550x1100	550x1100	550x1100			550x1100	450x1100	450x900			
	上端筋					6/6-D29	6/6-D29	6/6-D29			6/6-D29	4/2-D29	4-D29			
	下端筋					6/6-D29	6/6-D29	6/6-D29			6/6-D29	4/2-D29	4-D29			
スターラップ					D13#100	D13#100	D13#100			D13#100	D13#100	D13#200				
腹筋					4-D13	4-D13	4-D13			4-D13	4-D13	4-D13				
2FL	断面	同左 同G14							別紙PG20による		別紙PG23による				同左	
	コンクリート		500x1200	625x1200	625x1200	500x1200	500x1200	500x1200			500x1200	500x1400	500x1200			
	上端筋		4/3-D29	6-D29	6/2-D29	5/3-D29	5/3-D29	5/3-D29			5/3-D29	4-D29	4-D29			
	下端筋		4/3-D29	5-D29	6/2-D29	5/3-D29	5/3-D29	5/3-D29			5/3-D29	4-D29	4-D29			
スターラップ		D13#150	D13#200	D13#200	D13#200	D13#200	D13#200			D13#200	D13#200	D13#200				
腹筋		6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13			6-D13	6-D13	6-D13				
1FL	断面	同左 同G14	同左										同左			同左
	コンクリート			625x1400	625x1400	500x1400	500x1400	500x1400	600x1400	600x1400	500x1400	500x1400	500x1400	700x1400		
	上端筋			6-D29	5-D29	4/4-D29	4/2-D29	4/2-D29	6/4-D29	6/4-D29	6/4-D29	6/4-D29	4-D29	4-D29		
	下端筋			5-D29	4-D29	4/2-D29	4/2-D29	4/2-D29	6/4-D29	6/4-D29	6/4-D29	6/4-D29	4-D29	4-D29		
スターラップ			D13#200	D13#200	D13#100	D13#100	D13#100	D13#100	D13#200	D13#200	D13#200	D13#200	D13#200			
腹筋			6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13			

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過機 大梁リスト 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:30 (A3)S=1:60	図面番号	(建築) S-29
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

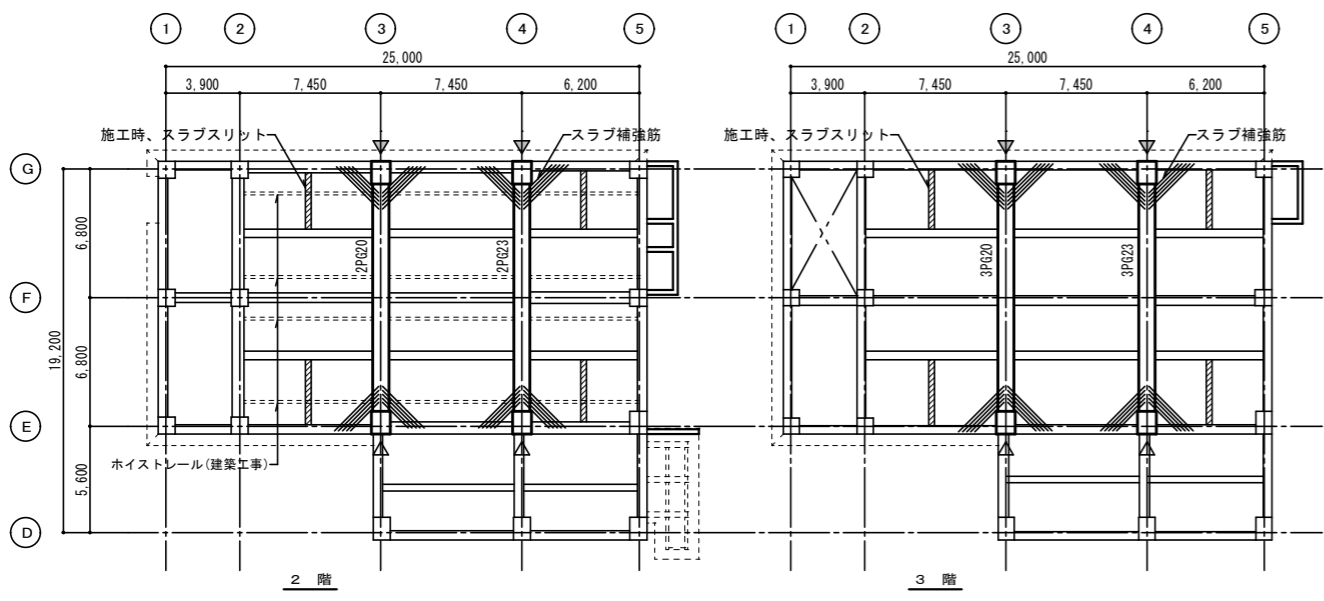
大梁リスト 3 S=1/30

1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
2. 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

階	符号	CG1	B27																			
	断面名	全断面	全断面																			
RFL	断面																					
	コンクリート																					
	上端筋																					
	下端筋																					
	スターラップ 腹筋																					
3FL	断面																					
	コンクリート																					
	上端筋																					
	下端筋																					
	スターラップ 腹筋																					
2FL	断面																					
	コンクリート																					
	上端筋																					
	下端筋																					
	スターラップ 腹筋																					
1FL	断面																					
	コンクリート	500x1200	500x1200																			
	上端筋	5/5-D29	5-D29																			
	下端筋	5/5-D29	5-D29																			
	スターラップ 腹筋	□ D16@200 6-D13	□ D16@200 6-D13																			

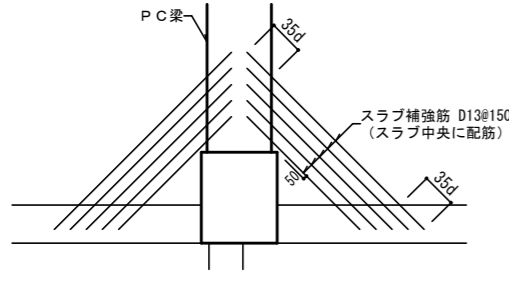
工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 大梁リスト 3		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-30
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

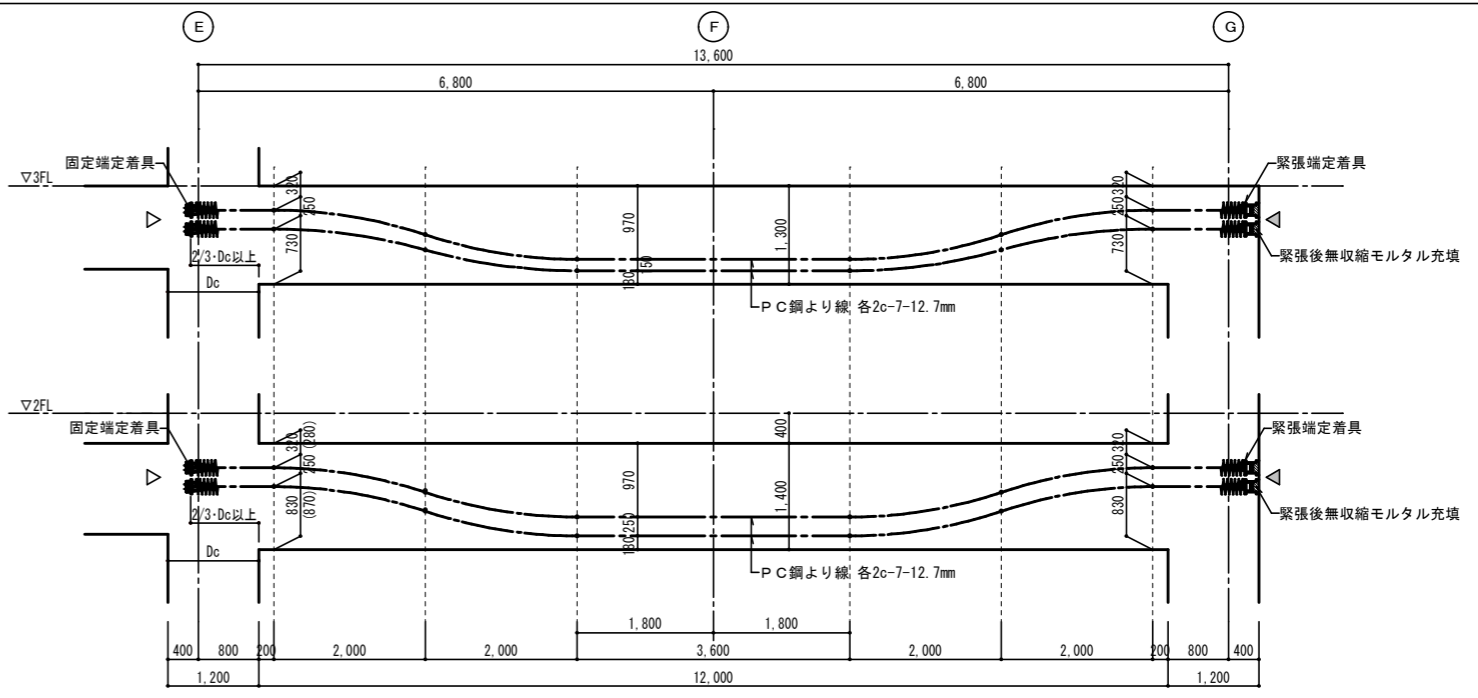


膜ろ過棟 PC梁キープラン S=1:200

特記無き限り下記とする  
 ・▽はPCケーブル緊張端、△はPCケーブル固定端を示す。  
 ・施工時のスラブスリットは、幅300mm程度とし、緊張後に後施工とする。  
 ・スラブスリット範囲については、施工順序を検討の上、協議により決定する。



スラブ補強筋要領図 S=1:50

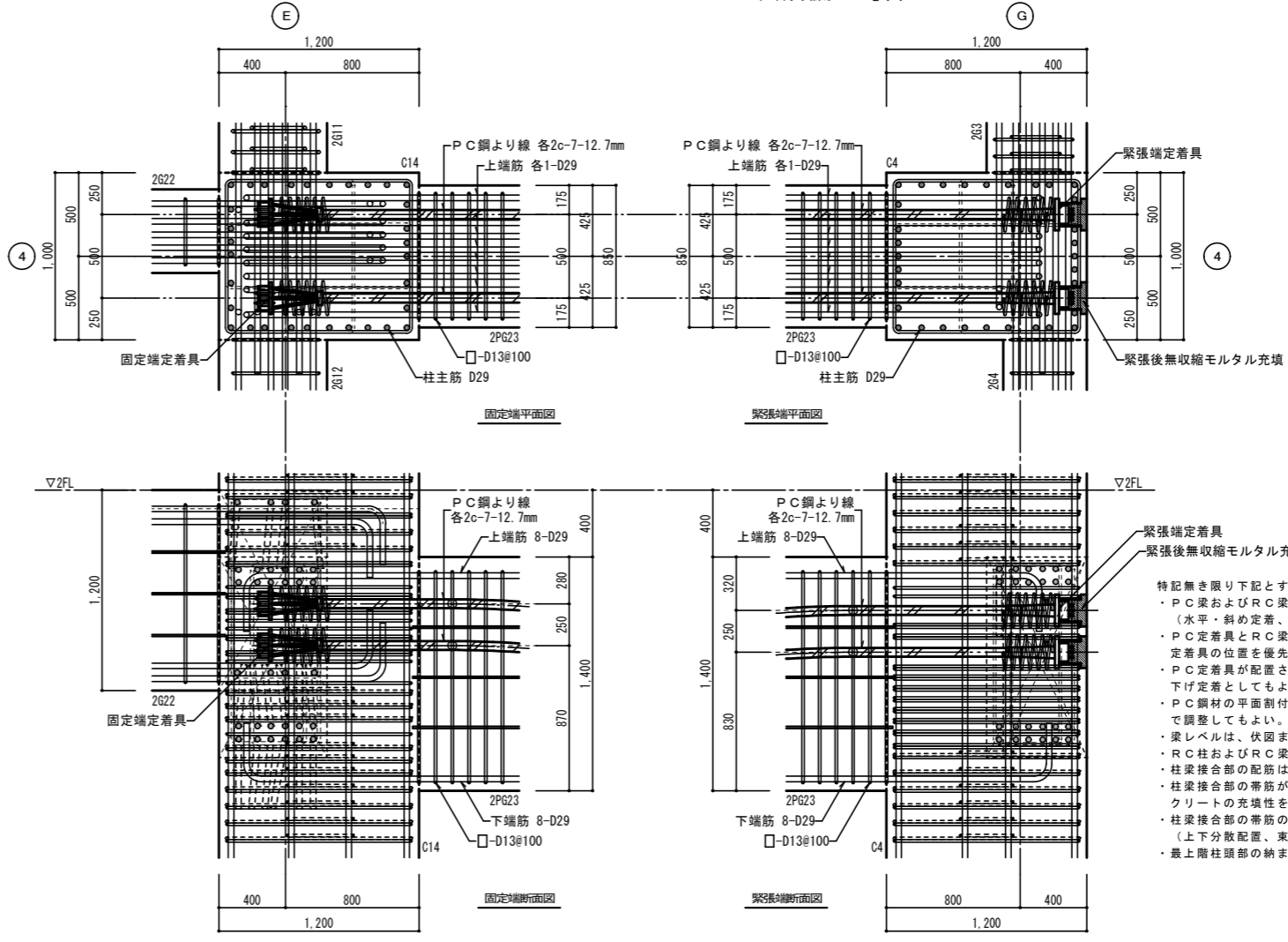


膜ろ過棟 PC梁配線図 S=1:50

特記無き限り下記とする  
 ・△はPCケーブル緊張端、▽はPCケーブル固定端を示す。  
 ・( )内寸法は2PG23を示す

PC梁断面リスト S=1/30 1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。

階	符号	PG20		PG23	
		端部	中央	端部	中央
3FL	断面名	端部		中央	
	断面				
	コンクリート	850x1300	850x1300	850x1300	850x1300
	PC鋼材	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm
	上端筋	8-D29	8-D29	8-D29	8-D29
	下端筋	8-D29	8-D29	8-D29	8-D29
2FL	断面名	端部		中央	
	断面				
	コンクリート	850x1400	850x1400	850x1400	850x1400
	PC鋼材	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm	PC鋼より線 4c-7-12.7mm
	上端筋	8-D29	8-D29	8-D29	8-D29
	下端筋	8-D29	8-D29	8-D29	8-D29



膜ろ過棟 PC梁納まり詳細図 S=1:20

特記無き限り下記とする  
 ・PC梁およびRC梁の主筋は、PC定着具に干渉しない配筋とする。  
 (水平・斜め定着、通し配筋、機械定着板の使用など)  
 ・PC定着具とRC梁主筋またはRC柱主筋が干渉する場合は、PC定着具の位置を優先する。  
 ・PC定着具が配置される柱梁接合部内への梁下端筋の定着は、曲げ下げ定着としてもよい。  
 ・PC鋼材の平面割付位置は、PC鋼材の重心位置が変わらない範囲で調整してもよい。  
 ・梁レベルは、伏図または軸組図による。  
 ・RC柱およびRC梁の配筋は、断面リストによる。  
 ・柱梁接合部の配筋は、断面リストによる。  
 ・柱梁接合部の帯筋がD13@100の場合は、PC定着具周りのコンクリートの充填性を優先してD13@50に変更してもよい。  
 ・柱梁接合部の帯筋の間隔が確保できない場合は、必要本数を確保する。(上下分散配置、束ね配筋など)  
 ・最上階柱頭部の納まりは、構造特記による。

工事名	米宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	PC梁キープラン・配線図・断面リスト・詳細図
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S=1:20, 50 (A3) S=1:40, 100
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所
事業名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

小梁リスト S=1/30

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

符号	B 1	B 2	B 3	B 4	B 5	B 6	B 7	B 8	B 9	B 10	B 11	B 12	B 14	B 15
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面														
B×D	350×800	350×800	350×800	350×800	450×1000	450×1000	450×1000	450×1000	450×1000	450×1000	350×1000	350×1400	450×1000	450×1000
上端主筋	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	4/2-D25	4/2-D25
下端主筋	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	3/2-D25	4/2-D25	4/2-D25
スタップ	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200
腹筋	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	3×2-D13	2×2-D13	2×2-D13
備考	R階	R階	3階床	B 1階床, 3階床	2~3階床	3階床	3階床	3階床	3階床	3階床	2階床	2階床	2階床	2階床

符号	B 13・B 16	B 17	B 18	B 20	B 21	B 23	B 24	B 25	B 26	WB 55	WB 600	FB 1・FB 2	FB 3	FB 4
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面														
B×D	450×1000	450×1000	450×1000	500×1200	500×1200	500×1200	500×1200	500×1400	350×1200	550×1200	650×1200	(FB1) 550×2000 (FB2) 650×2000	500×3000	500×2000
上端主筋	4/2-D25	4/2-D25	4/2-D25	5/4-D25	5/4-D25	5/4-D25	5/4-D25	3-D25	3-D25	6/6-D25	7/7-D25	6/6-D25	3-D25	3-D25
下端主筋	4/2-D25	4/2-D25	4/2-D25	5/2-D25	5/2-D25	5/2-D25	5/2-D25	3-D25	3-D25	6/6-D25	7/7-D25	6/6-D25	3-D25	3-D25
スタップ	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@200	▨ -D16@100	▨ -D16@100	▨ -D16@150	□ -D16@200	□ -D16@200
腹筋	2×2-D13	2×2-D13	2×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	3×2-D13	5×2-D13	9×2-D13	5×2-D13
備考	2階床	2階床	2階床	1階床	1階床	1階床	1階床	1階床	1階床	B 1階床, 1階床	1階床	B 1階床	B 1階床	B 1階床

特記なき限り下記による

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。
- 梁主筋の柱内への定着は、「構造関係共通事項」による。

凡例

・異形鉄筋の断面表示記号

D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
●	×	⊗	●	○	⊙	⊙	⊙

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	譲り過棟 小梁・CG梁リスト
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1)S=1:30 (建築) (A3)S=1:60 図面番号 S-3.2
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

耐圧版リスト

符号	版厚	段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
耐圧盤	300	上端配筋	D10-D13交互@200	D10-D13交互@200	位置は基礎伏図参照
		下端配筋	D10@200	D10@200	

スラブリスト

符号	版厚	段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
見本	180	上端配筋	D10-D13交互@200	D10-D13交互@200	
		下端配筋	D10@200	D10@200	
KS1	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS2	200	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS3	200	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS4	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS5	200	上端配筋	D13@150	D13@200	
		下端配筋	D13@150	D13@200	
KS6	180	上端配筋	D13@150	D13@200	
		下端配筋	D13@150	D13@200	
KS7	275	上端配筋	D16@100	D16@150	
		下端配筋	D16@100	D16@150	
KS8	180	上端配筋	D13@150	D13@200	
		下端配筋	D13@150	D13@200	
KS9	180	上端配筋	D13@150	D13@200	
		下端配筋	D13@150	D13@200	
KS10	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS11	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS12	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS13	350	上端配筋	D16@250	D22@125	
		下端配筋	D16@250	D22@125	
KS14	200	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS15	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS16	180	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS17	200	上端配筋	D13@150	D13@200	
		下端配筋	D13@150	D13@200	
KS18	500	上端配筋	D13@200	D13@200	
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS19	200	上端配筋	D13@175	D13@200	
		下端配筋	D13@175	D13@200	

耐圧版リスト

符号	版厚	段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
KS18	300	上端配筋	D13@175	D13@200	
		下端配筋	D13@175	D13@200	
KS19	200	上端配筋	D16@100	D16@150	
		下端配筋	D16@100	D16@150	
KS20	500	上端配筋	D13@125	D25@125	
		下端配筋	D13@125	D25@125	
KS21	200	上端配筋	D16@100	D16@125	
		下端配筋	D16@100	D16@125	

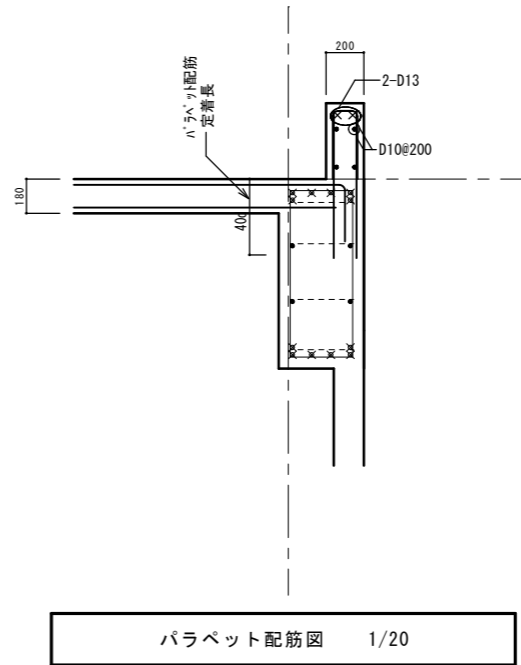
凡例

・異形鉄筋の断面表示記号

D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
●	×	⊗	●	○	⊙	⊗	⊙

片持スラブリスト

符号	版厚		段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
	元端	先端				
CS1	200	200	上端配筋	D13@100	D10@200	
			下端配筋	D10@100	D10@200	
CS2	200	200	上端配筋	D13@150	D10@200	
			下端配筋	D10@150	D10@200	

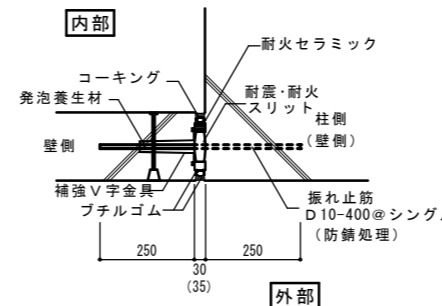


工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	膜ろ過棟 スラブリスト		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:20 (A3)S=1:40	図面番号	(建築) S-3.3
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

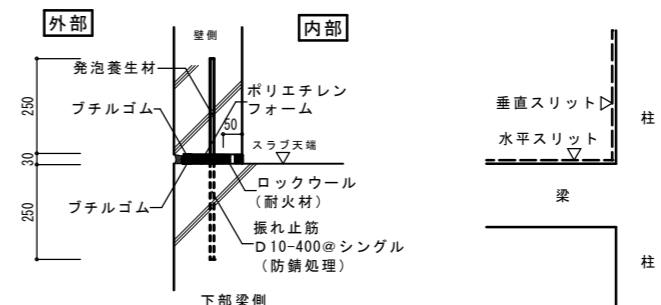
符号	EW500	EW500A	FW500	EW400	EW300	EW250	EW200	EW180	EW160
断面									
壁厚	500	500	500	400	300	250	200	180	160
縦主筋	D19@200(9'ブ)	D25@125(9'ブ)	D16@200(9'ブ)	D19@175(9'ブ)	D16@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)
横主筋	D19@200(9'ブ)	D19@200(9'ブ)	D16@200(9'ブ)	D35@100(9'ブ)	D16@150(9'ブ)	D16@100(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@100(9'ブ)	D13@125(9'ブ)
開口補強	縦筋	4-D22	3-D22	4-D22	3-D16	3-D22	4-D22	2-D19	2-D19
	横筋	4-D22	3-D22	4-D22	3-D16	2-D19	4-D22	2-D19	3-D22
	斜筋	4-D22	3-D22	4-D22	3-D16	3-D19	3-D22	2-D19	2-D16
備考		下部せん断補強筋 行: D13@125下端より1.40m以上 コ: D16@125							

符号	W500	W450	W350	W250	W160	開口部補強			
断面									
壁厚	450	450	350	250	160				
縦主筋	D25@125(9'ブ)	D32@125(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)				
横主筋	D16@250(9'ブ)	D16@125(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)	D13@200(9'ブ)				
開口補強	縦筋			3-D13	2-D19				
	横筋			3-D13	2-D19				
	斜筋			3-D13	2-D19				
備考	下部せん断補強筋 行: D13@125下端より2.50m以上 コ: D16@125	下部せん断補強筋 行: D13@125下端より2.50m以上 コ: D16@125							



垂直構造スリット平面図

※ ( ) 内の数値は1階部分を示す

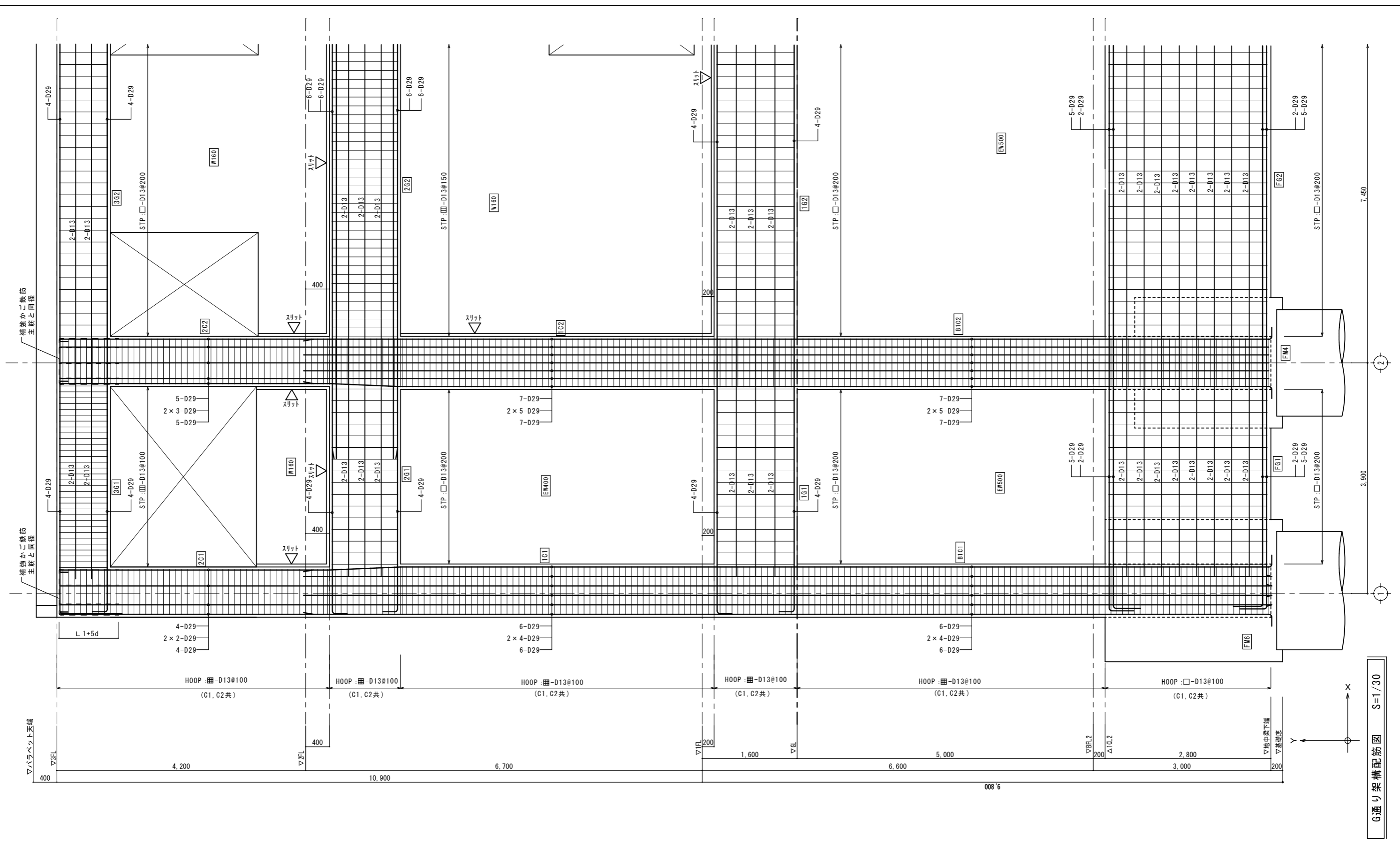


水平構造スリット断面図

特記なき限り下記による	凡例
1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。	・ 異形鉄筋の断面表示記号
2. 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。	D10 D13 D16 D19 D22 D25 D29 D35
3. 梁主筋の柱内への定着は、「構造関係共通事項」による。	● × ◻ ● ○ ◎ ⊙ ⊕

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	膜ろ過棟 壁リスト
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60 図面番号 (建築) S-3.4
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課



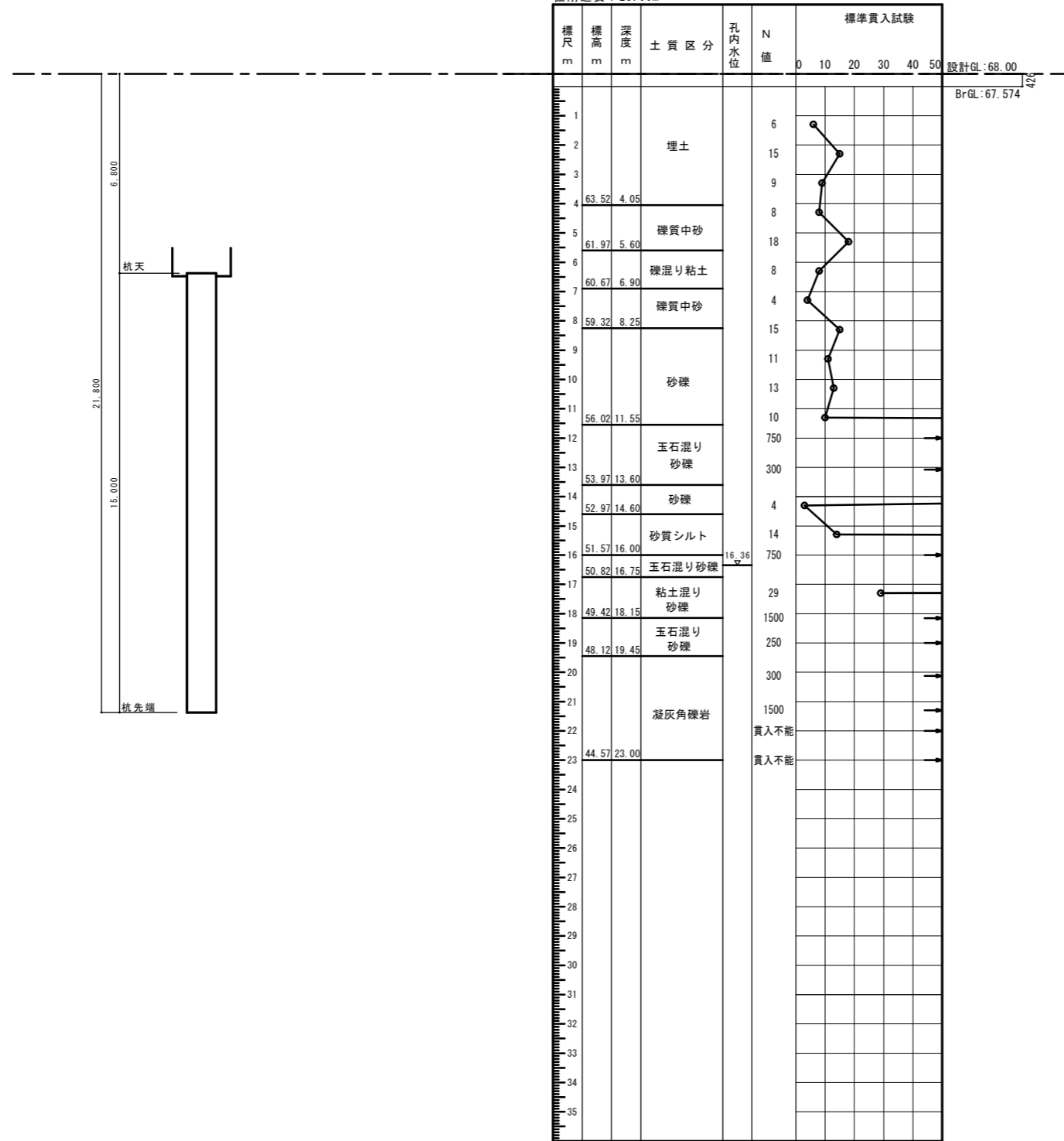
G通り架橋配筋図 S=1/30

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	護ろ過棟 架橋配筋図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-3 5
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

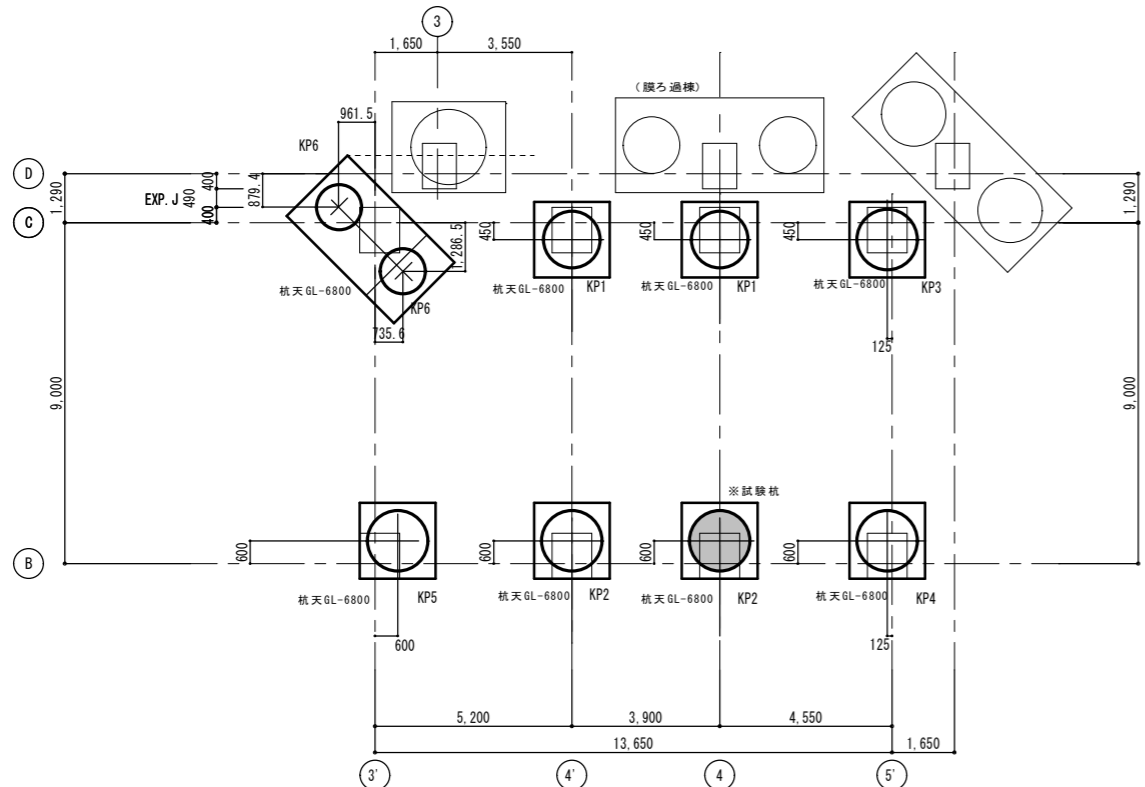
調査位置：静岡県熱海市福道町地内

ボーリング名：H16-No.1  
 調査期間：平成16年10月4日～平成16年10月13日  
 孔口標高：H=67.574m  
 掘削進長：23.00m



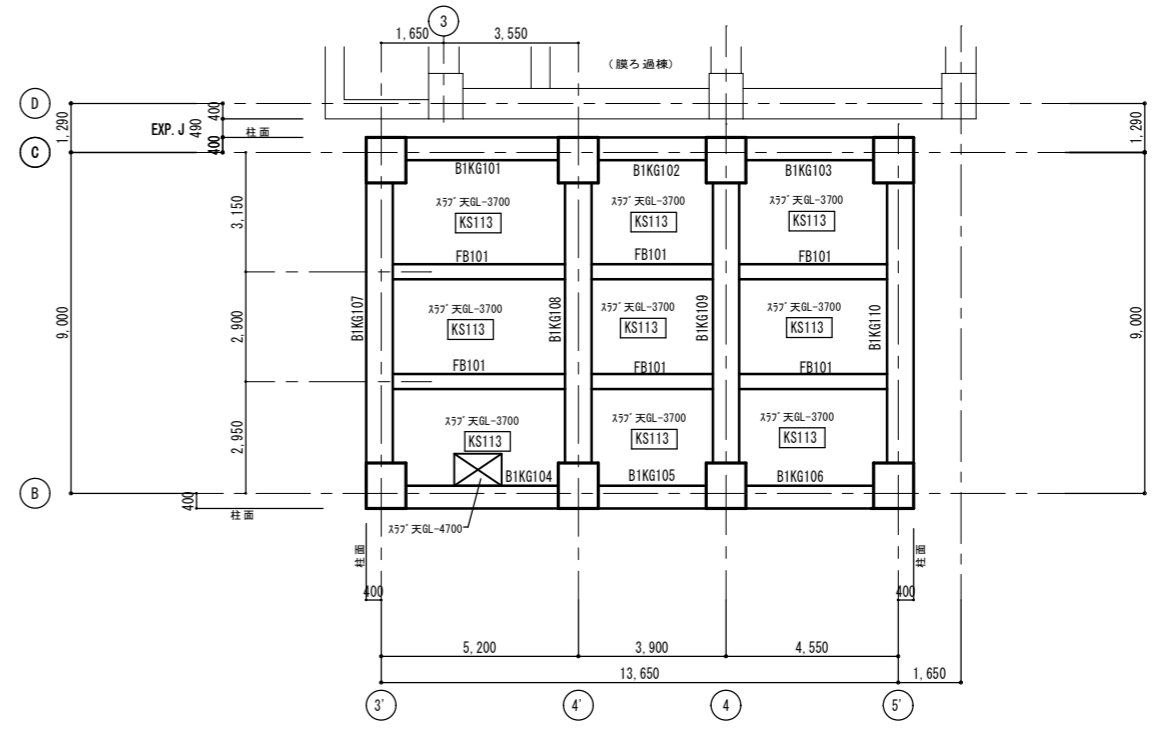
工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 ボーリング柱状図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S:1: - (A3)S:1: -	図面番号	(建築) S-3 6
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



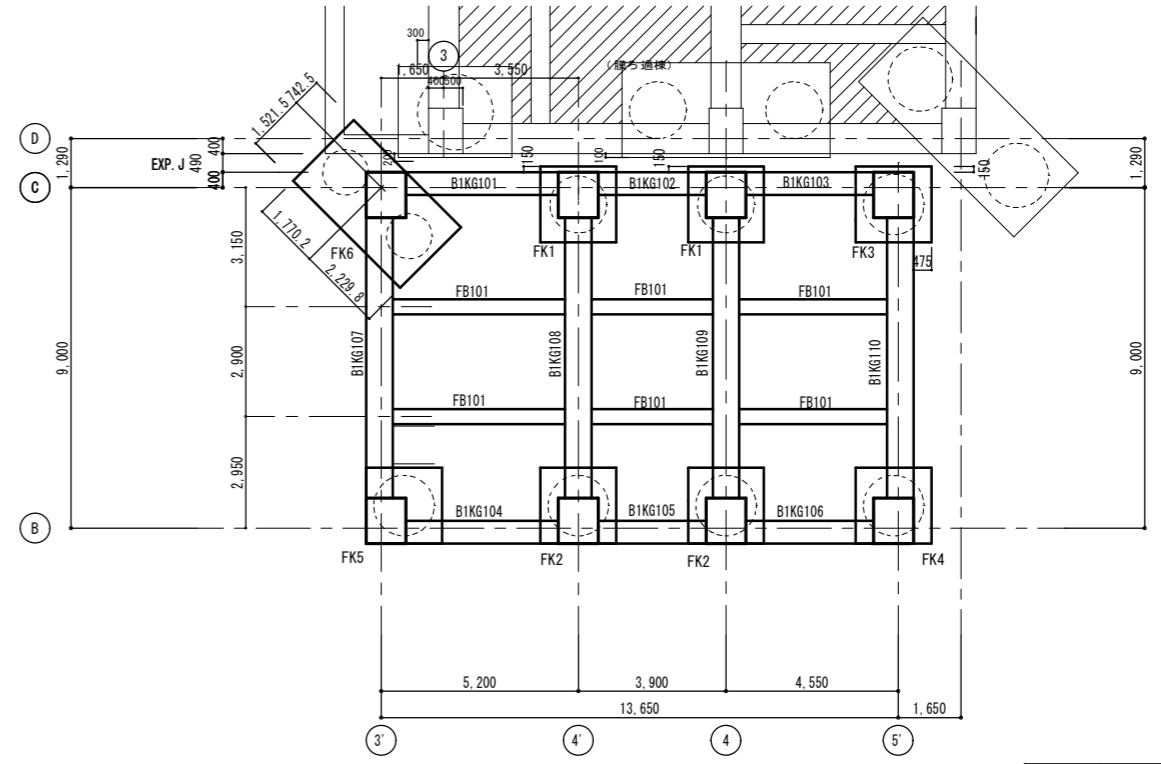
管理棟 杭伏図 S=1:100

杭詳細は「杭リスト」参照



管理棟 地階床伏図 S=1:100

(見上げ図)

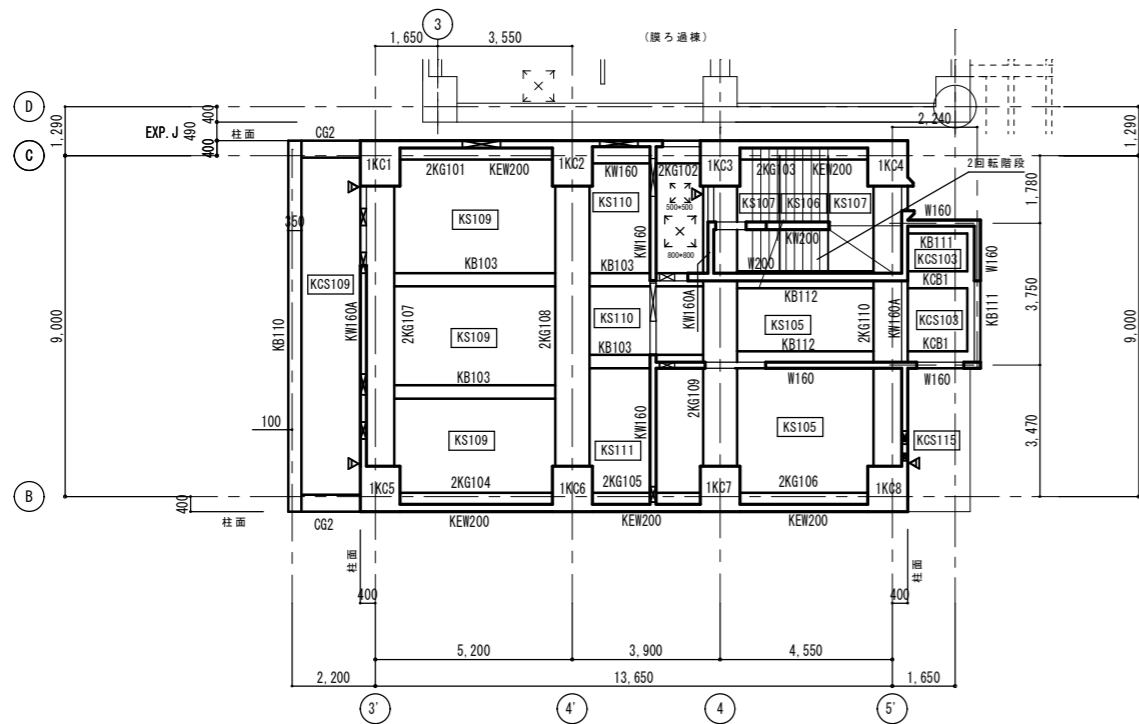


管理棟 基礎・地中梁・耐圧盤伏図 S=1:100

・斜線部は耐圧版 t=300 を示す  
 ・地階床と耐圧版間は埋戻し土とする。γ=18kN/m<sup>3</sup>

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

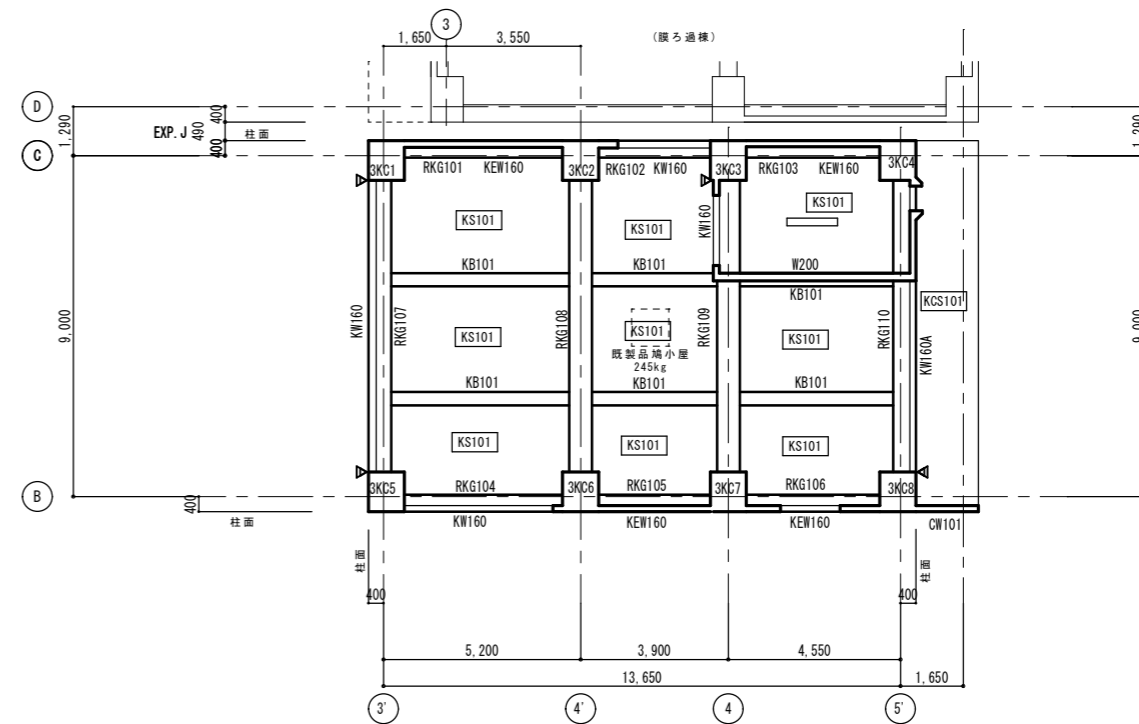
工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 杭伏図/基礎・地中梁・耐圧版伏図/地階床伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-37
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



管理棟 1階柱壁2階梁床伏図 S=1:100

(見上げ図)

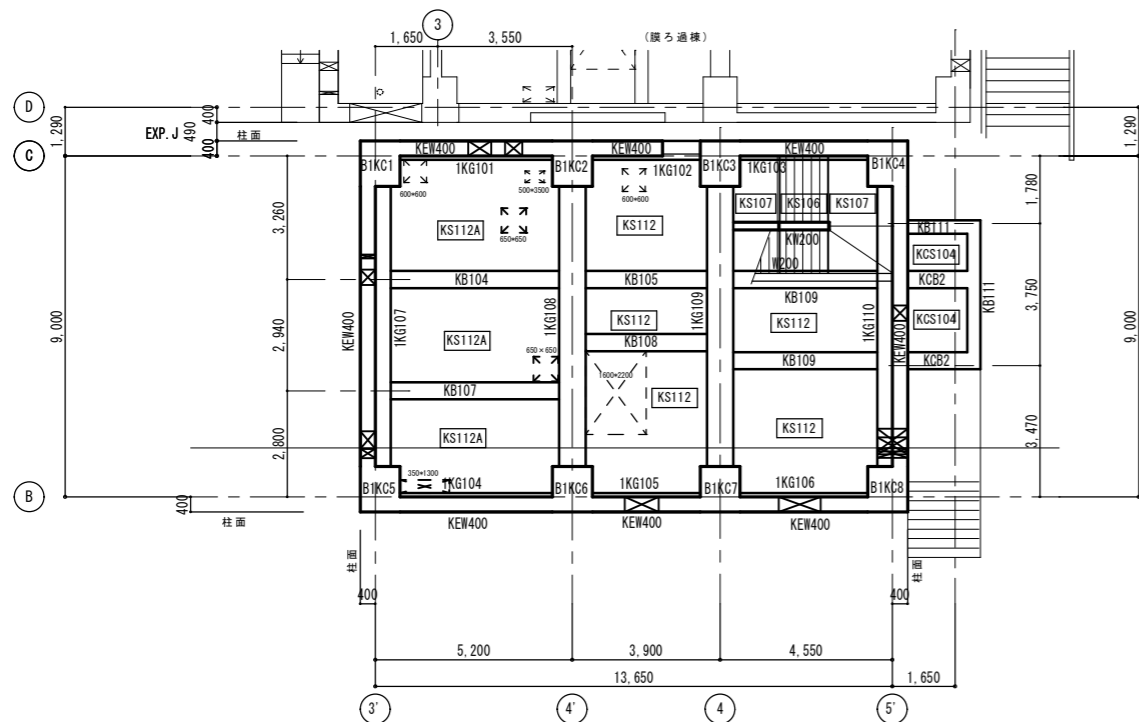
▶はスリットを示す



管理棟 3階柱壁R階梁床伏図 S=1:100

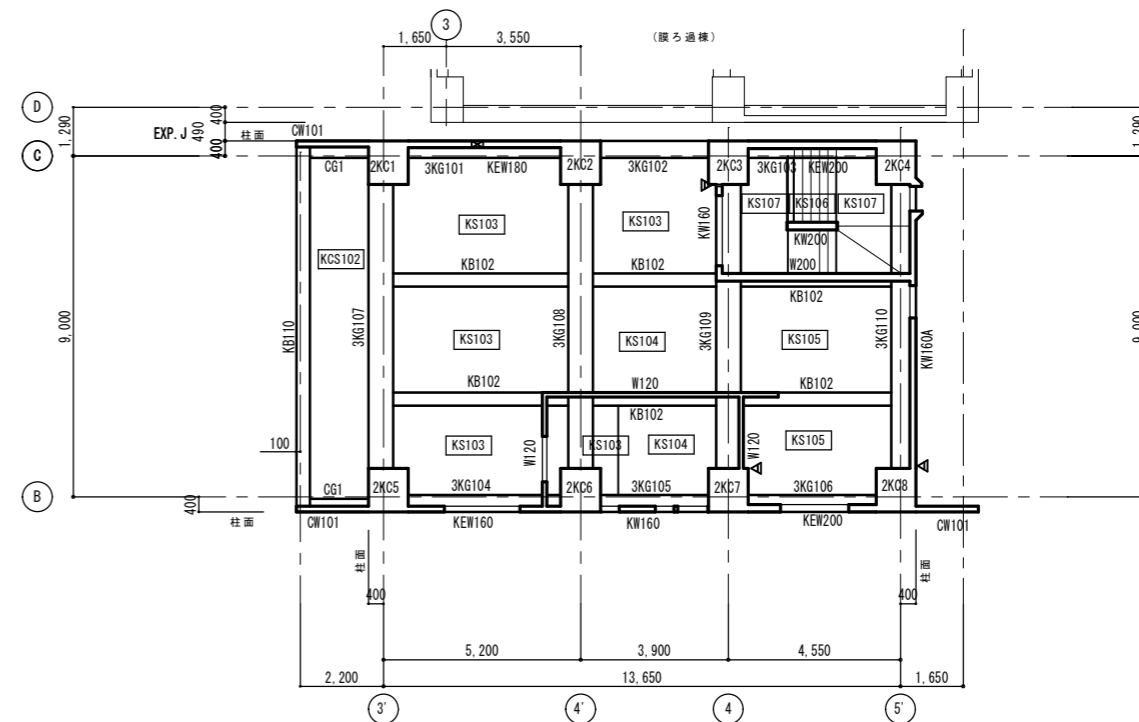
(見上げ図)

▶はスリットを示す



管理棟 地階柱壁1階梁床伏図 S=1:100

(見上げ図)



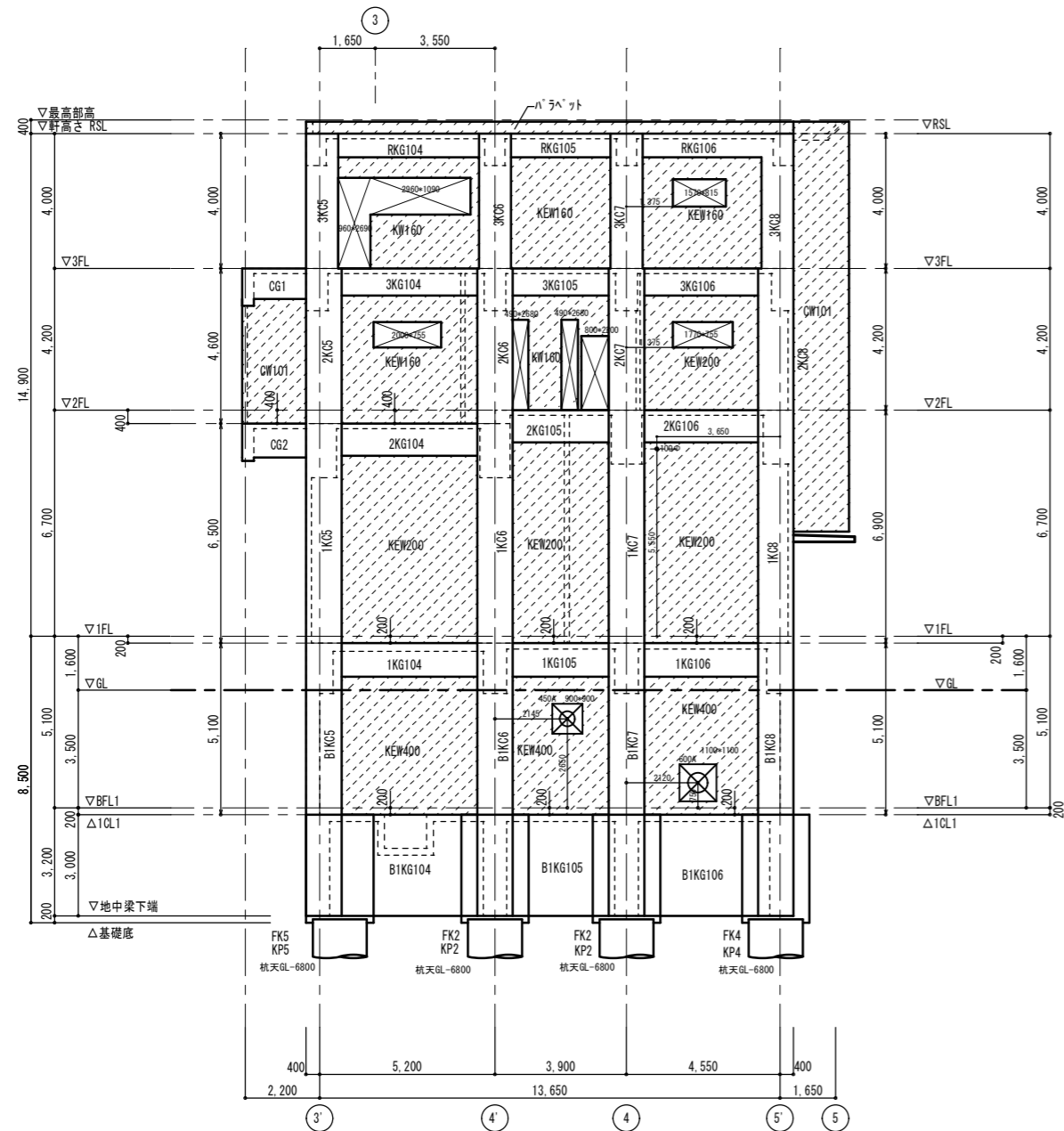
管理棟 2階柱壁3階梁床伏図 S=1:100

(見上げ図)

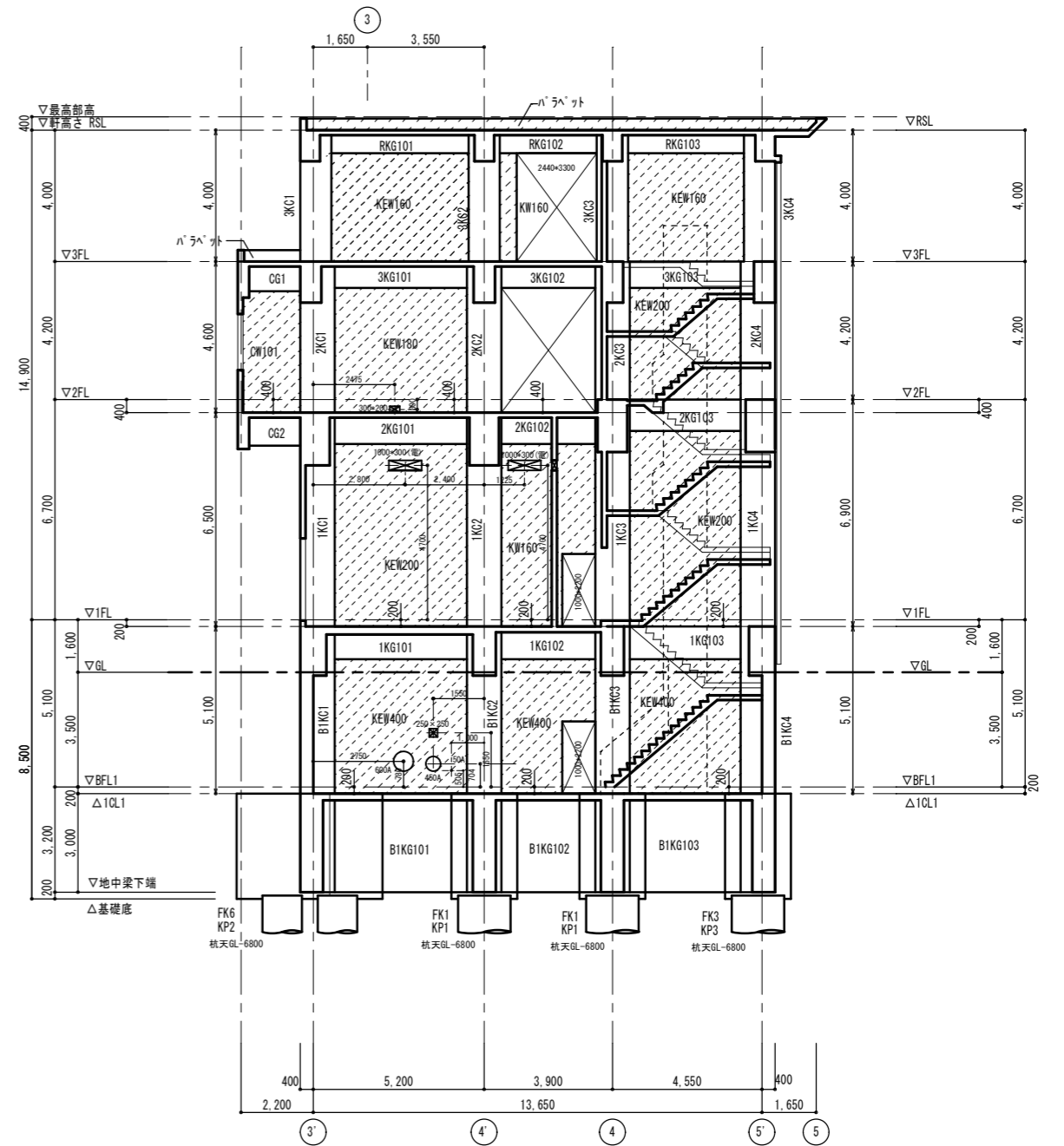
▶はスリットを示す

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 1～R階梁伏図		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-38
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



管理棟 B通り軸組図 S=1:100

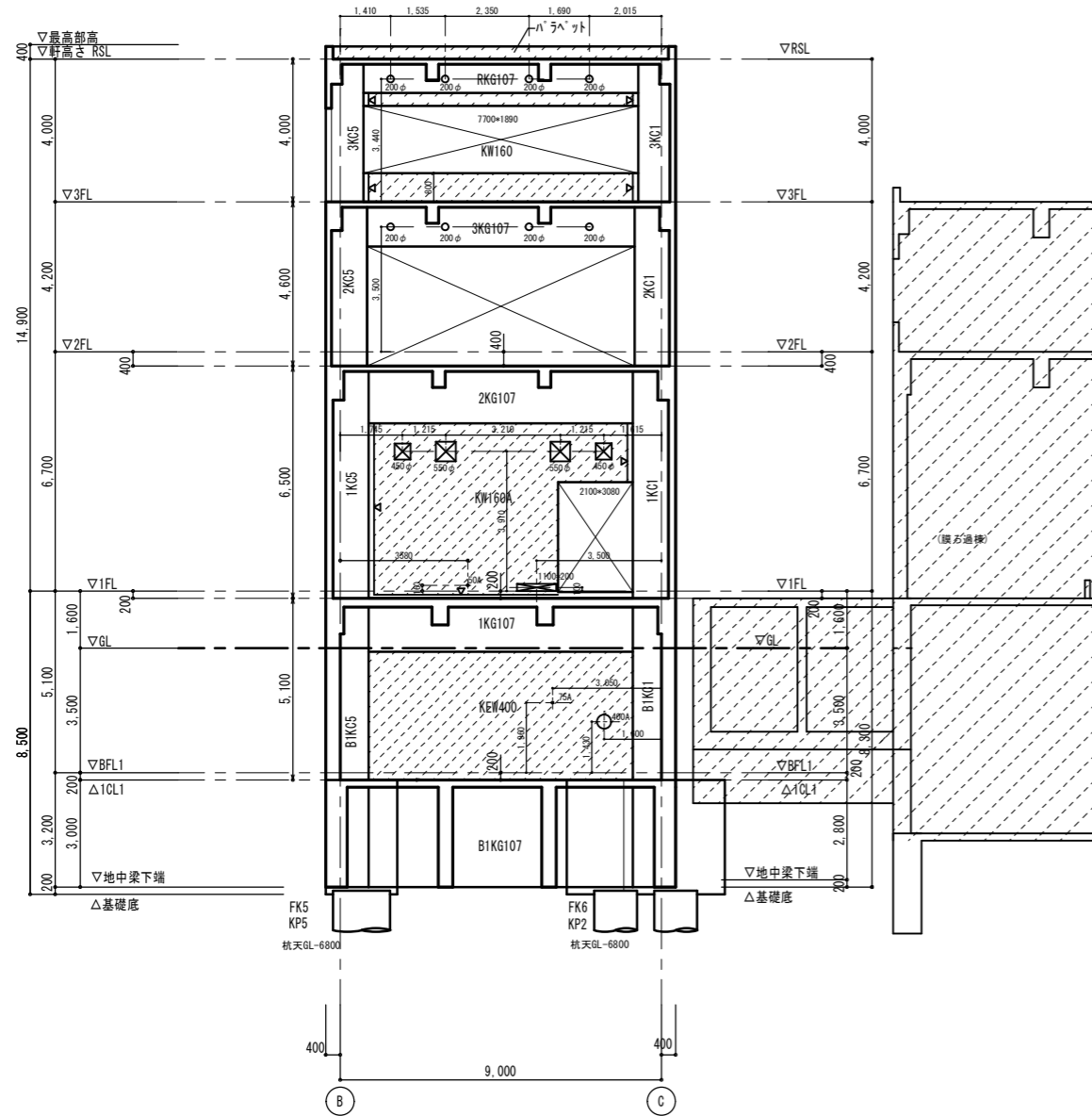


管理棟 C通り軸組図 S=1:100

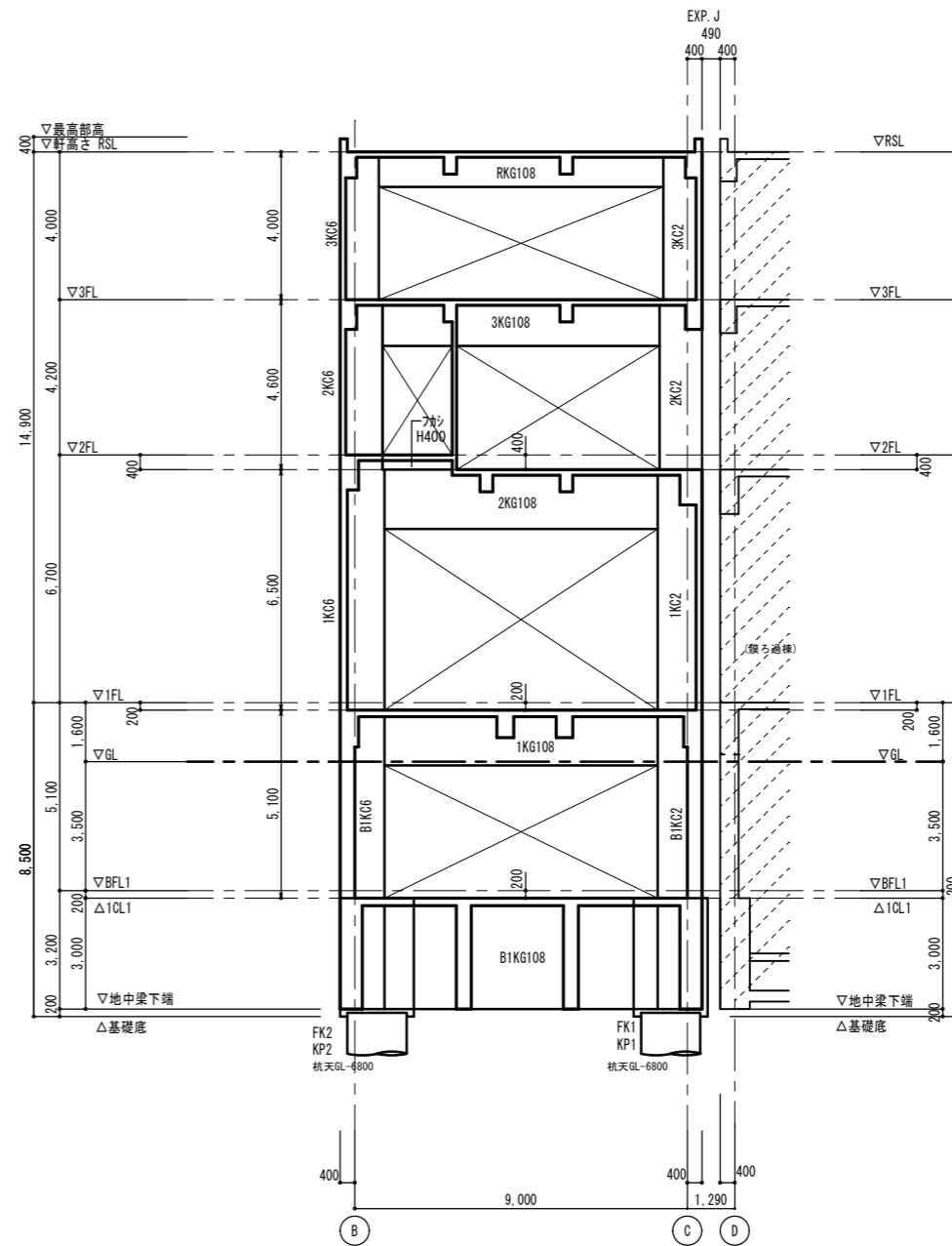
株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

一級建築士 登録 第8772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 軸組図 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-39
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		



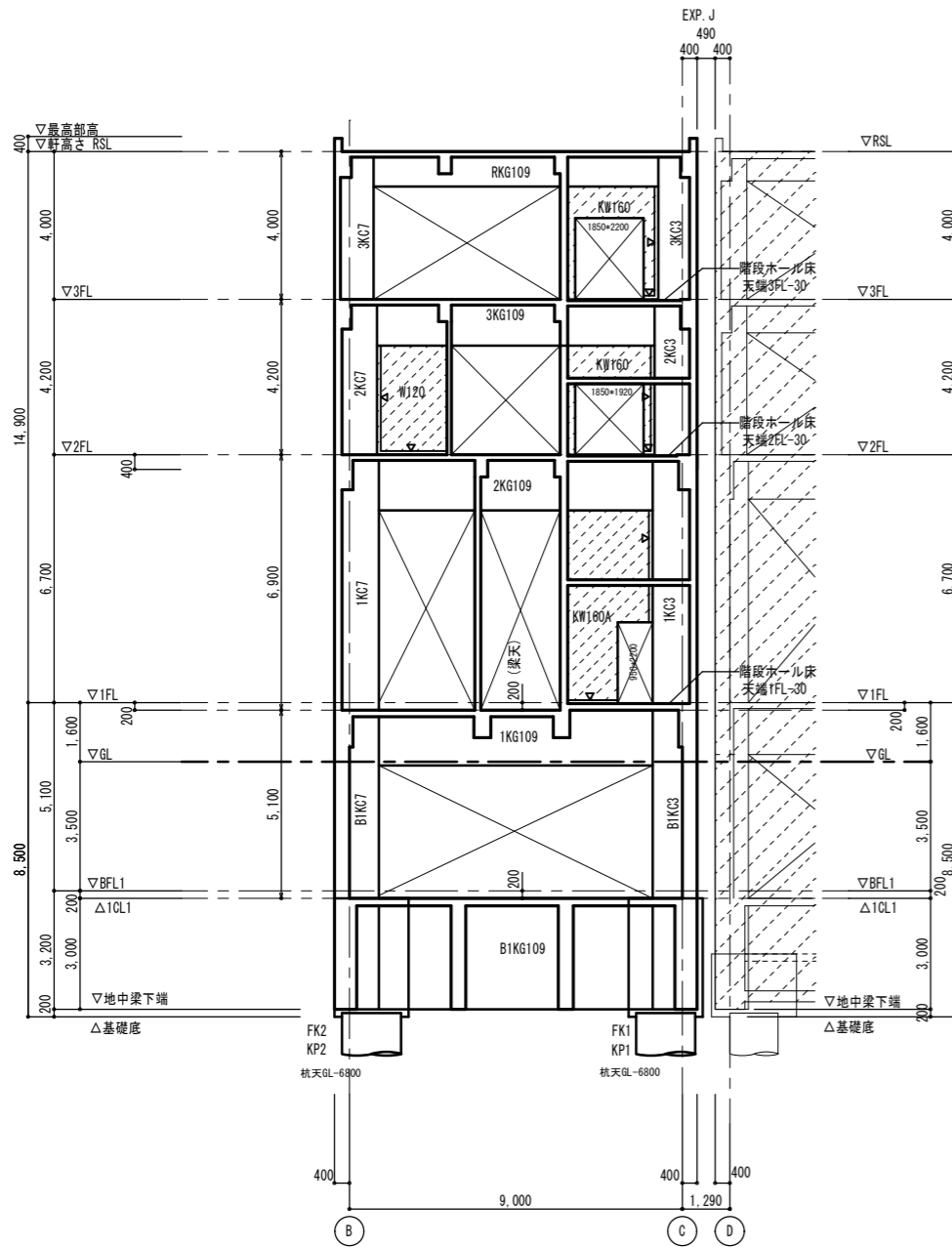
管理棟 3'通り軸組図 S=1:100



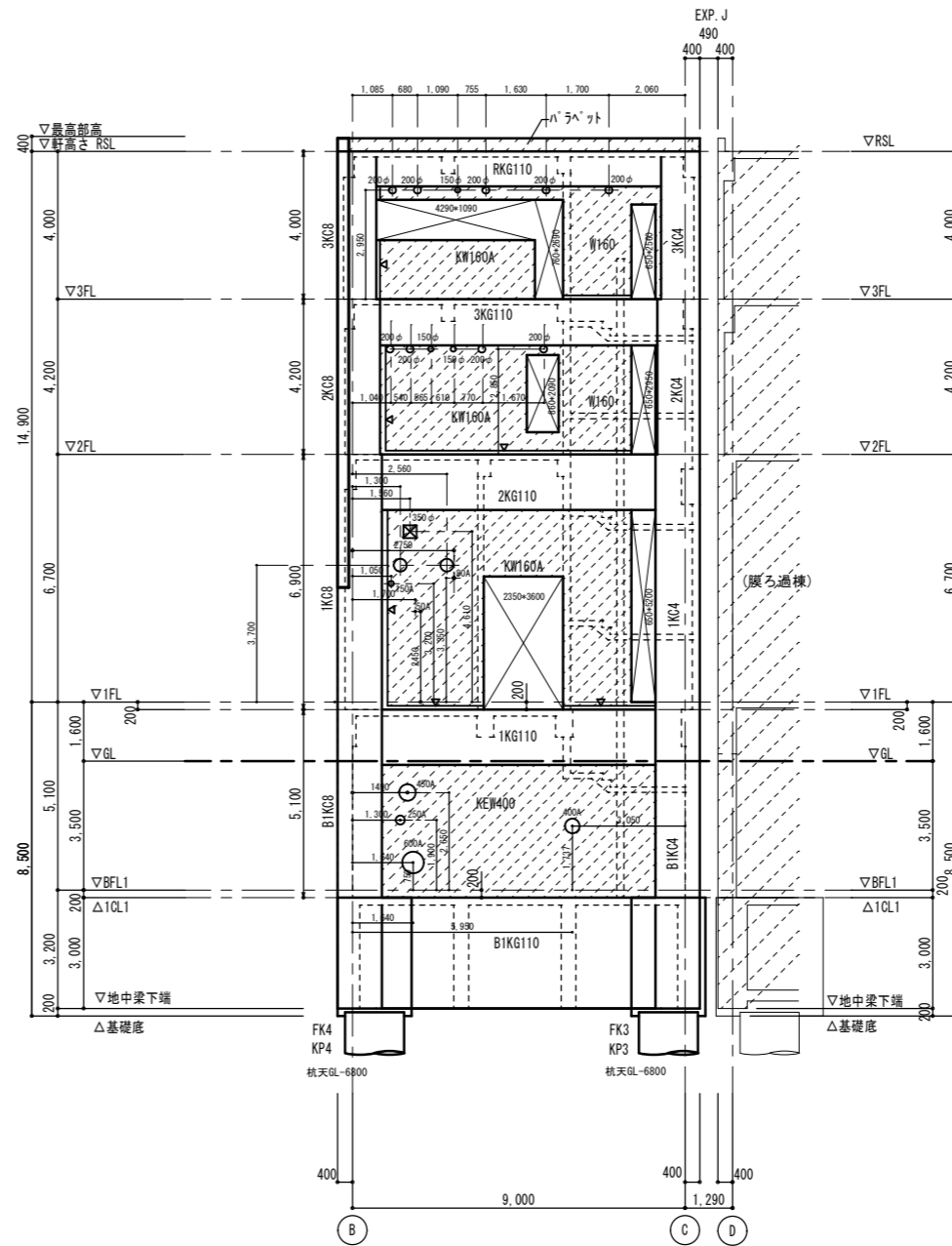
管理棟 4'通り軸組図 S=1:100

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 軸組図 2		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:100 (A3)S=1:200	図面番号	(建築) S-40
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



管理棟 4通り軸組図 S=1:100

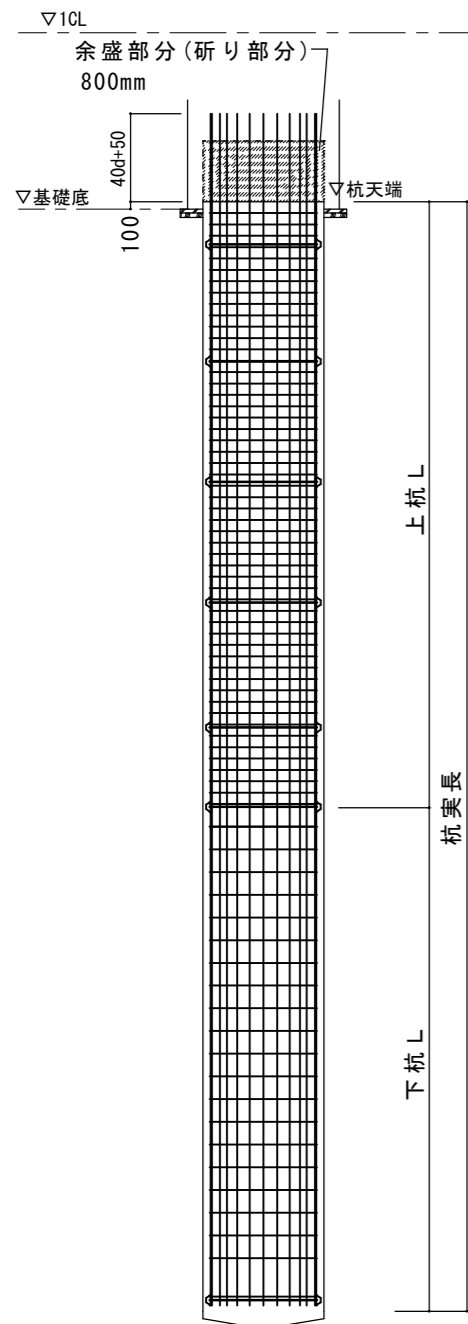


管理棟 5'通り軸組図 S=1:100

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木俊治

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 軸組図 3		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	図面番号	(建築) S-41
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

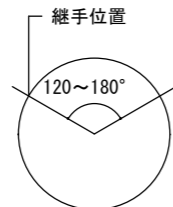


**杭仕様共通事項**

- 1) 杭工法 ベノト工法等
- 2) コンクリート設計基準強度  $F_c=33N/mm^2$  所要スランプ21cm以下とする。
- 3) 主筋の節毎の継手は重ね継手とし、重ね長さは45d以上とする。
- 4) 鉄筋の組立用補強リングは、1節につき3箇所以上、かつ 3.0mピッチ以下に入れ、リングと主筋の接触部を溶接する。溶接長さは補強材の幅とする。
- 5) 主筋のフーチングへの定着長さは右記による
- 6) 主筋のかぶり厚さは 10cmとする。
- 7) スペースは、杭径1200mm以下の時  $FB-50 \times 5.0$  1200mmを超えるときは  $FB-50 \times 5.0$  とする。個数は一平面に対し4ヶ所とする。
- 8) フープの加工は下記による。

a. 継手位置

継手位置を交互にずらす



b. 重ね長さ及び溶接長さ



- 9) 主筋とフープの交点は、径0.8mm以上の鉄線で結束する。
- 10) 杭頭部の余盛部は、コンクリート硬化後フーチング内への埋込み代100mmを残し、研り取る。

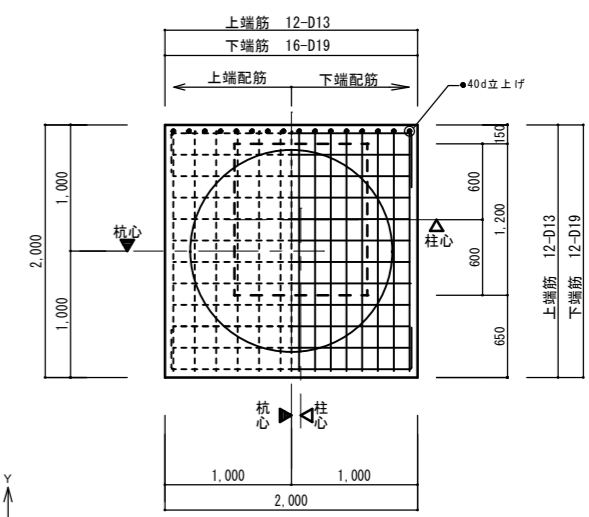
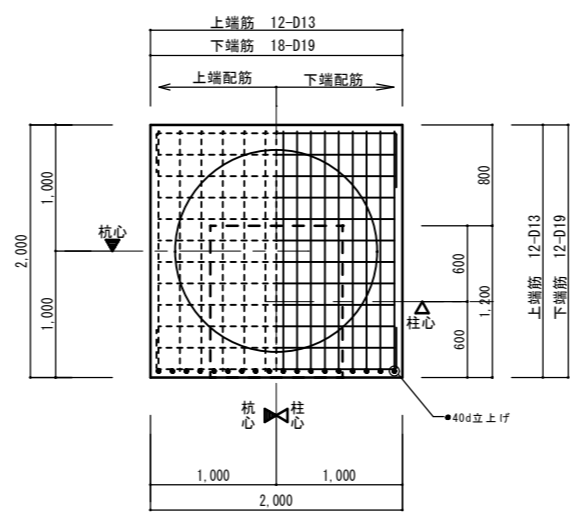
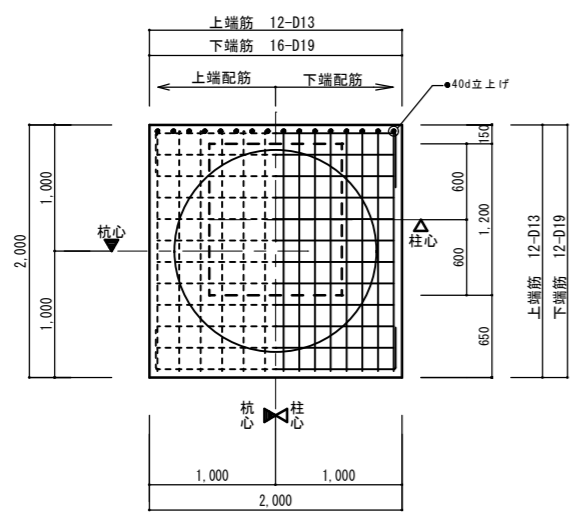
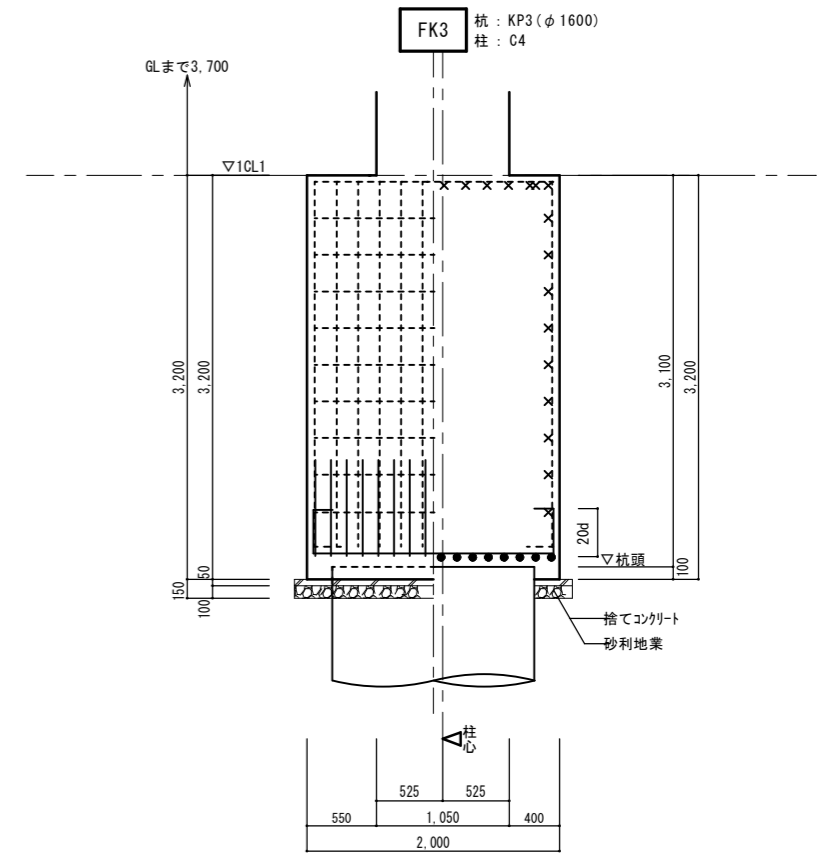
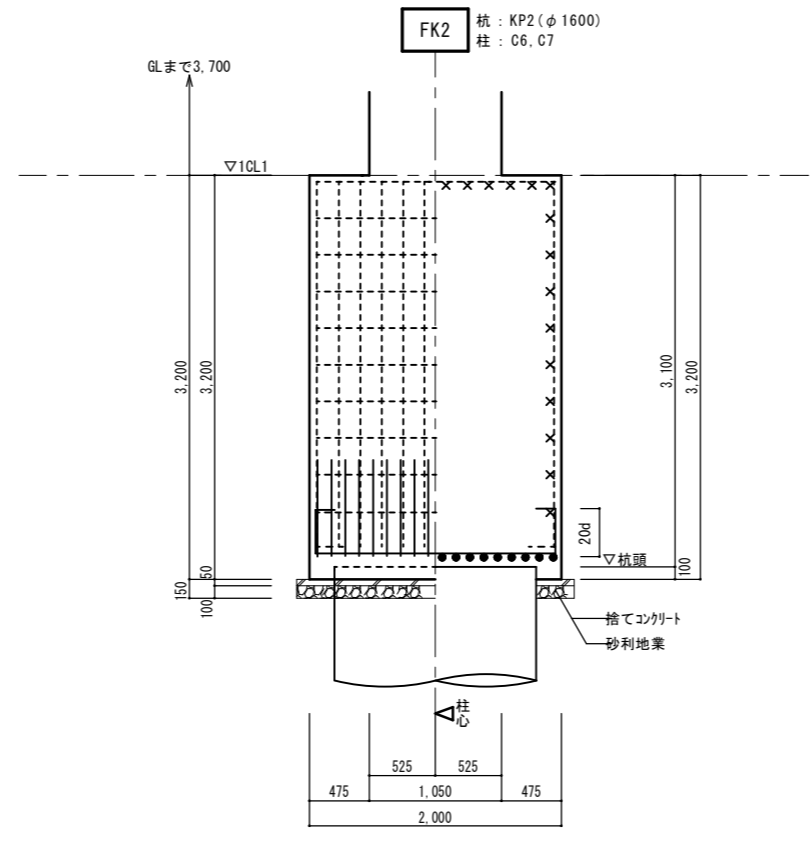
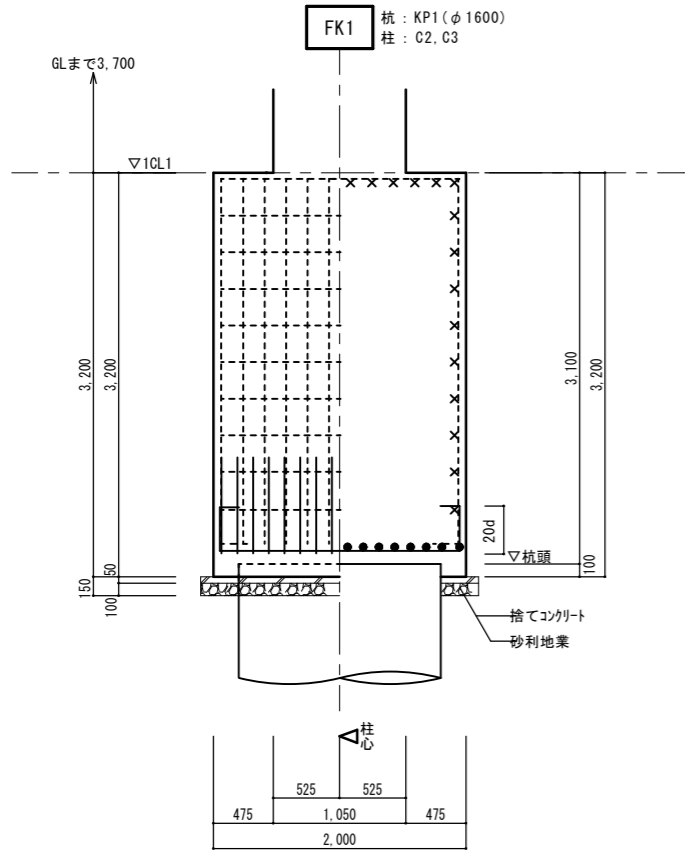
**杭施工上の注意点**

- 1) 試験杭は本杭を兼ねて1箇所行うこと。試験杭位置は監督員の承認を得ること。
- 2) 工事監理者、工事施工者及び杭工事施工者は、杭工事の品質管理、検査についての担当技術者を定め、必要な管理及び検査を実施すること。また、杭工事施工者の担当技術者は(社)日本基礎建設協会の基礎施工士等の有資格者とする。
- 3) 安定液は地盤及び地下水の条件、杭断面と本数等により材料と割合を適切に定め、監督員の承認を得ること。
- 4) 表層ケーミングは 3m以上とする。
- 5) コンクリート打設前にスライム量が30mm以上の場合は二次スライム処理を実施すること。
- 6) 杭全数(拡底杭)に対して孔壁測定を行い、品質の安定を確認する。
- 7) 杭施工誤差は、 $\pm 150mm$ 以内とし、これを超える場合には、監督員に指示を仰ぎ、安全な措置を行うこと。
- 8) 杭施工後の杭心位置、杭頭レベルを測定し、監督員に報告すること。
- 9) 杭頭の余盛部の研り作業時には防音シートを設ける等、騒音に配慮した作業を行う。
- 10) スライム処理は良液置換を行い、安定液中の砂分管理を3%以下とすること。

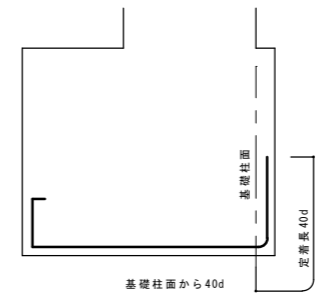
杭リスト		コンクリート $F_c=33N/mm^2$ 主筋: SD345 (D22~D25) SD390 (D29~D38) フープ: SD295 (D13~D16) SBPD1275/1420 (U10~U17)					
杭符号	KP 1	KP 2	KP 3	KP 4	KP 5	KP 6	
上杭径	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1200$	
平面							
上杭L (mm)	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
上杭主筋	24-D38	24-D38	24-D38	24/12-D38	24/12-D38	18-D38	
上杭フープ	2-U15#150	2-U15#150	2-U15#150	2-U15#150	2-U15#150	2-U15#150	
上杭補強筋	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	
中杭径	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1600$	$\phi 1200$	
平面							
下杭L (mm)	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
下杭主筋	12-D38	12-D38	12-D38	12-D38	12-D38	9-D38	
下杭フープ	2-D13#300	2-D13#300	2-D13#300	2-D13#300	2-D13#300	2-D13#300	
下杭補強筋	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	$FB6 \times 50$ #3000以内かつ1節3箇所以上 (組立強度に問題無い事)	
設計拡底径 (mm)	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
杭先端深度 (mm) 設計GL-	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	
杭先端深度 (mm) 設計GL-	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	
杭実長 (mm)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
杭本数	2本	2本	1本	1本	1本	2本	
長期許容支持力 (kN)	7270	7270	7270	7270	7270	4401	
短期許容支持力 (kN)	14540	14540	14540	14540	14540	8802	
引抜許容支持力 (kN)	3087	3087	3087	3087	3087	2235	

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
静岡県知事登録 第5807号  
管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	管理棟 杭リスト
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1)S1: - (A3)S1: -
図面番号	(建築) S-42
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課



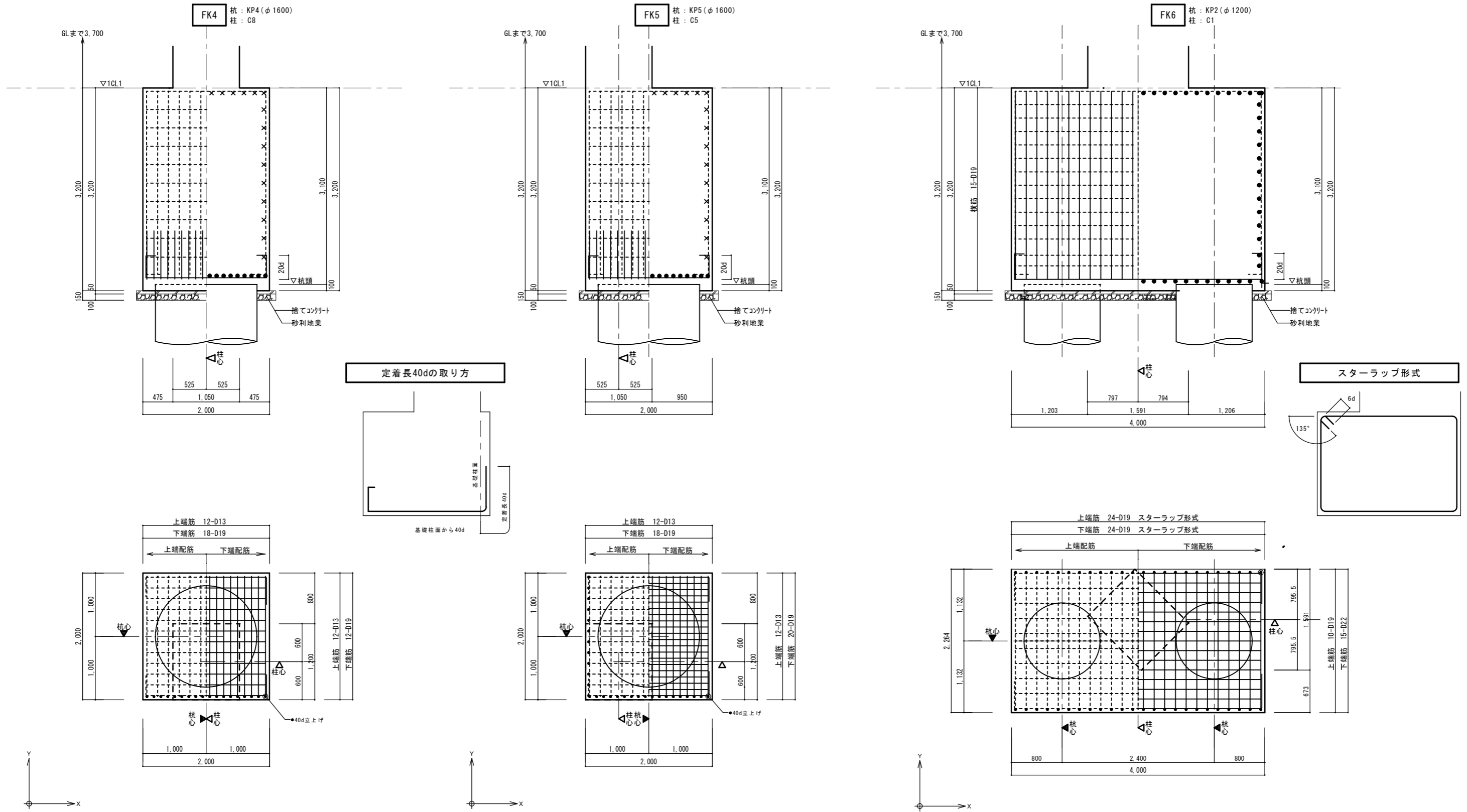
定着長40dの取り方



特記なき限り下記による	凡例							
	・異形鉄筋の断面表示記号							
	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
	●	×	⊗	●	○	⊙	⊙	⊙
1. 横筋はD13@300以内とする。	・◁は、柱心を示す。							
2. FLからの基礎下端位置は、基礎伏図による。	・◀は、杭心を示す。							
3. ※印寸法はフーチング下端を示し、基礎伏図による。								
4. 杭充填のコンクリートはフーチングと同じコンクリート強度のものとする。								

工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 基礎リスト 1		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:30	(A3)S=1:60	(建築) S-4.3
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

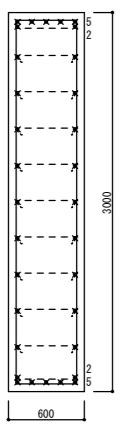
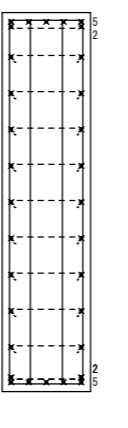
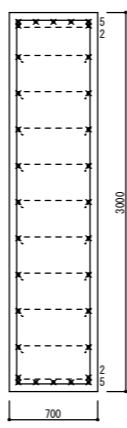
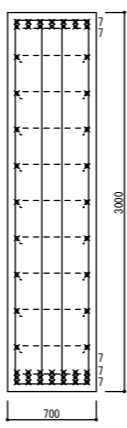

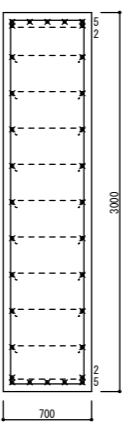


<p>特記なき限り下記による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 横筋はD13@300以内とする。</li> <li>2. FLからの基礎下端位置は、基礎伏図による。</li> <li>3. ※印寸法はフーチング下端を示し、基礎伏図による。</li> <li>4. 杭充填のコンクリートはフーチングと同じコンクリート強度のものとする。</li> </ol>	<p>凡例</p> <p>・ 異形鉄筋の断面表示記号</p> <table border="1"> <tr> <td>D10</td> <td>D13</td> <td>D16</td> <td>D19</td> <td>D22</td> <td>D25</td> <td>D29</td> <td>D32</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>×</td> <td>⊗</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>⊙</td> <td>⊗</td> <td>⊙</td> </tr> </table> <p>・ ◁ は、柱心を示す。 ・ ◀ は、杭心を示す。</p>	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	●	×	⊗	●	○	⊙	⊗	⊙
D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32										
●	×	⊗	●	○	⊙	⊗	⊙										

工事名	末宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	管理棟 基礎リスト 2
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S=1:30 (建築) (A3) S=1:60 (図面番号) S-4.4
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

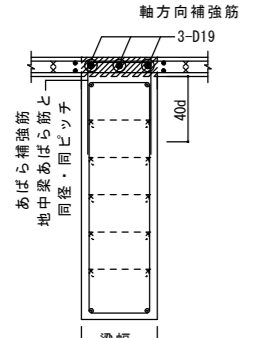
地中梁リスト S=1/30

階	符号	KG101	KG102	KG103	KG104	KG105	KG106	KG107		KG108	KG109	KG110		CG101	CG102	B103	B104
		断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	端部	中央	全断面	全断面	端部	中央	全断面	全断面	全断面
B1FL	断面		同左	同左	同左	同左	同左				同左						
コンクリート		600x3000						700x3000		700x3000		700x3000					
上端筋		5/2-D29						5/2-D29		7/7-D29		5/2-D29					
下端筋		5/2-D29						5/2-D29		7/7/7-D29		5/2-D29					
スターラップ		□ D13@200						□ D16@200		□ D16@200		□ D16@200					
腹筋(段)		9-D13						9-D13		9-D13		9-D13					

**共通事項 特記なき限り下記による**

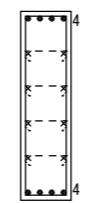
**地中梁増打部配筋要領図 S=1/30**

- 増打50mm未満の時は配筋不要とする
- 下部増打がある場合、上部増打補強と同等とする。
- 幅300未満の地中梁の補強主筋は2本とする



- 地中梁天端は軸組図・地中梁リストによる。
- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。  
(あばら筋@150の時は幅止め筋はD10@900以内となる)
- 釣り上げ筋はD10@1,000以内とする。
- 捨てコンクリート厚50とする。
- 砂利地業厚100とする。
- 梁主筋の柱内への定着は、構造関係共通事項による。

**地中小梁リスト S=1/30**

符号	FB101		FB4	
	位置	全断面	両端部	中央部
断面				
B x D	400 x 1500			
上端主筋	4-D25			
下端主筋	4-D25			
スターラップ	□ -D13@200			
腹筋	4 x 2-D13			
備考	3階床			

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

**凡例**

・異形鉄筋の断面表示記号

D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
●	×	∅	●	○	⊙	⊗	⊕

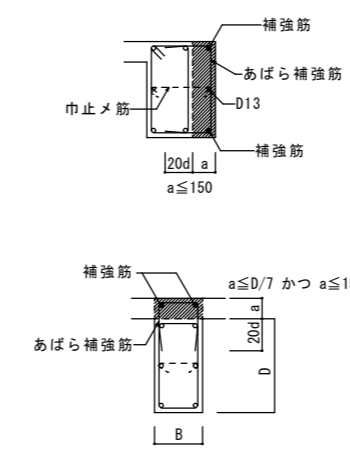
工事名	来宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 地中梁リスト		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-4 5
会社名	株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫



大梁リスト		S=1/30												
		1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。 2. 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。												
階	符号 断面名	KG101	KG102	KG103	KG104	KG105	KG106	KG107		KG108	KG109	KG110		
		全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	端部	中央	全断面	全断面	端部	中央
RF	断面				同左	同左	同左				同左			
	コンクリート	450x700	450x700	450x700					600x950	600x950			600x950	600x950
	上端筋	4-D29	4-D29	4-D29					4/4-D29	4/4-D29			4/4-D29	4/4-D29
	下端筋	4-D29	4-D29	4-D29					4/2-D29	4/2-D29			4/2-D29	4/2-D29
	スターラップ 縦筋	□ D13@200 1-D13	■ D13@200 1-D13	□ D13@200 1-D13					□ D13@150 2-D13	□ D13@150 2-D13			□ D13@100 2-D13	□ D13@100 2-D13
3FL	断面				同左	同左	同左				同左			
	コンクリート	450x800	450x800	450x800					650x1250	650x1250			650x1250	650x1250
	上端筋	4-D29	4/2-D29	4-D29					7/5-D29	6/4-D29			6/4-D29	6/4-D29
	下端筋	4-D29	4/2-D29	4-D29					7/3-D29	6/2-D29			6/4-D29	6/4-D29
	スターラップ 縦筋	□ D13@200 1-D13	■ D13@200 1-D13	■ D13@200 1-D13					□ D13@100 3-D13	□ D13@100 3-D13			□ D13@100 3-D13	□ D13@100 3-D13
2FL	断面				同左	同左	同左				同左			
	コンクリート	500x950	600x950	500x950					900x1600	900x1600			900x1600	900x1600
	上端筋	4-D29	4/3-D29	4-D29					10/10-D29	10/10-D29			10/10-D29	10/10-D29
	下端筋	4-D29	4/3-D29	4-D29					10/10-D29	10/10-D29			10/10-D29	10/10-D29
	スターラップ 縦筋	□ D13@200 2-D13	■ D13@100 2-D13	□ D13@200 2-D13					□ D16@100 4-D13	□ D16@125 4-D13			□ D16@100 4-D13	□ D16@100 4-D13
1FL	断面				同左	同左	同左				同左			
	コンクリート	500x1000	500x1000	500x1000					800x1500	700x1500			800x1500	800x1500
	上端筋	4-D29	4/2-D29	4-D29					7/7-D29	6/6-D29			7/7-D29	7/7-D29
	下端筋	4-D29	4/2-D29	4-D29					7/7-D29	6/4-D29			7/7-D29	7/7-D29
	スターラップ 縦筋	□ D13@200 2-D13	□ D13@200 2-D13	□ D13@200 2-D13					□ D13@100 4-D13	□ D16@200 4-D13			□ D13@100 4-D13	□ D16@200 4-D13

大梁増打要領図



- ・補強筋は、梁主筋の1段階し径（D16以上）とする。
- ・あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。
- ・腹筋ピッチは、梁の腹筋と合わせる。
- ・B≧400の場合は補強筋を3本とする。
- ・梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。
- ・ハッチ部分は増打コンクリートを示す。
- ・150以上の増打ちは図示による。
- ・増打ち50以下は補強なし。

特記なき限り下記による	凡例
1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。	・異形鉄筋の断面表示記号
2. 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。	D10 D13 D16 D19 D22 D25 D29 D32
3. 梁主筋の柱内への定着は、「構造関係共通事項」による。	● × ◻ ● ○ ⊙ ⊗ ⊙

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	米宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 大梁リスト		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60	図面番号	(建築) S-4.7
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

小梁リスト S=1/30

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

符号	KB101	KB102	KB103	KB104			KB105			KB107		KB108	KB109	KB110
位置	全断面	全断面	全断面	左端部	中央部	右端部	左端部	中央部	右端部	両端部	中央部	全断面	全断面	全断面
断面														
B×D	350×600	350×600	350×600	450×750			450×750			450×750		450×750	450×750	350×1100
上端主筋	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4/3-D25	4/3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
下端主筋	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4/2-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4/2-D25	4/4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
スタップ	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@200	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@150	□ -D13@200	▣ -D13@100	□ -D13@150
腹筋	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	1×2-D13	2×2-D13
備考	R階床	3階床	2階床	1階床			1階床			1階床		1階床	1階床	3階床

符号	KB111	KB112												
位置	全断面	全断面												
断面														
B×D	350×700	450×750												
上端主筋	4-D25	4/4-D25												
下端主筋	4-D25	4-D25												
スタップ	□ -D13@200	▣ -D13@100												
腹筋	1×2-D13	1×2-D13												
備考	1階、2階床	1階床												

片持梁リスト S=1/30

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。

符号	CG1	CG2	KCB1	KCB2										
位置	全断面	全断面	全断面	全断面										
断面														
B×D	450×900	450×1000	450×750	450×750										
上端主筋	4/4-D25	4/4-D25	4/4-D25	4/4-D25										
下端主筋	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25										
スタップ	□ -D13@150	□ -D13@150	▣ -D13@100	▣ -D13@100										
腹筋	2×2-D13	2×2-D13	1×2-D13	1×2-D13										
備考	3階床	2階床	2階床	1階床										

特記なき限り下記による

- 幅止め筋はD10@1,000以内とする。
- 吊上げ筋はD10@1,000以内とする。
- 梁主筋の柱内への定着は、「構造関係共通事項」による。

凡例

・異形鉄筋の断面表示記号

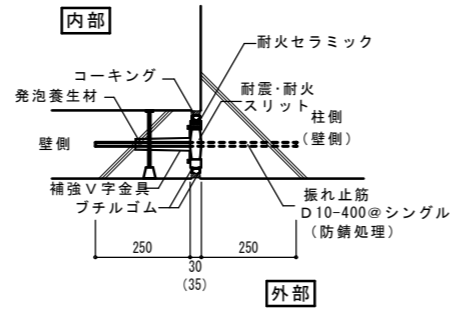
D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
●	×	⊗	●	○	⊙	⊙	⊙

工事名	米宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 小梁・CG梁リスト		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1) S=1:30	図面番号	(建築) S-48
会社名	株式会社 小澤英夫		
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

株式会社小澤英夫 一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

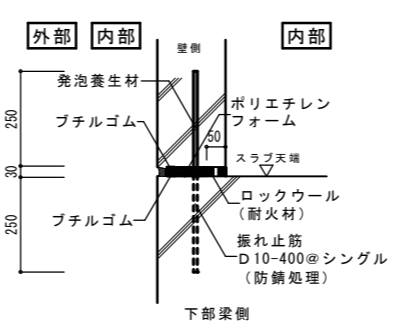
符号	KEW400	KEW200	KEW180	KEW160						
断面										
壁厚	400	200	180	160						
縦主筋	D19@150(5'ブ)	D13@150(5'ブ)	D13@200(5'ブ)	D13@200(5'ブ)						
横主筋	D19@150(5'ブ)	D13@150(5'ブ)	D13@150(5'ブ)	D13@150(5'ブ)						
開口補強	縦筋	3-D16	2-D16	2-D16						
	横筋	3-D16	2-D16	2-D16						
	斜筋	3-D19	2-D19	2-D19						
備考										

符号	W200	KW160, W160	KW160A	CW101	W120	KW200				開口部補強
断面										
壁厚	200	160	160	160	120	200				
縦主筋	D13@200(5'ブ)	D13@200(5'ブ)	D16@125(5'ブ)	D13@200(5'ブ)	D13@200(シグ)	D16@200(5'ブ)				
横主筋	D13@200(5'ブ)	D13@150(5'ブ)	D13@200(5'ブ)	D13@200(5'ブ)	D13@200(シグ)	D13@200(5'ブ)				
開口補強	縦筋	2-D16	2-D13	2-D13	2-D18	1-D13				
	横筋	2-D13	2-D13	2-D13	2-D16	1-D13				
	斜筋	2-D13	2-D13	2-D13		1-D13				
備考										

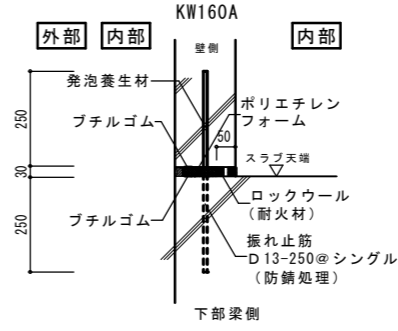


垂直構造スリット平面図

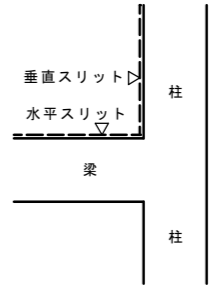
※ ( ) 内の数値は1階部分を示す



水平構造スリット断面図



水平構造スリット断面図



特記なき限り下記による	凡例
1. 幅止め筋はD10@1,000以内とする。	・ 異形鉄筋の断面表示記号
	D10 D13 D16 D19 D22 D25 D29 D32
	● × ◯ ● ○ ● ● ●

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	米宮浄水場再整備事業 土木・建築工事
工事箇所	熱海市 福道町 地内
図面名	管理棟 壁リスト
作成年月日	令和 8年 3月
縮尺	(A1) S=1:30 (A3) S=1:60 図面番号 (建築) S-49
会社名	
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課

スラブリスト

符号	版厚	段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
見本	180	上端配筋	D10-D13交互@200	D10-D13交互@200	
		下端配筋	D10@200	D10@200	
KS101	150	上端配筋	D13@200	D13@200	R階屋根
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS103	150	上端配筋	D13@200	D13@200	3階会議室・ホール
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS104	150	上端配筋	D13@200	D13@200	3階倉庫
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS105	150	上端配筋	D13@200	D13@200	3階トイレ/2階その他床
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS106	150	配筋は階段配筋詳細図による			階段段床(平均300)
KS107	150	配筋は階段配筋詳細図による			階段段床(平均210)
KS109	150	上端配筋	D13@200	D13@200	2階中央監視室
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS110	150	上端配筋	D13@200	D13@200	2階上記+その他床
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS111	150	上端配筋	D13@200	D13@200	2階空調機械室+その他床
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS112	180	上端配筋	D13@200	D13@200	1階次亜室・通路
		下端配筋	D13@200	D13@200	
KS112A	250	上端配筋	D13@150	D13@150	1階ストレーナ室
		下端配筋	D13@150	D13@150	

基礎スラブリスト

符号	版厚	段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
KS113	200	上端配筋	D13@200	D13@200	地階
		下端配筋	D13@200	D13@200	

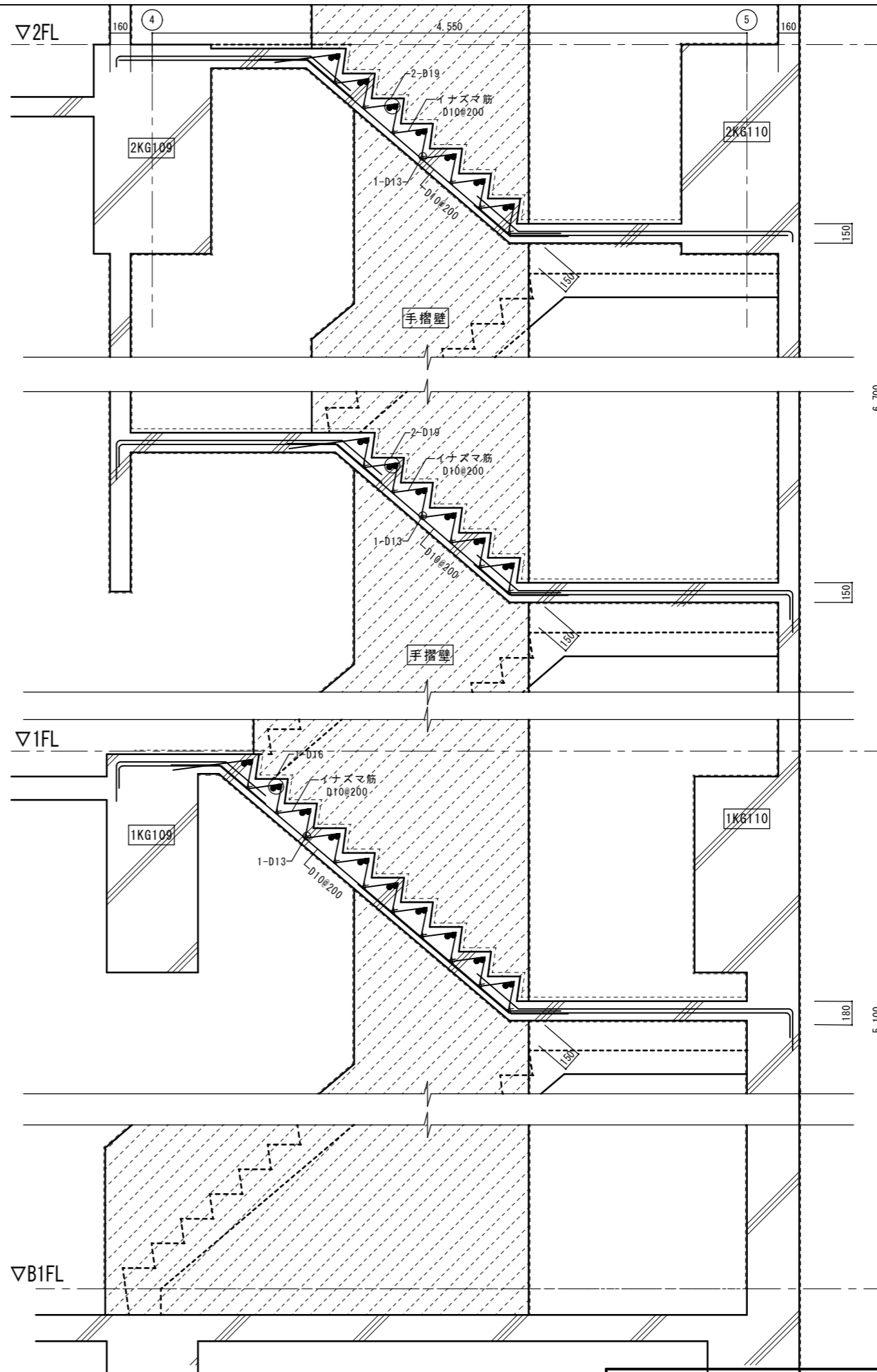
片持スラブリスト

符号	版厚		段位	短辺方向 (主筋方向)	長辺方向 (配筋方向)	備考
	元端	先端				
KCS101	200	150		D13@200	D13@200	R階屋根
				D13@200	D13@200	
KCS102	150			D13@200	D13@200	3階屋根
				D13@200	D13@200	
KCS103	150			D13@200	D13@200	2階出入口屋根
				D13@200	D13@200	
KCS109	150			D13@200	D13@200	2階中央監視室
				D13@200	D13@200	
KCS115	200	150		D13@200	D13@200	外階段底
				D13@200	D13@200	
KCS104	150			D13@200	D13@200	1階出入口
				D13@200	D13@200	

凡例

・異形鉄筋の断面表示記号

D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
●	×	⊙	●	○	◎	⊗	⊕



階段配筋詳細図 1/20

株式会社大場上下水道設計一級建築士事務所  
 静岡県知事登録 第5807号  
 管理建築士 一級建築士 第67994号 小澤英夫

工事名	未宮浄水場再整備事業 土木・建築工事		
工事箇所	熱海市 福道町 地内		
図面名	管理棟 スラブリスト		
作成年月日	令和 8年 3月		
縮尺	(A1)S=1:20	図面番号	(建築) S-50
	(A3)S=1:40		
会社名			
事業者名	熱海市 公営企業部 水道温泉課		

一級建築士 登録 第87772号 構造設計一級建築士 第4620号 澤木健治

